

注3

大学番号：国078

[平成28年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

意見伺い

大分大学 福祉健康科学部 福祉健康科学科

注2

【意見伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 大分大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課企画係

職名・氏名 企画係長・^{クロキ}黒木 ^{マモル}護

電話番号 097-554-7787

（夜間） 097-554-7787

F A X 097-554-7413

e-mail kikaku@oita-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

福祉健康科学部

<福祉健康科学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	39
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	40
5. 教員組織の状況	42
6. 留意事項等に対する履行状況等	107
7. その他全般的事項	111

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 大分大学

(2) 大学名 大分大学

(3) 大学の位置

〒870-1192
大分県大分市大字旦野原700番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(キタノ セイゴウ) 北野正剛 (平成23年10月)		
学部長	(キヌガサ カズシゲ) 衣笠一茂 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
福祉健康科学部 福祉健康科学科 学士(福祉健康科学)	保健衛生学関係(リハビリテーション関係) 社会学・社会福祉学関係 文学関係	4年	100人	— 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 100 () []	人 () []	人 100 () []	人 () []	人 100 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.06倍	
志願者数	422 () []	— () []	451 () []	— () []	418 () []	— () []	() () []	() () []		
受験者数	275 () []	— () []	291 () []	— () []	262 () []	— () []	() () []	() () []		
合格者数	109 () []	— () []	115 () []	— () []	116 () []	— () []	() () []	() () []		
B 入学者数	104 () []	— () []	105 () []	— () []	109 () []	— () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.04		1.05		1.09					

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	104 [-] (-)	- [-] (-)	105 [-] (-)	- [-] (-)	109 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	
2年次	/		103 [-] (-)	- [-] (-)	105 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	
3年次	/		/		103 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	104 [-] (-)		208 [-] (-)		317 [-] (-)		[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成28年度	104 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学(1人)
平成29年度	208 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	317 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
合 計	629 人	1 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{104} = \boxed{0.96} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{208} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{317} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<福祉健康科学部 福祉健康科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	生涯学習論入門	1・2・3・4 前	2								兼1	
	スポーツと生活	1・2・3・4 前	2								兼2	
	大学開放論-社会人の学びと大学生の学び-	1・2・3・4 後	2								兼1	
	学習ボランティア入門	1・2・3・4 前	2								兼1	
	中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～	1・2 前	2								兼1	
	木材加工の技術	1・2・3・4 後	2								兼2	
	コンピュータ科学入門	1・2・3・4 前	2								兼8	
	初等教育のためのICT活用	1・2・3・4 後	2								兼3	
	人類の知的遺産と向き合う	1・2・3・4 後	2								兼1	
	基礎ゼミ	1 前	2			9	6	5	3			
	導入・転換											
	社会理論と社会システム	1 前	2			1						
	文化・国際	西洋思想の源流	1・2・3・4 前	2								兼1
	大分美術史概論	1・2・3・4 前	2									兼1
器楽の楽しみ	1・2・3・4 前	2									兼2	
国文学作品研究	1 前	2									兼1	
古典文学講読	1・2 前	2									兼1	
水彩画の魅力	1・2・3・4 前	2									兼1	
手作り絵本の楽しみ	1・2・3・4 後	2									兼1	
西洋音楽史入門	1・2・3・4 後	2									兼1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	生涯学習論入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	スポーツと生活(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼2
	大学開放論-社会人の学びと大学生の学び-(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1
	学習ボランティア入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	中小企業の魅力の発見と発信	1・2 前	2									兼1
	木材加工の技術(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼2
	コンピュータ科学入門	1・2・3・4 前	2									兼9
	初等教育のためのICT活用(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼2
	人類の知的遺産と向き合う	1・2・3・4 後	2									兼1
	基礎ゼミ	1 前	2			8	5	7	4			
	導入・転換											
	ものづくり入門	1・2・3・4 前	2									兼2
	情報処理入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	社会理論と社会システム	1 前	2			1						
	男女共同参画入門	1・2・3・4 後	2									兼2
	分大キャンパスライフ入門	1 前	2									兼1
	職業とキャリア開発	1・2・3・4 後	2									兼1
	プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～	1・2・3・4 前	2									兼2
	プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～	1・2・3・4 後	2									兼2
コミュニケーション入門I	1・2・3・4 前	2									兼1	
コミュニケーション入門II	1・2・3・4 後	2									兼1	
初年次地域キャリアデザインワークショップ	1・2 前	2									兼1	
文化・国際	西洋思想の源流(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1
大分美術史概論(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1	
器楽の楽しみ	1・2・3・4 前	2									兼2	
国文学作品研究(未開講)	1・2 前	2									兼1	
古典文学講読(未開講)	1・2 前	2									兼1	
水彩画の魅力(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1	
手作り絵本の楽しみ	1・2・3・4 後	2									兼1	
西洋音楽史入門(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	文化人類学	1-2-3-4 前		2								兼1
	イギリス近代史	1-2-3-4 前		2								兼1
	前近代日本の国家と社会	1-2-3-4 後		2			1					
	医学史のプロムナード	1-2-3-4 後		2								兼1
	中国史学緒論	1-2-3-4 前		2								兼1
	東アジアの諸相	1-2-3-4 後		2								兼1
	国際関係入門	1-2-3-4 後		2								兼1
	英語ゼミナールA	2-3-4 前		2								兼1
	英語ゼミナールB	2-3-4 前		2								兼1
	英語ゼミナールD	2-3-4 後		2								兼1
	英語ゼミナールE: 英語運用力養成訓練 I	2-3-4 前		2								兼1
	英語ゼミナールF: 英語運用力養成訓練 II	2-3-4 後		2								兼1
	応用中国語 I	2-3-4 前		2								兼1
	応用中国語 II	2-3-4 後		2								兼1
	応用ドイツ語 I	2-3-4 前		2								兼1
	応用ドイツ語 II	2-3-4 後		2								兼1
	応用フランス語 I	2-3-4 前		2								兼1
	応用フランス語 II	2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修	1-2-3-4 前後		2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	文化人類学(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1
	イギリス近代史	1-2-3-4 前		2								兼1
	前近代日本の国家と社会	1-2-3-4 後		2			1					
	医学史のプロムナード(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1
	中国史学緒論	1-2-3-4 前		2								兼1
	東アジア史の諸相(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1
	国際関係入門	1-2-3-4 後		2								兼1
	バロック音楽の世界(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1
	ハングルとその文化 I	1-2-3-4 前		2								兼1
	ハングルとその文化 II	1-2-3-4 後		2								兼1
	国際健康コンシェルジュ養成講座	1-2-3-4 前		1								兼4
	フェアトレード入門	1-2-3-4 前		2								兼2
	プロダクトデザイン	1-2-3-4 後		2								兼1
	美術文化論	1-2-3-4 後		2								兼1
	「現代音楽」とはなにか	1-2-3-4 前		2								兼1
	文章構成法(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1
	大学と社会	1-2-3-4 後		2								兼1
	英語ゼミナールA	2-3-4 後		2								兼1
	英語ゼミナールB	2-3-4 前		2								兼1
	英語ゼミナールD	2-3-4 後		2								兼1
英語ゼミナールE: 英語運用力養成訓練 I	2-3-4 前		2								兼1	
英語ゼミナールF: 英語運用力養成訓練 II	2-3-4 後		2								兼1	
応用中国語 I	2-3-4 前		2								兼1	
応用中国語 II	2-3-4 後		2								兼1	
応用ドイツ語 I	2-3-4 前		2								兼1	
応用ドイツ語 II	2-3-4 後		2								兼1	
応用フランス語 I	2-3-4 前		2								兼1	
応用フランス語 II	2-3-4 後		2								兼1	
初等教育のためのものづくり(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼2	
アカデミック・イングリッシュ I (リーディング & ライティング)	1-2-3-4 前		2								兼1	
アカデミック・イングリッシュ II (スピーキング)	1-2-3-4 前		2								兼1	
日本語文法分析	1-2-3-4 前		2								兼1	
留学英語 I (リスニング)	1-2-3-4 後		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
教養教育科目	文化・国際											
	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ	1-2-3-4 後	2								兼1	
	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ	1-2-3-4 前	2								兼1	
	日本語学Ⅰ	1-2-3-4 後	2								兼1	
	表現技術(口頭発表)	1-2-3-4 前	2								兼1	
	言語と社会	1-2-3-4 後	2								兼1	
	海外研修	1-2-3-4 通	2			1	1					

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育科目	留学英語Ⅱ(リーディング)	1-2-3-4 後	2								兼1
	狂言で大分を学ぶ	1-2-3-4 前	2								兼2
	サステナビリティ大分	1-2-3-4 前	2								兼1
	トビタテ留学準備英語	1-2-3-4 前	2								兼1
	ビジネスジャパニーズ演習3	1-2-3-4 前	2								兼1
	ビジネスジャパニーズ演習4	1-2-3-4 前	2								兼1
	ミニトビタテ海外研修	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅰ)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅱ)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・培材大学校)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・釜山大学校)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅰ)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅱ)	1-2-3-4 前	2								兼1
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ)	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ)	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修(中国・江漢大学)	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学)	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修(フィリピン・アデネオデマニラ大学)	1-2-3-4 後	2								兼1
	大分でのプロジェクトプランニング, ボランティア, インターンシップ3	1-2-3-4 後	2								兼2
	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ	1-2-3-4 後	2								兼1
	日本語学Ⅰ	1-2-3-4 後	2								兼1
	表現技術	1-2-3-4 後	2								兼1
	海外研修	1-2-3-4 通	2			1	1				
	美の世界	1-2-3-4 前	2								兼1
	図像学の世界	1-2-3-4 前	2								兼1
	大分事情	1-2-3-4 前	2								兼1
	東南アジアの社会と教育	1-2-3-4 前	2								兼1
版圖の楽しみ	1-2-3-4 前	2								兼1	
中世イタリアの生活史Ⅱ	1-2-3-4 前	2								兼1	
土地利用論	1-2-3-4 後	2								兼1	
グローバル・ベシックス	1-2-3-4 前	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
文化・国際												
教養教育科目	現代国際政治と日本	2・3・4 後	2									兼1
	現代社会と法	1・2・3・4 後	2									兼1
	税金入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4 後	2									兼1
	日本のマネジメント	1・2・3・4 前	2									兼1
	会社組織のしくみ	1・2・3 前	2									兼1
	会社法入門	1・2・3・4 後	2									兼1
	革新的企業経営	1・2・3・4 前	2									兼1
	企業の価格戦略と消費者の行動	1・2・3・4 前	2									兼1
	企業ファイナンス入門	1・2・3・4 後	2									兼1
	金融とわたしたちの生活	1・2・3・4 後	2									兼1
	グローバル経済入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	経営学の基礎	1・2・3・4 後	2									兼1
	経済学で物事をみる	1・2・3・4 後	2									兼1
	経済学を学ぶ	1・2・3・4 前	2									兼1
	経済統計を読む	1・2・3・4 前	2									兼1
	経済と倫理	1・2・3・4 後	2									兼1
資本市場論	1・2・3・4 前	2									兼1	
消費者と企業	1・2 後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
文化・国際	日本経済のグローバル化	1・2・3・4 後	2									兼1
	Sustainability and Glocal Development in Oita	1・2・3・4 前	2									兼1
	異文化コミュニケーション	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本文法とディスコース	1・2・3・4 前	2									兼2
	EUの政治経済	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本ポピュラー・カルチャー論C: アニメ&映画研究	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本ポピュラー・カルチャー論D: マンガ研究	1・2・3・4 前	2									兼1
	グローバル化と政治経済	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本型経営入門	1・2・3・4 後	2									兼1
	地域文化資源論	1・2・3・4 前	2									兼1
大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ2	1・2・3・4 前	2									兼2	
認知言語学から見た日英語対照分析	1・2・3・4 後	2									兼1	
電気電子工学概論	1・2・3・4 前	2									兼10	
教養教育科目	現代国際政治と日本	2・3・4 前	2									兼1
	現代社会と法	1・2・3・4 後	2									兼1
	税金入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	日本国憲法	1・2・3・4 後	2									兼1
	日本のマネジメント(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1
	会社組織のしくみ(未開講)	1・2・3 前	2									兼1
	会社法入門(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1
	革新的企業経営(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1
	企業の価格戦略と消費者の行動(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1
	企業ファイナンス入門	1・2・3・4 後	2									兼1
	金融とわたしたちの生活(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1
	グローバル経済入門	1・2・3・4 前	2									兼1
	経営学の基礎	1・2・3・4 前	2									兼1
	経済学で物事をみる	1・2・3・4 後	2									兼1
	経済学を学ぶ	1・2・3・4 前	2									兼1
	経済統計を読む(未開講)	1・2・3・4 前	2									兼1
	経済と倫理(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1
資本市場論	1・2・3・4 前	2									兼1	
消費者と企業(未開講)	1・2・3・4 後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
社会・経済	食と農の地理学	1-2-3-4 前	2							兼1
	日本経済入門	1-2-3-4 前	2							兼1
	日本の財政	1-2-3-4 後	2							兼1
	人間・労働と技術の現代史	1-2-3-4 前	2							兼1
	経済発展と貧困削減	1-2-3-4 後	2							兼1
教養教育科目	化学史	1-2-3-4 後	2							兼1
	確率と統計入門	1-2-3-4 後	2							兼1
	環境と感染症	1-2-3-4 後	2							兼1
	環境と生物	1-2-3-4 後	2							兼1
	幾何学	1-2-3-4 後	2							兼1
	ゲーム理論と社会	1-2-3-4 前	2							兼1
	原子と分子	1-2-3-4 前	2							兼3
	現代天文学と生命	1-2-3-4 前	2							兼1
	栽培学習論	1-2-3-4 前	2							兼2
	進化と多様性の生物学	1-2-3-4 後	2							兼1
	数学と文化	1-2-3-4 前	2							兼1
	数学入門	1-2-3-4 後	2							兼1
	生活の化学	1-2-3-4 前	2							兼1
	生命観の変遷	1-2-3-4 前	2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
社会・経済	食と農の地理学(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	日本経済入門	1-2-3-4 前	2								兼1
	日本の財政	1-2-3-4 後	2								兼1
	人間・労働と技術の現代史	1-2-3-4 前	2								兼1
	経済発展と貧困削減	1-2-3-4 後	2								兼1
	社会調査の基礎	1-2-3-4 後	2								兼1
	日常生活の法律	1-2-3-4 前	2								兼1
	社会科学方法論入門(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	会計と社会(未開講)	2-3-4 前	2								兼1
	道路施策概論	1-2-3-4 後	2								兼1
	簿記の基礎	1-2-3-4 後	2								兼1
	知的財産入門	1-2-3-4 後	1								兼1
	現代の社会と教育	1-2-3-4 前	2								兼1
	子どものこころの育ち	1-2-3-4 前	2								兼1
	労働と法	1-2-3-4 前	2								兼1
Education of the World in Comparative Perspective	1-2-3-4 前	2								兼1	
事業創成入門	1-2-3-4 後	2								兼1	
企業会計の基礎	1-2-3-4 後	2								兼1	
キャリア論	1-2-3-4 後	2								兼1	
自然・科学	化学史	1-2-3-4 後	2								兼1
	環境と生物	1-2-3-4 後	2								兼1
	幾何学(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	ゲーム理論と社会	1-2-3-4 前	2								兼1
	原子と分子	1-2-3-4 前	2								兼1
	現代天文学と生命	1-2-3-4 前	2								兼1
	栽培学習論(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼2
	進化と多様性の生物学(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	数学と文化(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	数学入門	1-2-3-4 後	2								兼1
生命観の変遷	1-2-3-4 前	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育科目	地生態学	1-2-3-4 後	2							兼1
	抽象化と代数学	1-2-3-4 後	2							兼1
	微分法と数学	1-2-3-4 前	2							兼1
	物質の状態と変化	1-2-3-4 後	2							兼3
	物理学への招待	1-2-3-4 後	2							兼3
	身近な化学	1-2-3-4 後	2							兼1
	身近な物理学	1-2-3-4 後	2							兼1
	生命科学と社会	1-2-3-4 後	2							兼1
	エネルギー科学	1-2-3-4 前	2							兼3
	エレクトロニクスの世界 I	1-2-3-4 前	2							兼3
	エレクトロニクスの世界 II	1-2-3-4 後	2							兼3
	くらしの化学	1-2-3-4 後	2							兼2
	クルマと社会の関わり	1-2-3-4 後	2							兼1
	建築構造工学	1-2-3-4 前	2							兼5
	食品材料概説	1-2-3-4 後	2							兼1
	植物細胞工学	2 後	2							兼1
	自然・科学 情報科学の世界	1-2-3-4 後	2							兼8
初等教育のためのものづくり	1-2-3-4 前	2							兼3	
数理の世界	1-2-3-4 後	2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育科目	地生態学 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	微分法と数学 (未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	物質の状態と変化	1-2-3-4 後	2								兼1
	物理学への招待 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼3
	身近な化学 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	身近な物理学 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	エネルギー科学	1-2-3-4 前	2								兼2
	エレクトロニクスの世界 I	1-2-3-4 前	2								兼3
	エレクトロニクスの世界 II	1-2-3-4 後	2								兼2
	くらしの化学	1-2-3-4 後	2								兼2
	建築構造工学	1-2-3-4 前	2								兼4
	食品材料概説	1-2-3-4 後	2								兼1
	植物細胞工学	1-2-3-4 後	2								兼1
	自然・科学 情報科学の世界	1-2-3-4 後	2								兼8
	数理の世界	1-2-3-4 後	2								兼1
	電気の世界 I	1-2-3-4 前	2								兼1
	ファジィの数理 (未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	環境の化学	1-2-3-4 前	2								兼2
	自然災害と防災の科学 (未開講)	1-2-3-4 前	2								兼5
	情報システム概論 (未開講)	1-2-3-4 前	2								兼4
	教養としてのコンピュータ	1-2-3-4 後	2								兼1
	建築入門	1-2-3-4 後	2								兼10
	応用解析 II	1-2-3-4 前	2								兼1
海流とその研究 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1	
電気の世界 II	1-2-3-4 後	2								兼1	
生化学	1-2-3-4 後	2								兼2	
数学の世界 (未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1	
人体の構造と生理	1-2-3-4 前	2				2		1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 福祉・地域	地域における仕事と社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	子育て支援の地理学	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域の住まい論	1-2-3-4 後	2								兼1
	自然災害と防災の科学	1-2-3-4 前	2								兼5
	建築環境計画	1-2-3-4 前	2								兼6
	カラダの見方・考え方	1-2-3-4 後	2								兼1
	地球環境とエネルギー入門	1-2-3-4 前	2								兼2
	社会福祉と自立思想	1-2-3-4 後	2			1					
	障がい者福祉入門	1-2-3-4 後	2					1			
	アルコール関連問題入門	1-2-3-4 後	2				1				
	現代の福祉政策	1-2-3-4 後	2				1				
	市民参加と現代社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	福祉専門職の来し方	1-2-3-4 後	2					1			
	福祉テクノロジー入門	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域と財政	1-2-3-4 前	2								兼1
	東南アジアの社会と教育	1-2-3-4 前	2								兼1
	保育学基礎論	1 後	2								兼1
	学びと生活の探求	1-2 前	2								兼1
	地域社会へのまなざし	1-2-3-4 後	2								兼1
	交通から見た地域社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	世界・日本・大分の農業経済論	1-2-3-4 前	2								兼1
	大分の水I	1-2-3-4 前	2								兼6
	大分の水II	1-2-3-4 後	2								兼2
	環境の化学入門	1-2-3-4 前	2								兼2
	自然体験活動の理論と実践	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える	1-2-3-4 後	2								兼1
	地域と情報	1-2-3-4 後	2								兼1
現代における青年の心理	1-2-3-4 後	2				1					
現代社会と心理学	1-2-3-4 後	2			3	1	2				
人体の構造と生理	1-2-3-4 前	2			2		1				
高齢者の身体機能と疾病の特徴	1-2-3-4 前	2			3	1		1			
生活習慣病とその予防	1-2-3-4 後	2			2	1	2				
運動器疾患と治療・予防	1-2-3-4 後	2			1		1				
共生社会論	1前	2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 福祉・地域	地域における仕事と社会 (未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	子育て支援の地理学 (未開講)	1-2-3-4 前	2									兼1
	地域の住まい論	1-2-3-4 後	2									兼1
	建築環境計画	1-2-3-4 前	2									兼6
	カラダの見方・考え方	1-2-3-4 後	2									兼1
	地球環境とエネルギー入門	1-2-3-4 前	2									兼2
	社会福祉と自立思想	1-2-3-4 後	2				1					
	障がい者福祉入門	1-2-3-4 後	2							1		
	アルコール関連問題入門 (未開講)	1-2-3-4 後	2					1				
	現代の福祉政策	1-2-3-4 後	2					1	0			
	市民参加と現代社会	1-2-3-4 後	2									兼1
	福祉専門職の来し方 (未開講)	1-2-3-4 後	2							1		
	福祉テクノロジー入門	1-2-3-4 前	2									兼1
	地域と財政	1-2-3-4 前	2									兼1
	東南アジアの社会と教育	1-2-3-4 前	2									兼1
	保育学基礎論 (未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	学びと生活の探求	1-2 前	2									兼1
	地域社会へのまなざし (未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	交通から見た地域社会 (未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	世界・日本・大分の農業経済論 (未開講)	1-2-3-4 前	2									兼1
	大分の水I	1-2-3-4 前	2									兼4
	大分の水II	1-2-3-4 後	2									兼4
	環境の化学入門	1-2-3-4 前	2									兼2
	自然体験活動の理論と実践	1-2-3-4 前	2									兼1
	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える (未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	地域と情報	1-2-3-4 後	2									兼1
	現代における青年の心理 (未開講)	1-2-3-4 後	2						1			
現代社会と心理学	1-2-3-4 後	2			3	1	2					
人体の構造と生理	1-2-3-4 前	2			2		1					
高齢者の身体機能と疾病の特徴	1-2-3-4 前	2			3	1		1				
生活習慣病とその予防 (未開講)	1-2-3-4 後	2			2	1	0				兼2	
運動器疾患と治療・予防	1-2-3-4 後	2			1		0				兼1	
共生社会論	1前	2				1						

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
福祉・地域 教養教育科目	医療倫理	1前		2								兼1
	子どもにとっての福祉とは:社会的養護と家族支援	1-2-3-4前		2		1						
	運動学習の科学	1後		2								兼1
	エクササイズの理論と実践	1後		2								兼1
	スポーツと健康づくりの科学	1前		2								兼1
	パラエティスポーツの実践	1後		2								兼1
	レクリエーション・スポーツの科学	1前		2								兼1
英語 I	1前	1				1						
英語 II	1前	1				1						
英語 III	1後	1				1						

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
福祉・地域 教養教育科目	医療倫理	1前		2									兼1
	子どもにとっての福祉とは:社会的養護と家族支援(未開講)	1-2-3-4前		2		1							
	運動学習の科学	1後		2									兼1
	エクササイズの理論と実践	1後		2									兼1
	スポーツと健康づくりの科学	1前		2									兼1
	パラエティスポーツの実践	1後		2									兼1
	レクリエーション・スポーツの科学	1前		2									兼1
	人生設計から社会人基礎力をつける	1-2-3-4前		2									兼1
	少子高齢化と地域福祉社会	1-2-3-4前		2									兼1
	大分県の歴史 I	1-2-3-4前		2									兼1
	創造的思考法	1-2-3-4前		2									兼1
	医療社会学	1-2-3-4前		2									兼1
	子どもの人権と福祉	1-2-3-4前		2						1			
	口腔から考える保健・医療・福祉(未開講)	1-2-3-4前		2					1				
	学習意欲の心理学	1-2-3-4前		2									兼1
	日本の環境政策	1-2-3-4前		2									兼1
	インストラクショナルデザイン入門	1-2-3-4前		2									兼1
	大分県の歴史 II	1-2-3-4前		2									兼1
	社会福祉学・高齢者介護を中心に	1-2-3-4前		2									兼1
	大分の地域資源	1-2-3-4前		2									兼1
	心理学を知る(未開講)	1-2-3-4前		2									兼1
	大分の人と学問	1-2-3-4前		2									兼3
	シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日	1-2-3-4前		2									兼1
	生命保険論～人生を考える～	1-2-3-4前		2									兼1
	地域と財政	1-2-3-4前		2									兼1
	健康と看護	1-2-3-4前		2									兼1
	家族と法	1-2-3-4前		2									兼1
高度化①「地域ブランディング」	1-2-3-4前		2									兼2	
高度化②「利益共有型インターンシップ(企業型)」	2-3-4前		4									兼1	
高度化②「利益共有型インターンシップ(地域豊じょう型)」	2-3-4前		4									兼1	
高度化②「高度化学習ポランディア実践」	2-3-4後		4									兼1	
英語 I	1前	1				1							
英語 II	1前	1				1							
英語 III	1後	1				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	英語Ⅳ	1後	1			1						
	基礎中国語Ⅰ	1前			1							兼1
	基礎中国語Ⅱ	1後			1							兼1
	基礎ドイツ語Ⅰ	1前			1							兼2
	基礎ドイツ語Ⅱ	1後			1							兼2
	基礎フランス語Ⅰ	1前			1							兼1
	基礎フランス語Ⅱ	1後			1							兼1
共通基礎科目	福祉健康科学概論	1前	2			1						
	地域包括ケア概論	2前	2			2						
	地域マネジメント論	3前	2									兼1
	ライフサポート論	4前	2			3	1					兼1
	アーリー・エクスポートジャー	1前	1			8	6	5	3			
共通展開科目	看護学概説	1前	2			1						
	人体の構造と機能及び疾病	1前	2			2		1				
	リハビリテーション医学・概論	1後	2			1						
	地域リハビリテーション学	4後	2					1				
	生理学Ⅰ	1前	2			1						
	解剖学Ⅰ	1前	2					1				
	病理学	1後	2									兼1
	人間発達学	1後	2			1		1				
	内部障害とリハビリテーション	2前	2			1						
	運動器疾患とリハビリテーション	2前	2			1						
	がんとリハビリテーション	2前	2			4						兼1
	神経疾患とリハビリテーション	2前	2			1						
	言語聴覚療法学	2前	1									兼1
社会分野	社会保障論Ⅰ	2前	2			1						
	保健医療サービス論	2前	2			1						
	福祉サービスの組織と運営	3後	2									兼1
	地域福祉論Ⅰ	2前	2					1				
	現代社会と福祉Ⅰ	1前	2			1						
	高齢者福祉論Ⅰ	1後	2					1				
	心理分野	心理学概論	1前	2			1	1				
社会心理学		3後	2			1						
コミュニティ心理学		4後	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	英語Ⅳ	1後	1				1					
	基礎中国語Ⅰ	1前			1							兼1
	基礎中国語Ⅱ	1後			1							兼1
	基礎ドイツ語Ⅰ	1前			1							兼2
	基礎ドイツ語Ⅱ	1後			1							兼2
	基礎フランス語Ⅰ	1前			1							兼1
	基礎フランス語Ⅱ	1後			1							兼1
共通基礎科目	福祉健康科学概論	1前	2				1					
	地域包括ケア概論	2前	2				2					
	地域マネジメント論	3前	2									兼1
	ライフサポート論	4前	2				3	1				兼1
	アーリー・エクスポートジャー	1前	1				7	6	5	4		兼1
共通展開科目	看護学概説	1前	2				1					
	人体の構造と機能及び疾病	1前	2				2		1			
	リハビリテーション医学・概論	1後	2				1					
	地域リハビリテーション学	4後	2				1		0			
	生理学Ⅰ	1前	2				2		1			
	解剖学Ⅰ	1前	2				2		1			
	病理学	1後	2				2					兼1
	人間発達学	1後	2				2		1	1		
	内部障害とリハビリテーション	2前	2				2		1			
	運動器疾患とリハビリテーション	2前	2				2		1			
	がんとリハビリテーション	2前	2				2		4			兼1
	神経疾患とリハビリテーション	2前	2				2		1	0		
	言語聴覚療法学	2前	1				1					兼1
社会分野	社会保障論Ⅰ	2前	2					0		1		
	保健医療サービス論	2前	2					1				
	福祉サービスの組織と運営	3後	2									兼1
	地域福祉論Ⅰ	2前	2							1		
	現代社会と福祉Ⅰ	1前	2					1	0			
	高齢者福祉論Ⅰ	1後	2							1		
	心理分野	心理学概論	1前	2					1	1		
社会心理学		3後	2					1				
コミュニティ心理学		4後	2					1				

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通展開科目	ライフサイクルの心理学	1後	2			1					
	健康心理学	1後	2				1				
	老年心理学	2前	2				1				
	障害児者心理学	2前	2				1				
	リハビリテーション心理学	1後	2				1				
	臨床心理学概論	2前	2			1					
	精神医学Ⅰ	3前	2								兼2
	精神医学Ⅱ	3後	2								兼1
チュートリアル科目	チュートリアルⅠ	2後	2			8	6	5	3		
	チュートリアルⅡ	3前	1			8	6	5	3		
	チュートリアルⅢ	3後	2			8	6	5	3		
	チュートリアルⅣ	4後	1			8	6	5	3		
基礎系	理学療法概論	2前	2					1			
	義肢装具学	2後	2					1			
医学系	生理学Ⅱ	1後	2			1					
	解剖学Ⅱ	1後	2					1			
	運動学	2前	2			1					
リハビリテーションコース専門科目	理学療法評価学Ⅰ	2後	2			1					
	理学療法評価学Ⅱ	2後	2				1				
	運動療法学	2後	2					1			
	運動器系理学療法学	3前	2						1		
	神経系理学療法学	3前	2				1				
	脳血管障害理学療法学	3前	2				1				
	内部障害理学療法学	3前	2				1				
	発達系理学療法学	3前	2								兼1
	老年期理学療法学	3前	2				1				
	神経難病理学療法学	3前	2					1			

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
共通展開科目	ライフサイクルの心理学(発達心理学A)	1後	2				1				
	健康心理学(健康・医療心理学A)	1後	2						1		
	老年心理学	2前	2						1		
	障害児者心理学	2前	2						1		
	リハビリテーション心理学	1後	2						1		
	臨床心理学概論	2前	2				1				
	精神医学Ⅰ	3前	2								兼2
	精神医学Ⅱ	3後	2								兼1
チュートリアル科目	チュートリアルⅠ	2後	2				7	6	7	4	
	チュートリアルⅡ	3前	1				7	6	7	4	
	チュートリアルⅢ	3後	2				7	6	7	4	
	チュートリアルⅣ	4後	1				7	6	7	4	
基礎系	理学療法概論	2前	2					1	0		
	義肢装具学	2後	2						1		
医学系	生理学Ⅱ	1後	2				1				
	解剖学Ⅱ	1後	2					1			
	運動学	2前	2					0	1		
理学療法コース専門科目	理学療法評価学Ⅰ	2後	2				1				
	理学療法評価学Ⅱ	2後	2					1			
	運動療法学	2後	2						1		
	運動器系理学療法学	3前	2							1	
	神経系理学療法学	3前	2					1			
	脳血管障害理学療法学	3前	2					1			
	内部障害理学療法学	3前	2					1			
	発達系理学療法学	3前	2								兼1
	老年期理学療法学	3前	2					1			
	神経難病理学療法学	3前	2					1	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
リハビリテーション分野系	慢性疼痛と理学療法学	3後	1		1								
	物理療法学	3前	1		1								
	基礎研究科目	理学療法学研究論	3前	2		5	2	1	1				
		理学療法学研究演習	4後	2		5	1		3				
	実習系	生理学実習	1後	1		1							兼1
		解剖学実習Ⅰ	1後	1				1					
		解剖学実習Ⅱ	1後	1				1					
		義肢装具学実習	2後	1									
		物理療法学実習	3前	1				1	1				
		基礎理学療法実習	3前	1		1			1				
		理学療法評価学実習	2後	1		1			1				
		運動器系理学療法学実習	3後	1				1	1				
		神経系理学療法学実習	3後	1			1	1					
		脳血管障害理学療法学実習	3後	1			1	1					
	内部障害理学療法学実習	3後	1		1				1				
	臨床実習	基礎臨床実習Ⅰ(見学)	1後	1		2	1		3				
		基礎臨床実習Ⅱ(計測)	2後	1		2	1		3				
		臨床実習Ⅰ(アセスメント)	3後	3		2	1		3				
		臨床実習Ⅱ	4前	6		1	1	1	3				
		臨床実習Ⅲ	4前	7		1	1	1	3				
社会福祉実践コース専門科目	概論系	現代社会と福祉Ⅱ	1後	2		1							
		社会調査の基礎	3前	2		1							
制度政策系	福祉行政と福祉計画	福祉行政と福祉計画	2前	2								兼1	
		社会保障論Ⅱ	2後	2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
理学療法コース専門科目	慢性疼痛と理学療法学	3後	1		1								
	物理療法学	3前	1		1								
	基礎研究科目	理学療法学研究論	3通	2		5	2	2	3				
		理学療法学研究演習	4通	2		5	2	2	3				
	実習系	生理学実習	1後	1		1							兼1
		解剖学実習Ⅰ	1前	1		1		1					
		解剖学実習Ⅱ	1後	1		1		1					
		義肢装具学実習	3前	1									
		物理療法学実習	3前	1				1	1				
		基礎理学療法実習	3前	1		1		1					
		理学療法評価学実習	2後	1		1			1				
		運動器系理学療法学実習	3後	1				1	1				
		神経系理学療法学実習	3後	1				1	0			兼1	
		脳血管障害理学療法学実習	3後	1				1	0			兼1	
	内部障害理学療法学実習	3後	1		1				1				
	臨床実習	基礎臨床実習Ⅰ(見学)	1後	1		2	1		3				
		基礎臨床実習Ⅱ(計測)	2後	1		2	1		3				
		臨床実習Ⅰ(アセスメント)	3後	3		2	1		3				
		臨床実習Ⅱ	4前	6		1	1	1	3				
		臨床実習Ⅲ	4前	7		1	1	1	3				
社会福祉実践コース専門科目	概論系	現代社会と福祉Ⅱ	1後	2		1	0						
		社会調査の基礎	3前	2		1							
制度政策系	福祉行政と福祉計画	福祉行政と福祉計画	2前	2								兼1	
		社会保障論Ⅱ	2後	2			0	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
社会福祉実践コース専門科目	地域福祉論Ⅱ	2後	2				1							
	児童・家庭福祉論	2後	2		1									
	障害児者福祉論	2後	2				1							
	高齢者福祉論Ⅱ	2前	2				1							
	公的扶助論	2前	2			1								
	就労支援サービス	2後	1										兼1	
	権利擁護と成年後見制度論	2前	2										兼1	
	更生保護制度	2後	1										兼3	
	スクールソーシャルワーク	3後	2										兼1	
	相談援助技術系	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1後	2		1								
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2前	2		1								
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2後	2		1								
		相談援助の理論と方法Ⅱ	3前	2		1								
		相談援助の理論と方法Ⅲ	3後	2		1								
		相談援助の理論と方法Ⅳ	4前	2		1								
	演習系	相談援助演習Ⅰ	3前	2		1		3						
		相談援助演習Ⅱ	3前	2		1		3						
		相談援助演習Ⅲ	3後	2				3						
		相談援助演習Ⅳ	3後	2				3						
		相談援助演習Ⅴ	4前	2				3						
	実習系	相談援助実習指導Ⅰ	2前	2				3						
		相談援助実習指導Ⅱ	3前	2				3						
		相談援助実習指導Ⅲ	3後	2				3						
		相談援助実習Ⅰ	2前	2		1		3						
		相談援助実習Ⅱ	3前	4		1		3						
	基礎研究科目	卒業研究指導Ⅰ	3前	1		5	3	3						
		卒業研究指導Ⅱ	3後	1		5	3	3						
		卒業研究Ⅰ	4前	1		5	3	3						
卒業研究Ⅱ		4後	1		5	3	3							
精神保健福祉系	精神保健学Ⅰ	3前	2										兼1	
	精神保健学Ⅱ	2後	2										兼1	
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2後	2										兼1	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2前	2										兼1	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3前	2			1							兼1	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	3後	2										兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
社会福祉実践コース専門科目	地域福祉論Ⅱ	2後	2						1					
	児童・家庭福祉論	2後	2			1								
	障害児者福祉論	2後	2							1				
	高齢者福祉論Ⅱ	2前	2							1				
	公的扶助論	2前	2						1	0				
	就労支援サービス	2後	1										兼1	
	権利擁護と成年後見制度論	2前	2										兼1	
	更生保護制度	2後	1										兼3	
	スクールソーシャルワーク	3後	2										兼1	
	相談援助技術系	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1後	2			1							
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2前	2			1							
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2後	2			1							
		相談援助の理論と方法Ⅱ	3前	2			1							
		相談援助の理論と方法Ⅲ	3後	2			1							
		相談援助の理論と方法Ⅳ	4前	2			1							
	演習系	相談援助演習Ⅰ	3前	2			1		3	1				
		相談援助演習Ⅱ	3前	2			1		3	1				
		相談援助演習Ⅲ	3後	2					3	1				
		相談援助演習Ⅳ	3後	2					3	1				
		相談援助演習Ⅴ	4前	2					3	1				
	実習系	相談援助実習指導Ⅰ	2前	2						3				
		相談援助実習指導Ⅱ	3前	2						3				
		相談援助実習指導Ⅲ	3後	2						3				
		相談援助実習Ⅰ	2前	2						3	1			
		相談援助実習Ⅱ	3前	4						3	1			
	基礎研究科目	卒業研究指導Ⅰ	3前	1			5	2	4	1				
		卒業研究指導Ⅱ	3後	1			5	2	4	1				
		卒業研究Ⅰ	4前	1			5	2	4	1				
卒業研究Ⅱ		4後	1			5	2	4	1					
精神保健福祉系	精神保健学Ⅰ	3前	2										兼1	
	精神保健学Ⅱ	3後	2										兼1	
	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2後	2										兼1	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2前	2										兼1	
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3前	2					1					兼1	
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	3後	2										兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践コース専門科目	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4前		2		1						兼1
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	3前		2		1						
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	3後		2		1						
	精神障害者の生活支援システム	3後		2								
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3後		2		1						
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4後		2		1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3後		2		1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4前		2		1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4後		2		1						
	精神保健福祉援助実習	4前		5		1						
心理学基礎系	心理学研究法	2前		2		1						
	心理統計法	1後		2		1						
	心理学基礎実験実習	1後		2		1						
	心理検査実習Ⅰ	3前		2		1						
	心理検査実習Ⅱ	3後		2		1						
	心理面接実習	3後		2		1						
	生理認知心理学系	神経心理学	3前		2		1					兼1
		生理心理学	2前		2		1					
		行動分析学	2後		2							
		認知心理学	2後		2							
発達・教育心理学系	発達と学習の心理学Ⅰ	1後		2							兼2	
	発達と学習の心理学Ⅱ	2前		2								
社会・産業心理学系	環境心理学	1前		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会福祉実践コース専門科目	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4前		2		1					兼1
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ	3前		2		1					
	精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ	3後		2		1					
	精神障害者の生活支援システム	3後		2							
	精神保健福祉援助演習Ⅰ	3後		2		1					
	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4後		2		1					
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3後		2		1					
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4前		2		1					
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4後		2		1					
	精神保健福祉援助実習	4前		5		1					
心理学基礎系	心理学研究法	2前		2		1					
	心理学統計法	1後		2		1					
	心理学実験	1後		2		1					
	心理検査実習Ⅰ	3前		2		1					
	心理検査実習Ⅱ	3後		2		1					
	心理面接実習	3後		2		1					
生理認知心理学系	神経心理学	3前		2		1					兼1
	生理心理学	2前		2		1					
	行動分析学	2後		2							
	認知心理学	3前		2							
発達・教育心理学系	発達と学習の心理学Ⅰ	1後		2							兼2
	発達と学習の心理学Ⅱ	2前		2							
社会・産業心理学系	環境心理学	1前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
心理学コース専門科目	社会・産業心理学系 対人関係論	3前		2				1					
	臨床心理学系	臨床心理学実践論	2後		2		1						
		医療心理学	3後		2			1					
		人格心理学	2前		2			1					
		教育臨床心理学Ⅰ	3前		2		1						
		教育臨床心理学Ⅱ	3後		2		1	1					
		幼児理解と発達相談	3前		2								兼1
		高齢者臨床心理学	2後		2				1				
		司法・矯正心理学	2後		2								兼1
	産業臨床心理学	4前		2				1					
	隣接領域系	児童・家庭福祉論	2後		2		1						
		障害児者福祉論	2後		2				1				
		就労支援サービス	2後		1								兼1
		更生保護制度	2後		1								兼3
		精神保健学Ⅰ	3前		2								兼1
		精神保健学Ⅱ	2後		2								兼1
		犯罪と法	2前		2								兼1
		福祉行財政と福祉計画	2前		2								兼1
	スクールソーシャルワーク	3後		2								兼1	
	実践職能系	臨床実践職能論	3前		2		1						
		実践領域実習Ⅰ(福祉・医療)	2通		1		2	3	1				
		実践領域実習Ⅱ(教育・司法)	3通		1		2	3	1				
	基礎研究科目	心理学特別研究	3後		1		3	3	2				
		卒業課題研究Ⅰ	4前		1		3	3	2				
		卒業課題研究Ⅱ	4後		1		3	3	2				
		卒業研究	4後		4		3	3	2				

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
心理学コース専門科目	社会・産業心理学系 対人関係論	3前		2					1				
	臨床心理学系	臨床心理学実践論	2後		2		1						
		医療心理学	3後		2			1					
		人格心理学	2前		2			1					
		教育臨床心理学Ⅰ	3前		2		2	1					
		教育臨床心理学Ⅱ	3後		2		2	1					
		幼児理解と発達相談	3前		2								兼1
		高齢者臨床心理学	2後		2					1			
		司法・矯正心理学	2後		2								兼1
	産業臨床心理学	4前		2								兼1	
	隣接領域系	児童・家庭福祉論	2後		2		1						
		障害児者福祉論	2後		2					1			
		就労支援サービス	2後		1								兼1
		更生保護制度	2後		1								兼3
		精神保健学Ⅰ	3前		2								兼1
		精神保健学Ⅱ	3後		2								兼1
		犯罪と法	2前		2								兼1
		福祉行財政と福祉計画	2前		2								兼1
	スクールソーシャルワーク	3後		2								兼1	
	実践職能系	臨床実践職能論	3前		2		1						
		実践領域実習Ⅰ(福祉・医療)	2通		1		3	3	2				
		実践領域実習Ⅱ(教育・司法)	3通		1		3	3	2				
	基礎研究科目	心理学特別研究	3後		1		3	3	2				
		卒業課題研究Ⅰ	4前		1		3	3	2				
		卒業課題研究Ⅱ	4後		1		3	3	2				
		卒業研究	4後		4		3	3	2				

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目	生涯学習入門	1-2-3-4前	2								兼1	
	スポーツと生活	1-2-3-4前	2								兼2	
	大学開放論-社会人の学びと大学生の学び-	1-2-3-4後	2								兼1	
	学習ボランティア入門	1-2-3-4前	2								兼1	
	中小企業の魅力の発見と発信~インターンシップセミナー~	1-2前	2								兼1	
	木材加工の技術	1-2-3-4後	2								兼2	
	コンピュータ科学入門	1-2-3-4前	2								兼8	
	初等教育のためのICT活用	1-2-3-4前	2								兼3	
	人類の知的遺産と向き合う	1-2-3-4後	2								兼1	
	基礎ゼミ	1前	2			8	6	6	3			
	ものづくり入門	1-2-3-4前	2								兼3	
	情報処理入門	1-2-3-4前	2								兼1	
	社会理論と社会システム	1前	2			1						
	導入・転換											
	文化・国際	西洋思想の源流(未開講)	1-2-3-4前	2								兼1
	大分美術史概論(未開講)	1-2-3-4前	2									兼1
	器楽の楽しみ	1-2-3-4前	2									兼2
	国文学作品研究(未開講)	1前	2									兼1
	古典文学講読(未開講)	1-2前	2									兼1
水彩画の魅力(未開講)	1-2-3-4前	2									兼1	
手作り絵本の楽しみ	1-2-3-4後	2									兼1	
西洋音楽史入門(未開講)	1-2-3-4後	2									兼1	
文化人類学(未開講)	1-2-3-4前	2									兼1	
イギリス近代史(未開講)	1-2-3-4前	2									兼1	
前近代日本の国家と社会	1-2-3-4後	2				1						
医学史のプロムナード(未開講)	1-2-3-4後	2									兼1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	生涯学習入門	1-2-3-4前	2									兼1	
	スポーツと生活	1-2-3-4前	2									兼2	
	大学開放論-社会人の学びと大学生の学び-	1-2-3-4後	2									兼1	
	学習ボランティア入門	1-2-3-4前	2									兼1	
	中小企業の魅力の発見と発信~インターンシップセミナー~	1-2前	2									兼1	
	木材加工の技術	1-2-3-4後	2									兼2	
	コンピュータ科学入門	1-2-3-4前	2									兼8	
	初等教育のためのICT活用(未開講)	1-2-3-4前	2									兼2	
	人類の知的遺産と向き合う	1-2-3-4後	2									兼1	
	基礎ゼミ	1前	2				7	6	7	4			
	ものづくり入門	1-2-3-4前	2									兼2	
	情報処理入門	1-2-3-4前	2									兼1	
	社会理論と社会システム	1前	2			1							
	導入・転換												
	文化・国際	西洋思想の源流	1-2-3-4前	2									兼1
	大分美術史概論	1-2-3-4前	2										兼1
	器楽の楽しみ	1-2-3-4前	2										兼2
	国文学作品研究	1-2前	2										兼1
	古典文学講読	1-2前	2										兼1
水彩画の魅力	1-2-3-4前	2										兼1	
手作り絵本の楽しみ(未開講)	1-2-3-4後	2										兼1	
西洋音楽史入門(未開講)	1-2-3-4後	2										兼1	
文化人類学	1-2-3-4前	2										兼1	
イギリス近代史	1-2-3-4前	2										兼1	
前近代日本の国家と社会	1-2-3-4後	2					1						
医学史のプロムナード	1-2-3-4前	2										兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	中国史学緒論(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	東アジアの諸相	1-2-3-4 前	2								兼1
	国際関係入門	1-2-3-4 後	2								兼1
	英語ゼミナールA	2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールB	2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールD	2-3-4 後	2								兼1
	英語ゼミナールE: 英語運用力養成訓練Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールF: 英語運用力養成訓練Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	応用中国語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	応用中国語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	応用ドイツ語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	応用ドイツ語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	応用フランス語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	応用フランス語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	海外短期語学研修	1-2-3-4 前後	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	中国史学緒論(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	東アジアの諸相(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	国際関係入門(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	バロック音楽の世界	1-2-3-4 後	2								兼1
	ハングルとその文化Ⅰ	1-2-3-4 前	2								兼1
	ハングルとその文化Ⅱ	1-2-3-4 後	2								兼1
	国際健康コンシエール ジュ養成講座	1-2-3-4 前	1								兼4
	南アジアの生活文化を 知ろう	1-2-3-4 前	2								兼1
	プロダクトデザイン	1-2-3-4 後	2								兼1
	美術文化論	1-2-3-4 後	2								兼1
	「現代音楽」とはなにか	1-2-3-4 前	2								兼1
	文章構成法	1-2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールA	2-3-4 後	2								兼1
	英語ゼミナールB	2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールD	2-3-4 後	2								兼1
	英語ゼミナールE: 英語運用力養成訓練Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	英語ゼミナールF: 英語運用力養成訓練Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	応用中国語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
	応用中国語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1
	応用ドイツ語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1
応用ドイツ語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1	
応用フランス語Ⅰ	2-3-4 前	2								兼1	
応用フランス語Ⅱ	2-3-4 後	2								兼1	
初等教育のためのものづくり	1-2-3-4 後	2								兼2	
アカデミック・イングリッシュⅠ (リーディング & ライティング)	1-2-3-4 前	2								兼1	
アカデミック・イングリッシュⅡ (スピーキング)	1-2-3-4 前	2								兼1	
日本語文法分析	1-2-3-4 前	2								兼1	
留学英語Ⅰ (リスニング)	1-2-3-4 後	2								兼1	
留学英語Ⅱ (リーディング)	1-2-3-4 後	2								兼1	
狂言で大分を学ぶ	1-2-3-4 前	2								兼2	
国際理解教育: サステナビリティ	1-2-3-4 前	2								兼1	
トビタテ留学準備英語	1-2-3-4 前	2								兼1	
ビジネスジャパニーズ演習3	1-2-3-4 前	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
文化・国際												
	教養教育科目	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ	1-2-3-4 後		2							
ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ		1-2-3-4 前		2								兼1
日本語学Ⅰ		1-2-3-4 後		2								兼1
表現技術(口頭発表)		1-2-3-4 前		2								兼1
言語と社会		1-2-3-4 後		2								兼1
海外研修		1-2-3-4 通		2		1	1					
美の世界		1-2-3-4 前		2								兼1
図像学の世界		1-2-3-4 前		2								兼1
大分事情		1-2-3-4 前		2								兼1
現代国際政治と日本(未開講)		2-3-4 後		2								兼1
現代社会と法		1-2-3-4 後		2								兼1
税金入門(未開講)		1-2-3-4 前		2								兼1
日本国憲法		1-2-3-4 後		2								兼1
日本のマネジメント(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1	
社会・経済 会社組織のしくみ(未開講)	1-2-3 前		2								兼1	
会社法入門(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1	
革新的企業経営(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1	
企業の価格戦略と消費者の行動(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1	
企業ファイナンス入門	1-2-3-4 後		2								兼1	
金融とわたしたちの生活(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1	
グローバル経済入門	1-2-3-4 前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
文化・国際	ビジネスジャパニーズ演習4	1-2-3-4 後		2								兼1
	ミニビタテ海外研修	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅰ)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・ソウル女子大学校Ⅱ)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・培材大学校)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(韓国・釜山大学校)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅰ)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(英国・セントラルランカシャー大学Ⅱ)	1-2-3-4 前		2								兼1
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ)	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ)	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修(中国・江漢大学)	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学)	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外短期語学研修(フィリピン・アデネオデマニラ大学)	1-2-3-4 後		2								兼1
教養教育科目	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ	1-2-3-4 後		2								兼1
	ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ	1-2-3-4 前		2								兼1
	日本語学Ⅰ	1-2-3-4 後		2								兼1
	表現技術	1-2-3-4 後		2								兼1
	言語と社会	1-2-3-4 後		2								兼1
	海外研修	1-2-3-4 通		2		1	1					
	美の世界	1-2-3-4 前		2								兼1
	図像学の世界	1-2-3-4 前		2								兼1
	大分事情	1-2-3-4 前		2								兼1
	現代国際政治と日本(未開講)	2-3-4 後		2								兼1
	現代社会と法(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1
	税金入門(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1
	日本国憲法	1-2-3-4 後		2								兼1
日本のマネジメント	1-2-3-4 前		2								兼1	
社会・経済 会社組織のしくみ	1-2-3 前		2								兼1	
会社法入門	1-2-3-4 後		2								兼1	
革新的企業経営	1-2-3-4 前		2								兼1	
企業の価格戦略と消費者の行動	1-2-3-4 前		2								兼1	
企業ファイナンス入門(未開講)	1-2-3-4 後		2								兼1	
金融とわたしたちの生活	1-2-3-4 後		2								兼1	
グローバル経済入門(未開講)	1-2-3-4 前		2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	経営学の基礎	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済学で物事をみる(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	経済学を学ぶ(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済統計を読む(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済と倫理(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	資本市場論	1・2・3・4 前	2								兼1
	消費者と企業(未開講)	1・2 後	2								兼1
	食と農の地理学(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	日本経済入門	1・2・3・4 前	2								兼1
	社会・経済 日本の財政	1・2・3・4 前	2								兼1
	人間・労働と技術の現代史	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済発展と貧困削減(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	企業と労働	1・2・3・4 前	2								兼1
	社会調査の基礎	1・2・3・4 前	2								兼1
	化学史	1・2・3・4 後	2								兼1
	確率と統計入門	1・2・3・4 前	2								兼1
	環境と感染症(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	環境と生物(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	幾何学(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	ゲーム理論と社会	1・2・3・4 前	2								兼1
自然・科学 原子と分子	1・2・3・4 前	2								兼1	
現代天文学と生命	1・2・3・4 前	2								兼1	
栽培学習論	1・2・3・4 前	2								兼2	
進化と多様性の生物学	1・2・3・4 後	2								兼1	
数学と文化	1・2・3・4 前	2								兼1	
数学入門	1・2・3・4 後	2								兼1	
生活の化学(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1	
生命観の変遷	1・2・3・4 前	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	経営学の基礎(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済学で物事をみる	1・2・3・4 後	2								兼1
	経済学を学ぶ(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済統計を読む	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済と倫理	1・2・3・4 後	2								兼1
	資本市場論(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	消費者と企業	1・2・3・4 前	2								兼1
	食と農の地理学	1・2・3・4 前	2								兼1
	日本経済入門(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	社会・経済 日本の財政(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	人間・労働と技術の現代史(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	経済発展と貧困削減(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1
	社会調査の基礎(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1
	日常生活の法律	1・2・3・4 前	2								兼1
	社会科学方法論入門	1・2・3・4 前	2								兼1
	会計と社会	2・3・4 前	2								兼1
	道路施策概論	1・2・3・4 後	2								兼1
	簿記の基礎	1・2・3・4 後	2								兼1
	知的財産入門	1・2・3・4 後	1								兼1
	化学史	1・2・3・4 後	2								兼1
確率と統計入門(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1	
環境と感染症	1・2・3・4 後	2								兼1	
環境と生物(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1	
幾何学	1・2・3・4 後	2								兼1	
ゲーム理論と社会(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1	
自然・科学 原子と分子	1・2・3・4 前	2								兼1	
現代天文学と生命(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼1	
栽培学習論(未開講)	1・2・3・4 前	2								兼2	
進化と多様性の生物学	1・2・3・4 後	2								兼1	
数学と文化	1・2・3・4 前	2								兼1	
数学入門(未開講)	1・2・3・4 後	2								兼1	
生命観の変遷	1・2・3・4 前	2								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目 自然・科学	地生態学(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	抽象化と代数学	1-2-3-4 前	2								兼1
	微分法と数学(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	物質の状態と変化	1-2-3-4 後	2								兼1
	物理学への招待(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼3
	身近な化学(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	身近な物理学	1-2-3-4 前	2								兼1
	生命科学と社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	エネルギー科学	1-2-3-4 前	2								兼3
	エレクトロニクスの世界 I	1-2-3-4 前	2								兼3
	エレクトロニクスの世界 II	1-2-3-4 後	2								兼3
	くらしの化学	1-2-3-4 後	2								兼2
	クルマと社会の関わり	1-2-3-4 後	2								兼1
	建築構造工学	1-2-3-4 前	2								兼4
	食品材料概説	1-2-3-4 後	2								兼1
	植物細胞工学(未開講)	2 後	2								兼1
	情報科学の世界	1-2-3-4 後	2								兼8
	初等教育のためのものづくり	1-2-3-4 前	2								兼3
	数理の世界	1-2-3-4 後	2								兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養教育科目 自然・科学	地生態学	1-2-3-4 後	2									兼1
	微分法と数学	1-2-3-4 前	2									兼1
	物質の状態と変化	1-2-3-4 後	2									兼1
	物理学への招待	1-2-3-4 後	2									兼3
	身近な化学	1-2-3-4 後	2									兼1
	身近な物理学	1-2-3-4 前	2									兼1
	生命科学と社会(未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	エネルギー科学	1-2-3-4 前	2									兼3
	エレクトロニクスの世界 I	1-2-3-4 前	2									兼3
	エレクトロニクスの世界 II	1-2-3-4 後	2									兼3
	くらしの化学	1-2-3-4 後	2									兼2
	建築構造工学	1-2-3-4 前	2									兼4
	食品材料概説(未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	植物細胞工学(未開講)	1-2-3-4 前	2									兼1
	情報科学の世界	1-2-3-4 後	2									兼8
	数理の世界(未開講)	1-2-3-4 後	2									兼1
	電気の世界 I	1-2-3-4 前	2									兼1
	ファジィの数理	1-2-3-4 前	2									兼1
	環境の化学	1-2-3-4 前	2									兼2
	自然災害と防災の科学	1-2-3-4 前	2									兼5
	情報システム概論	1-2-3-4 前	2									兼4
	機械の世界	1-2-3-4 後	2									兼1
	教養としてのコンピュータ	1-2-3-4 後	2									兼1
	機械と文明	1-2-3-4 後	2									兼1
	建築入門	1-2-3-4 後	2									兼9
	応用解析 II	1-2-3-4 後	2									兼1
	海流とその研究	1-2-3-4 後	2									兼1
電気の世界 II	1-2-3-4 後	2									兼1	
生化学	1-2-3-4 後	2									兼2	
数学の世界	1-2-3-4 後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	地域における仕事と社会(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	子育て支援の地理学(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域の住まい論	1-2-3-4 前	2								兼1
	自然災害と防災の科学	1-2-3-4 前	2								兼5
	建築環境計画	1-2-3-4 前	2								兼6
	カラダの見方・考え方	1-2-3-4 後	2								兼1
	地球環境とエネルギー入門	1-2-3-4 前	2								兼2
	社会福祉と自立思想	1-2-3-4 後	2			1					
	障がい者福祉入門(未開講)	1-2-3-4 後	2					1			
	アルコール関連問題入門(未開講)	1-2-3-4 後	2				1				
	現代の福祉政策	1-2-3-4 後	2				1				
	市民参加と現代社会(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	福祉専門職の来し方(未開講)	1-2-3-4 後	2					1			
	福祉テクノロジー入門	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域と財政(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	東南アジアの社会と教育(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	福祉・地域	1 後	2								兼1
	学びと生活の探求(未開講)	1-2 前	2								兼1
	地域社会へのまなざし(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	交通から見た地域社会(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	世界・日本・大分の農業経済論	1-2-3-4 前	2								兼1
	大分の水I	1-2-3-4 前	2								兼6
	大分の水II	1-2-3-4 後	2								兼6
	環境の化学入門	1-2-3-4 前	2								兼2
	自然体験活動の理論と実践	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	地域と情報	1-2-3-4 後	2								兼1
現代における青年の心理	1-2-3-4 後	2				1					
現代社会と心理学	1-2-3-4 後	2			3	1	2				
人体の構造と生理	1-2-3-4 前	2		2		1					
高齢者の身体機能と疾病の特徴	1-2-3-4 前	2		3	1			1			
生活習慣病とその予防(未開講)	1-2-3-4 後	2		2	1	0				兼2	
運動器疾患と治療・予防	1-2-3-4 後	2		1		0				兼1	
共生社会論	1 前	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養教育科目	地域における仕事と社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	子育て支援の地理学	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域の住まい論(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	建築環境計画	1-2-3-4 前	2								兼6
	カラダの見方・考え方	1-2-3-4 後	2								兼1
	地球環境とエネルギー入門	1-2-3-4 前	2								兼2
	社会福祉と自立思想	1-2-3-4 後	2			1					
	障がい者福祉入門	1-2-3-4 後	2						1		
	アルコール関連問題入門(未開講)	1-2-3-4 後	2				1				
	現代の福祉政策(未開講)	1-2-3-4 後	2				1				
	市民参加と現代社会(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	福祉専門職の来し方	1-2-3-4 後	2						1		
	福祉テクノロジー入門	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域と財政(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	東南アジアの社会と教育(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼1
	福祉・地域	1-2-3-4 後	2								兼1
	学びと生活の探求(未開講)	1-2 前	2								兼1
	地域社会へのまなざし	1-2-3-4 後	2								兼1
	交通から見た地域社会	1-2-3-4 後	2								兼1
	世界・日本・大分の農業経済論	1-2-3-4 前	2								兼1
	大分の水I	1-2-3-4 前	2								兼6
	大分の水II	1-2-3-4 後	2								兼6
	環境の化学入門(未開講)	1-2-3-4 前	2								兼2
	自然体験活動の理論と実践	1-2-3-4 前	2								兼1
	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える	1-2-3-4 後	2								兼1
	地域と情報(未開講)	1-2-3-4 後	2								兼1
	現代における青年の心理	1-2-3-4 後	2				1				
現代社会と心理学(未開講)	1-2-3-4 後	2			3	1	2				
人体の構造と生理(未開講)	1-2-3-4 前	2		2		1					
高齢者の身体機能と疾病の特徴(未開講)	1-2-3-4 前	2		3	1			1			
生活習慣病とその予防	1-2-3-4 後	2		2	1	0				兼2	
運動器疾患と治療・予防	1-2-3-4 後	2		1		0				兼1	
共生社会論	1 前	2			1						

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
福祉・ 地域	医療倫理	1前		2								兼1	
	子どもにとっての福祉とは:社会的養護と家族支援(未開講)	1-2-3-4前		2		1							
	運動学習の科学	1後		2								兼1	
	エクササイズの理論と実践	1後		2								兼1	
	スポーツと健康づくりの科学	1前		2								兼1	
	パラエティスポーツの実践	1後		2								兼1	
	レクリエーション・スポーツの科学	1前		2								兼1	
	人生設計から社会人基礎力をつける	1-2-3-4前		2								兼1	
	少子高齢化と地域福祉社会	1-2-3-4前		2								兼1	
	大分県の歴史 I	1-2-3-4前		2								兼1	
	創造的思考法	1-2-3-4前		2								兼1	
	医療社会学	1-2-3-4前		2								兼1	
	海外・ 語学	英語 I	1前	1			1						
		英語 II	1前	1			1						
		英語 III	1後	1			1						
英語 IV		1後	1			1							
基礎中国語 I		1前		1								兼1	
基礎中国語 II		1後		1								兼1	
基礎ドイツ語 I		1前		1								兼2	
基礎ドイツ語 II		1後		1								兼2	
基礎フランス語 I		1前		1								兼1	
基礎フランス語 II		1後		1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年 当次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
福祉・ 地域	医療倫理	1前		2								兼1	
	子どもにとっての福祉とは:社会的養護と家族支援	1-2-3-4前		2		1							
	運動学習の科学	1後		2								兼1	
	エクササイズの理論と実践	1後		2								兼1	
	スポーツと健康づくりの科学	1前		2								兼1	
	パラエティスポーツの実践	1後		2								兼1	
	レクリエーション・スポーツの科学	1前		2								兼1	
	人生設計から社会人基礎力をつける	1-2-3-4前		2								兼1	
	少子高齢化と地域福祉社会	1-2-3-4前		2								兼1	
	大分県の歴史 I	1-2-3-4前		2								兼1	
	創造的思考法	1-2-3-4前		2								兼1	
	医療社会学	1-2-3-4前		2								兼1	
	子どもの人権と福祉	1-2-3-4前		2					1				
	口腔から考える保健・医療・福祉	1-2-3-4後		2				1					
	学習意欲の心理学	1-2-3-4後		2								兼1	
教養教育科目	日本の環境政策	1-2-3-4後		2								兼1	
	インストラクショナルデザイン入門	1-2-3-4後		2								兼1	
	大分県の歴史 II	1-2-3-4後		2								兼1	
	社会福祉学・高齢者介護を中心に	1-2-3-4前		2								兼1	
	大分の地域資源	1-2-3-4後		2								兼1	
	心理学を知る	1-2-3-4前		2								兼1	
	大分の人と学問	1-2-3-4後		2								兼3	
	シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日	1-2-3-4後		2								兼1	
	海外・ 語学	英語 I	1前	1					1				
		英語 II	1前	1					1				
英語 III		1後	1					1					
英語 IV		1後	1					1					
基礎中国語 I		1前		1								兼1	
基礎中国語 II		1後		1								兼1	
基礎ドイツ語 I		1前		1								兼2	
基礎ドイツ語 II		1後		1								兼2	
基礎フランス語 I	1前		1								兼1		
基礎フランス語 II	1後		1								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通基礎科目	福祉健康科学概論	1前	2			1								
	地域包括ケア概論	2前	2			2								
	地域マネジメント論	3前	2										兼1	
	ライフサポート論	4前	2			3	1						兼1	
	アーリー・エクスポージャー	1前	1			8	6	4	3				兼1	
共通展開科目	生体分野	看護学概説	1前	2			1							
		人体の構造と機能及び疾病	1前	2			2		1					
		リハビリテーション医学・概論	1後	2			1							
		地域リハビリテーション学	4後	2			1		0					
		生理学 I	1前	2			1							
		解剖学 I	1前	2			1		1					
		病理学	1後	2										兼1
		人間発達学	1後	2			1		1					
		内部障害とリハビリテーション	2前	2			1							
	運動器疾患とリハビリテーション	2前	2			1								
	がんとリハビリテーション	2前	2			4							兼1	
	神経疾患とリハビリテーション	2前	2			1		0						
	言語聴覚療法学	2前	1										兼1	
社会分野	社会保障論 I	1後	2			0		1						
	保健医療サービス論	2前	2			1								
	福祉サービスの組織と運営	3後	2										兼1	
	地域福祉論 I	2前	2					1						
	現代社会と福祉 I	1前	2			1								
	高齢者福祉論 I	1後	2					1						

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通基礎科目	福祉健康科学概論	1前	2			1								
	地域包括ケア概論	2前	2			2								
	地域マネジメント論	3前	2										兼1	
	ライフサポート論	4前	2			3	1						兼1	
	アーリー・エクスポージャー	1前	1			7	6	5	4				兼1	
共通展開科目	生体分野	看護学概説	1前	2			1							
		人体の構造と機能及び疾病	1前	2			2		1					
		リハビリテーション医学・概論	1後	2			1							
		地域リハビリテーション学	4後	2			1		0					
		生理学 I	1前	2			1							
		解剖学 I	1前	2			1		1					
		病理学	1後	2										兼1
		人間発達学	1後	2			1		1					
		内部障害とリハビリテーション	2前	2			1							
	運動器疾患とリハビリテーション	2前	2			1								
	がんとリハビリテーション	2前	2			4							兼1	
	神経疾患とリハビリテーション	2前	2			1		0						
	言語聴覚療法学	2前	1										兼1	
社会分野	社会保障論 I	2前	2			0		1						
	保健医療サービス論	2前	2			1								
	福祉サービスの組織と運営	3後	2										兼1	
	地域福祉論 I	2前	2					1						
	現代社会と福祉 I	1前	2			1								
	高齢者福祉論 I	1後	2					1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通展開科目	心理学概論	1前	2			1	1						
	社会心理学	3後	2			1							
	コミュニティ心理学	4後	2			1							
	ライフサイクルの心理学	1後	2			1							
	健康心理学	1後	2					1					
	老年心理学	2前	2					1					
	障害児者心理学	2前	2					1					
	リハビリテーション心理学	1後	2					1					
	臨床心理学概論	2前	2			1							
	精神医学Ⅰ	3前	2										兼2
精神医学Ⅱ	3後	2										兼1	
チュートリアル科目	チュートリアルⅠ	2後	2			8	6	5	3				
	チュートリアルⅡ	3前	1			8	6	5	3				
	チュートリアルⅢ	3後	2			8	6	5	3				
	チュートリアルⅣ	4後	1			8	6	5	3				
理学療法コース専門科目	基礎系	理学療法概論	2前	2			1	0					
		義肢装具学	2後	2				1					
	医学系	生理学Ⅱ	1後	2			1						
		解剖学Ⅱ	1後	2			1		1				
		運動学	2前	2			0		1				
	リハビリテーション分野系	理学療法評価学Ⅰ	2後	2			1						
		理学療法評価学Ⅱ	2後	2				1					
		運動療法学	2後	2					1				
		運動器系理学療法学	3前	2						1			
		神経系理学療法学	3前	2				1					
		脳血管障害理学療法学	3前	2				1					
		内部障害理学療法学	3前	2			1						
		発達系理学療法学	3前	2									
		老年期理学療法学	3前	2				1					
神経難病理学療法学		3前	2			1		0					
慢性疼痛と理学療法学	3後	1			1								
物理療法学	3前	1			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通展開科目	心理学概論	1前	2			1	1						
	社会心理学	3後	2			1							
	コミュニティ心理学	4後	2			1							
	ライフサイクルの心理学	1後	2					1					
	健康心理学	1後	2						1				
	老年心理学	2前	2					1					
	障害児者心理学	2前	2					1					
	リハビリテーション心理学	1後	2						1				
	臨床心理学概論	2前	2			1							
	精神医学Ⅰ	3前	2										兼2
精神医学Ⅱ	3後	2										兼1	
チュートリアル科目	チュートリアルⅠ	2後	2			7	6	7	4				
	チュートリアルⅡ	3前	1			7	6	7	4				
	チュートリアルⅢ	3後	2			7	6	7	4				
	チュートリアルⅣ	4後	1			7	6	7	4				
理学療法コース専門科目	基礎系	理学療法概論	2前	2			1	0					
		義肢装具学	2後	2					1				
	医学系	生理学Ⅱ	1後	2			1						
		解剖学Ⅱ	1後	2			1		1				
		運動学	2前	2			0		1				
	リハビリテーション分野系	理学療法評価学Ⅰ	2後	2			1						
		理学療法評価学Ⅱ	2後	2					1				
		運動療法学	2後	2						1			
		運動器系理学療法学	3前	2							1		
		神経系理学療法学	3前	2				1					
		脳血管障害理学療法学	3前	2				1					
		内部障害理学療法学	3前	2			1						
		発達系理学療法学	3前	2									
		老年期理学療法学	3前	2				1					
神経難病理学療法学		3前	2			1		0					
慢性疼痛と理学療法学	3後	1			1			1					
物理療法学	3前	1			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
リハビリテーションコース専門科目	基礎研究科目	理学療法学研究論	3通	2		5	2	1	1			
		理学療法学研究演習	4通	2		5	1		3			
	実習系	生理学実習	1後	1		1						兼1
		解剖学実習Ⅰ	1前	1		1		1				
		解剖学実習Ⅱ	1後	1		1		1				
		義肢装具学実習	3前	1								兼1
		物理療法学実習	3前	1				1	1			
		基礎理学療法実習	3前	1		1			1			
		理学療法評価学実習	2後	1		1			1			
		運動器系理学療法学実習	3後	1				1	1			
		神経系理学療法学実習	3後	1			1		0			兼1
		脳血管障害理学療法学実習	3後	1			1		0			兼1
	内部障害理学療法学実習	3後	1		1				1			
	臨床実習	基礎臨床実習Ⅰ(見学)	1後	1		2	1		3			
基礎臨床実習Ⅱ(計測)		2後	1		2	1		3				
臨床実習Ⅰ(アセスメント)		3後	3		2	1		3				
臨床実習Ⅱ		4前	6		1	1	1	3				
臨床実習Ⅲ		4前	7		1	1	1	3				
概論系	現代社会と福祉Ⅱ	1後	2			1						
	社会調査の基礎	3前	2		1							
社会福祉実践コース専門科目	福祉行財政と福祉計画	2前	2								兼1	
	社会保障論Ⅱ	2前	2		0		1					
社会福祉分野系	地域福祉論Ⅱ	2後	2				1					
	児童・家庭福祉論	2後	2		1							
	障害児者福祉論	2後	2				1					
	高齢者福祉論Ⅱ	2前	2				1					
	公的扶助論	2前	2			1						
	就労支援サービス	2後	1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理学療法コース専門科目	基礎研究科目	理学療法学研究論	3通	2		5	2	1	1			
		理学療法学研究演習	4通	2		5	1		3			
	実習系	生理学実習	1後	1		1						兼1
		解剖学実習Ⅰ	1前	1		1		1				
		解剖学実習Ⅱ	1後	1		1		1				
		義肢装具学実習	3前	1								兼1
		物理療法学実習	3前	1				1	1			
		基礎理学療法実習	3前	1		1		1				
		理学療法評価学実習	2後	1		1			1			
		運動器系理学療法学実習	3後	1				1	1			
		神経系理学療法学実習	3後	1			1		0			兼1
		脳血管障害理学療法学実習	3後	1			1		0			兼1
	内部障害理学療法学実習	3後	1		1				1			
	臨床実習	基礎臨床実習Ⅰ(見学)	1後	1		2	1		3			
基礎臨床実習Ⅱ(計測)		2後	1		2	1		3				
臨床実習Ⅰ(アセスメント)		3後	3		2	1		3				
臨床実習Ⅱ		4前	6		1	1	1	3				
臨床実習Ⅲ		4前	7		1	1	1	3				
概論系	現代社会と福祉Ⅱ	1後	2			1						
	社会調査の基礎	3前	2		1							
社会福祉実践コース専門科目	福祉行財政と福祉計画	2前	2								兼1	
	社会保障論Ⅱ	2後	2		0		1					
社会福祉分野系	地域福祉論Ⅱ	2後	2				1					
	児童・家庭福祉論	2後	2		1							
	障害児者福祉論	2後	2				1					
	高齢者福祉論Ⅱ	2前	2				1					
	公的扶助論	2前	2			1						
	就労支援サービス	2後	1								兼1	

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践コース専門科目	権利擁護と成年後見制度論	2前	2								兼1	
	更生保護制度	2後	1								兼3	
	スクールソーシャルワーク	3後	2								兼1	
	相談援助技術系	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1後	2		1						
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2前	2		1						
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2後	2		1						
		相談援助の理論と方法Ⅱ	3前	2		1						
		相談援助の理論と方法Ⅲ	3後	2		1						
		相談援助の理論と方法Ⅳ	4前	2		1						
	演習系	相談援助演習Ⅰ	3前	2		1		3				
		相談援助演習Ⅱ	3前	2		1		3				
		相談援助演習Ⅲ	3後	2				3				
		相談援助演習Ⅳ	3後	2				3				
		相談援助演習Ⅴ	4前	2				3				
	実習系	相談援助実習指導Ⅰ	2前	2				3				
		相談援助実習指導Ⅱ	3前	2				3				
		相談援助実習指導Ⅲ	3後	2				3				
		相談援助実習Ⅰ	2前	2		1		3				
		相談援助実習Ⅱ	3前	4		1		3				
	基礎研究科目	卒業研究指導Ⅰ	3前	1		4	3	4				
		卒業研究指導Ⅱ	3後	1		4	3	4				
		卒業研究Ⅰ	4前	1		4	3	4				
		卒業研究Ⅱ	4後	1		4	3	4				
	精神保健福祉系	精神保健学Ⅰ	3前	2								兼1
		精神保健学Ⅱ	3後	2								兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2後	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2前	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3前	2			1					兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	3後	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4前	2			1					兼1
精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ		3前	2			1						
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ		3後	2			1						
精神障害者の生活支援システム		3後	2								兼1	
精神保健福祉援助演習Ⅰ	3後	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践コース専門科目	権利擁護と成年後見制度論	2前	2								兼1	
	更生保護制度	2後	1								兼3	
	スクールソーシャルワーク	3後	2								兼1	
	相談援助技術系	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1後	2			1					
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	2前	2			1					
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2後	2			1					
		相談援助の理論と方法Ⅱ	3前	2			1					
		相談援助の理論と方法Ⅲ	3後	2			1					
		相談援助の理論と方法Ⅳ	4前	2			1					
	演習系	相談援助演習Ⅰ	3前	2			1	3	1			
		相談援助演習Ⅱ	3前	2			1	3	1			
		相談援助演習Ⅲ	3後	2				3	1			
		相談援助演習Ⅳ	3後	2				3	1			
		相談援助演習Ⅴ	4前	2				3	1			
	実習系	相談援助実習指導Ⅰ	2前	2				3				
		相談援助実習指導Ⅱ	3前	2				3				
		相談援助実習指導Ⅲ	3後	2				3				
		相談援助実習Ⅰ	2前	2				3	1			
		相談援助実習Ⅱ	3前	4				3	1			
	基礎研究科目	卒業研究指導Ⅰ	3前	1			4	3	4	1		
		卒業研究指導Ⅱ	3後	1			4	3	4	1		
		卒業研究Ⅰ	4前	1			4	3	4	1		
		卒業研究Ⅱ	4後	1			4	3	4	1		
	精神保健福祉系	精神保健学Ⅰ	3前	2								兼1
		精神保健学Ⅱ	3後	2								兼1
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2後	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2前	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	3前	2				1				兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ	3後	2								兼1
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ	4前	2					1			兼1
精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ		3前	2					1				
精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ		3後	2					1				
精神障害者の生活支援システム		3後	2								兼1	
精神保健福祉援助演習Ⅰ	3後	2						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践コース専門科目	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4後	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3後	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4前	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4後	2			1						
	精神保健福祉援助実習	4前	5			1						
心理学コース専門科目	心理学研究法	2前	2			1						
	心理統計法	1後	2			1						
	心理学基礎実験実習	1後	2			1						
	心理検査実習Ⅰ	3前	2			1						
	心理検査実習Ⅱ	3後	2			1						
	心理面接実習	3後	2			1						
	神経心理学	3前	2			1						
	生理認知心理学	2前	2			1						
	行動分析学	2後	2									兼1
	認知心理学	2後	2									兼1
	発達・教育心理学系	発達と学習の心理学Ⅰ	1後	2								兼2
	発達と学習の心理学Ⅱ	2前	2									兼2
	社会・産業心理学系	環境心理学	1前	2								兼1
	対人関係論	3前	2				1					
	臨床心理学系	臨床心理学実践論	2後	2			1					
医療心理学	3後	2				1						
人格心理学	2前	2				1						
教育臨床心理学Ⅰ	3前	2			1							
教育臨床心理学Ⅱ	3後	2			1	1						
幼児理解と発達相談	3前	2									兼1	
高齢者臨床心理学	2後	2					1					
司法・矯正心理学	2後	2									兼1	
産業臨床心理学	4前	2						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
社会福祉実践コース専門科目	精神保健福祉援助演習Ⅱ	4後	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	3後	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	4前	2			1						
	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	4後	2			1						
	精神保健福祉援助実習	4前	5			1						
心理学コース専門科目	心理学研究法	2前	2			1						
	心理統計法	1後	2			1						
	心理学基礎実験実習	1後	2			1						
	心理検査実習Ⅰ	3前	2			1						
	心理検査実習Ⅱ	3後	2			1						
	心理面接実習	3後	2			1						
	神経心理学	3前	2			1						
	生理認知心理学	2前	2			1						
	行動分析学	2後	2									兼1
	認知心理学	3前	2									兼1
	発達・教育心理学系	発達と学習の心理学Ⅰ	1後	2								兼2
	発達と学習の心理学Ⅱ	2前	2									兼2
	社会・産業心理学系	環境心理学	1前	2								兼1
	対人関係論	3前	2						1			
	臨床心理学系	臨床心理学実践論	2後	2			1					
医療心理学	3後	2				1						
人格心理学	2前	2				1						
教育臨床心理学Ⅰ	3前	2			2	1						
教育臨床心理学Ⅱ	3後	2			2	1						
幼児理解と発達相談	3前	2									兼1	
高齢者臨床心理学	2後	2						1				
司法・矯正心理学	2後	2									兼1	
産業臨床心理学	4前	2						1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
心理学コース専門科目	児童・家庭福祉論	2後	2		1							
	障害児者福祉論	2後	2				1					
	就労支援サービス	2後	1								兼1	
	更生保護制度	2後	1								兼3	
	精神保健学Ⅰ	3前	2								兼1	
	精神保健学Ⅱ	2後	2								兼1	
	犯罪と法	2前	2								兼1	
	福祉行財政と福祉計画	2前	2								兼1	
	スクールソーシャルワーク	3後	2								兼1	
	臨床実践職能論	3前	2		1							
	実践領域実習Ⅰ(福祉・医療)	2通	1		2	3	1					
	実践領域実習Ⅱ(教育・司法)	3通	1		2	3	1					
	心理学特別研究	3後	1		3	3	2					
	卒業課題研究Ⅰ	4前	1		3	3	2					
卒業課題研究Ⅱ	4後	1		3	3	2						
卒業研究	4後	4		3	3	2						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
心理学コース専門科目	児童・家庭福祉論	2後	2		1							
	障害児者福祉論	2後	2					1				
	就労支援サービス	2後	1									兼1
	更生保護制度	2後	1									兼3
	精神保健学Ⅰ	3前	2									兼1
	精神保健学Ⅱ	3後	2									兼1
	犯罪と法	2前	2									兼1
	福祉行財政と福祉計画	2前	2									兼1
	スクールソーシャルワーク	3後	2									兼1
	臨床実践職能論	3前	2		1							
	実践領域実習Ⅰ(福祉・医療)	2通	1		3	3	2					
	実践領域実習Ⅱ(教育・司法)	3通	1		3	3	2					
	心理学特別研究	3後	1		3	3	2					
	卒業課題研究Ⅰ	4前	1		3	3	2					
卒業課題研究Ⅱ	4後	1		3	3	2						
卒業研究	4後	4		3	3	2						

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

・教育効果向上のため、以下の科目の配当年次を変更。	
(1) 学習ボランティア入門	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(2) 初等教育のためのICT活用	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(3) 東アジアの諸相	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(4) 経営学の基礎	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(5) 日本の財政	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(6) 確率と統計入門	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(7) 抽象化と代数学	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(8) 身近な物理学	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(9) 初等教育のためのものづくり	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(10) 地域の住まい論	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(11) 福祉テクノロジー入門	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(12) 解剖学実習I	「1後」から「1前」へ変更
(13) 義肢装具学実習	「2後」から「3前」へ変更
(14) 精神保健学II (社会福祉実践コース科目, 精神保健福祉系)	「2後」から「3後」へ変更
・教育課程の充実を図るため、以下の科目の配当年次を変更。	
(1) 理学療法学研究論	「3前」から「3通」へ変更
(2) 理学療法学研究演習	「4前」から「4通」へ変更
・教育課程の充実を図るため、以下の科目の専任教員配置を変更。	
(1) 解剖学I	「講師1」から「教授1, 講師1」へ変更
(2) 解剖学II	「講師1」から「教授1, 講師1」へ変更
(3) 解剖学実習I	「講師1」から「教授1, 講師1」へ変更
(4) 解剖学実習II	「講師1」から「教授1, 講師1」へ変更
・教育内容の充実のため以下の科目を追加。	
(1) ものづくり入門	(2) 情報処理入門
(3) 美の世界	(4) 図像学の世界
(5) 大分事情	(6) 企業と労働
(7) 社会調査の基礎	(8) 人生設計から社会人基礎力をつける
(9) 少子高齢化と地域福祉社会	(10) 大分県の歴史I
(11) 創造的思考法	(12) 医療社会学
・兼任教員辞職のため、以下の科目の兼任教員配置を変更。	
(1) 建築構造工学	「兼5」から「兼4」へ変更
・専任教員(阿部誠)辞退のため、新たに専任教員(松本由美)を配置し、以下の科目の専任教員配置を変更。	
(1) 基礎ゼミ	「教授9, 准教授6, 講師5, 助教3」から「教授8, 准教授6, 講師6, 助教3」へ変更
(2) 社会保障論I	「教授1」から「講師1」へ変更
(3) 社会保障論II	「教授1」から「講師1」へ変更
(4) 卒業研究指導I	「教授1」から「講師1」へ変更
(5) 卒業研究指導II	「教授1」から「講師1」へ変更
(6) 卒業研究I	「教授1」から「講師1」へ変更
(7) 卒業研究II	「教授1」から「講師1」へ変更
・担当教員見直しのため、以下の科目の兼任教員の配置を変更。	
(1) 原子と分子	「兼3」から「兼1」へ変更
(2) 物質の状態と変化	「兼3」から「兼1」へ変更
(3) 大分の水II	「兼2」から「兼6」へ変更

・補正申請の結果への対応により、以下の科目について専任教員等の配置を変更	
(1) 生活習慣病とその予防	「講師2」から「講師0」へ、「兼0」から「兼2」へ変更
(2) 運動器疾患と治療・予防	「教授1, 講師」から「教授1」へ、「兼0」から「兼1」へ変更
(3) アーリー・エクスポージャー	「講師5」から「講師4」へ、「兼0」から「兼1」へ変更
(4) 地域リハビリテーション学	「講師1」から「教授1」へ変更
(5) 神経疾患とリハビリテーション	「准教授1」から「教授1」へ変更
(6) 理学療法概論	「講師1」から「准教授1」へ変更
(7) 運動学	「教授1」から「講師1」へ変更
(8) 神経難病理学療法	「講師1」から「教授1」へ変更
(9) 神経系理学療法学実習	「准教授1, 講師1」から「准教授1」へ、「兼0」から「兼1」へ変更
(10) 脳血管障害理学療法学実習	「准教授1, 講師1」から「准教授1」へ、「兼0」から「兼1」へ変更
・補正申請の結果への対応により、科目区分名称を「リハビリテーションコース専門科目」から「理学療法コース専門科目」へ変更	
・誤表記	
(1) 社会保障論Ⅰ	(誤) 1後 (正) 2前
(2) 社会保障論Ⅱ	(誤) 2前 (正) 2後

【平成29年度】

・教育効果向上のため、以下の科目の配当年次を変更。	
(1) 西洋思想の源流	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(2) 医学史のプロムナード	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(3) 英語ゼミナールA	「2・3・4前」から「2・3・4後」へ変更
(4) 表現技術（表現技術（口頭発表）から名称変更）	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(5) 身近な物理学	「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更
(6) 障がい者福祉入門	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(7) 福祉専門職の来し方	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(8) 現代における青年の心理	「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更
(9) 認知心理学	「2後」から「3前」へ変更
(10) 精神保健学II（心理学コース専門科目、隣接領域系）	「2後」から「3後」へ変更
(11) 消費者と企業	「1・2後」から「1・2・3・4後」へ変更
(12) 保育学基礎論	「1後」から「1・2・3・4後」へ変更
・教育課程の充実を図るため、以下の科目の配当年次を変更。	
(1) 情報処理入門	「1・2・3・4前」から「1. 2. 3. 4前後」へ変更
(2) 器楽の楽しみ	「1・2・3・4前」から「1. 2. 3. 4前後」へ変更
(3) 国文学作品研究	「1前」から「1・2前」へ変更
(4) 植物細胞工学	「2後」から「1・2・3・4後」へ変更
・教育課程充実のため、以下の科目の専任教員の配置を変更。	
(1) 卒業研究指導I	「教授4, 准教授3, 講師4」から「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」へ変更
(2) 卒業研究指導II	「教授4, 准教授3, 講師4」から「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」へ変更
(3) 卒業研究I	「教授4, 准教授3, 講師4」から「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」へ変更
(4) 卒業研究II	「教授4, 准教授3, 講師4」から「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」へ変更
(5) 教育臨床心理学Ⅰ	「教授1」から「教授2, 准教授1」へ変更
(6) 教育臨床心理学Ⅱ	「教授1, 准教授1」から「教授2, 准教授1」へ変更
(7) 実践領域実習Ⅰ（福祉・医療）	「教授2, 准教授3, 講師1」から「教授3, 准教授3, 講師2」へ変更
(8) 実践領域実習Ⅱ（教育・司法）	「教授2, 准教授3, 講師1」から「教授3, 准教授3, 講師2」へ変更
・科目名称を「表現技術（口頭発表）」から「表現技術」へ変更。	

・教育内容の充実のため以下の科目を追加。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| (1) 男女共同参画入門 | (2) 分大キャンパスライフ入門 |
| (3) 職業とキャリア開発 | (4) プロジェクト型学習入門I ～インターンシップセミナーB～ |
| (5) プロジェクト型学習入門2 ～インターンシップセミナーB～ | (6) コミュニケーション入門I |
| (7) コミュニケーション入門II | (8) 大学と社会 |
| (9) バロック音楽の世界 | (10) ハングルとその文化I |
| (11) ハングルとその文化II | (12) 国際健康コンシェルジュ養成講座 |
| (13) 南アジアの生活文化を知ろう | (14) プロダクトデザイン |
| (15) 美術文化論 | (16) 「現代音楽」とはなにか |
| (17) 文章構成法 | (18) アカデミック・イングリッシュI (リーディング&ライティング) |
| (19) アカデミック・イングリッシュII (スピーキング) | (20) 日本語文法分析 |
| (21) 留学英語I (リスニング) | (22) 留学英語II (リーディング) |
| (23) 狂言で大分を学ぶ | (24) 国際理解教育：サステナビリティ |
| (25) トビタテ留学準備英語 | (26) ビジネスジャパニーズ演習3 |
| (27) ビジネスジャパニーズ演習4 | (28) ミニトビタテ海外研修 |
| (29) 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校I) | (30) 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子大学校II) |
| (31) 海外短期語学研修 (韓国・培材大学校) | (32) 海外短期語学研修 (韓国・釜山大学校) |
| (33) 海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学I) | (34) 海外短期語学研修 (英国・セントラルランカシャー大学II) |
| (35) 海外短期語学研修 (台湾・東海大学I) | (36) 海外短期語学研修 (台湾・東海大学II) |
| (37) 海外短期語学研修 (中国・江漢大学) | (38) 海外短期語学研修 (ドイツ・ライプツィヒ大学) |
| (39) 海外短期語学研修 (フィリピン・アテネオデマニラ大学) | (40) 日常生活の法律 |
| (41) 社会科学方法論入門 | (42) 会計と社会 |
| (43) 道路施策概論 | (44) 簿記の基礎 |
| (45) 知的財産入門 | (46) 電気の世界I |
| (47) ファジィの数理 | (48) 環境の化学 |
| (49) 情報システム概論 | (50) 機械の世界 |
| (51) 教養としてのコンピュータ | (52) 機械と文明 |
| (53) 建築入門 | (54) 応用解析II |
| (55) 海流とその研究 | (56) 電気の世界II |
| (57) 生化学 | (58) 数学の世界 |
| (59) 子どもの人権と福祉 | (60) 口腔から考える保健・医療・福祉 |
| (61) 学習意欲の心理学 | (62) 日本の環境政策 |
| (63) インストラクショナルデザイン入門 | (64) 大分県の歴史II |
| (65) 社会福祉学・高齢者介護を中心に | (66) 大分の地域資源 |
| (67) 心理学を知る | (68) 大分の人と学問 |
| (69) シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日 | |

・教養教育課程見直しに伴い、以下の科目を廃止。

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 海外短期語学研修 | (2) 企業と労働 |
| (3) 生活の化学 | (4) 抽象化と代数学 |
| (5) クルマと社会の関わり | (6) 地域と財政 |

・教養教育課程見直しに伴い、以下の科目の科目区分を変更。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| (1) 初等教育のためのものづくり | 「自然・科学」から「文化・国際」へ変更。 |
| (2) 自然災害と防災の科学 | 「福祉・地域」から「自然・科学」へ変更。 |

・専任教員負担軽減及び教育課程充実のため、以下の科目の専任教員配置を変更。

- | | |
|-------------------|--|
| (1) 基礎ゼミ | 「教授8、准教授6、講師6、助教3」から「教授7、准教授6、講師7、助教4」へ変更。 |
| (2) アーリー・エクスポージャー | 「教授8、准教授6、講師4、助教3」から「教授7、准教授6、講師5、助教4」へ変更。 |
| (3) チュートリアルI | 「教授8、准教授6、講師5、助教3」から「教授7、准教授6、講師7、助教4」へ変更。 |
| (4) チュートリアルII | 「教授8、准教授6、講師5、助教3」から「教授7、准教授6、講師7、助教4」へ変更。 |
| (5) チュートリアルIII | 「教授8、准教授6、講師5、助教3」から「教授7、准教授6、講師7、助教4」へ変更。 |
| (6) チュートリアルIV | 「教授8、准教授6、講師5、助教3」から「教授7、准教授6、講師7、助教4」へ変更。 |

・専任教員負担軽減のため、以下の科目の専任教員配置を変更。

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| (1) 基礎理学療法実習 | 「教授1, 講師1」から「教授1, 講師1」へ変更 |
| (2) 相談援助演習Ⅰ | 「教授1, 講師3」から「教授1, 講師3, 助教1」へ変更 |
| (3) 相談援助演習Ⅱ | 「教授1, 講師3」から「教授1, 講師3, 助教1」へ変更 |
| (4) 相談援助演習Ⅲ | 「講師3」から「講師3, 助教1」へ変更 |
| (5) 相談援助演習Ⅳ | 「講師3」から「講師3, 助教1」へ変更 |
| (6) 相談援助演習Ⅴ | 「講師3」から「講師3, 助教1」へ変更 |

・担当教員見直しのため、以下の科目の兼任教員の配置を変更。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (1) 初等教育のためのICT活用 | 兼任教員数を「3」から「2」へ変更 |
| (2) ものづくり入門 | 兼任教員数を「3」から「2」へ変更 |
| (3) 初等教育のためのものづくり | 兼任教員数を「3」から「2」へ変更 |

【平成30年度】

・公認心理師養成への対応のため、以下の科目を変更

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| (1) 心理学概論 | 科目内容拡充 |
| (2) ライフサイクルの心理学（発達心理学A） | 科目名称変更及び科目内容の拡充 |
| (3) 健康心理学（健康・医療心理学A） | 科目名称変更 |
| (4) 心理学統計法 | 科目名称変更 |
| (5) 心理学実験 | 科目名称変更 |

・専任教員（垣田裕介）辞職のため、新たに専任教員（阿部誠）を配置し、以下の科目の専任教員配置を変更。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 現代の福祉政策 | 「准教授1」から「教授1」へ変更 |
| (2) 基礎ゼミ | 「教授7, 准教授6, 講師7, 助教4」から「教授8, 准教授5, 講師7, 助教4」へ変更 |
| (3) 現代社会と福祉Ⅰ | 「准教授1」から「教授1」へ変更 |
| (4) 現代社会と福祉Ⅱ | 「准教授1」から「教授1」へ変更 |
| (5) 公的扶助論 | 「准教授1」から「教授1」へ変更 |
| (6) 卒業研究指導Ⅰ | 「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」から「教授5, 准教授2, 講師4, 助教1」へ変更 |
| (7) 卒業研究指導Ⅱ | 「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」から「教授5, 准教授2, 講師4, 助教1」へ変更 |
| (8) 卒業研究Ⅰ | 「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」から「教授5, 准教授2, 講師4, 助教1」へ変更 |
| (9) 卒業研究Ⅱ | 「教授4, 准教授3, 講師4, 助教1」から「教授5, 准教授2, 講師4, 助教1」へ変更 |

・教育効果向上のため、以下の科目の配当年次を変更。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| (1) 学習ボランティア入門 | 「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更 |
| (2) 大学と社会 | 「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更 |
| (3) ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ | 「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更 |
| (4) 現代国際政治と日本 | 「2・3・4後」から「2・3・4前」へ変更 |
| (5) 社会調査の基礎 | 「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」へ変更 |
| (6) 応用解析Ⅱ | 「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」へ変更 |

・教育課程の見直しのため、以下の科目の配当年次を変更。

- | | |
|------------|-------------------------------|
| (1) 器楽の楽しみ | 「1・2・3・4前後」から「1. 2. 3. 4前」へ変更 |
|------------|-------------------------------|

・教育課程充実のため、以下の科目の科目内容及び専任教員の配置を変更。

- | | |
|---------------|---|
| (1) 理学療法学研究論 | 「教授5, 准教授2, 講師1, 助教1」から「教授5, 准教授2, 講師2, 助教3」へ変更 |
| (2) 理学療法学研究演習 | 「教授5, 准教授1, 助教3」から「教授5, 准教授2, 講師2, 助教3」へ変更 |

・科目名称の変更

- | |
|--|
| (1) 「中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～」から「中小企業の魅力の発見と発信」へ変更 |
| (2) 「東アジアの諸相」から「東アジア史の諸相」へ変更。 |
| (3) 「南アジアの生活文化を知ろう」から「フェアトレード入門」へ変更 |
| (4) 「国際理解教育：サステナビリティ」から「サステナビリティ大分」へ変更 |
| (5) 「ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ」から「大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ3」へ変更 |

・教育内容の充実のため以下の科目を追加。

- | | |
|--------------------------|------------|
| (1) 初年次地域キャリアデザインワークショップ | (2) 版画の楽しみ |
| (3) 中世イタリアの生活史Ⅱ | (4) 土地利用論 |

(5) グローバル・ベーシックス	(6) 日本経済のグローバル化
(7) Sustainability and Glocal Development in Oita	(8) 異文化コミュニケーション
(9) 日本文法とディスコース	(10) EUの政治経済
(11) 日本ポピュラー・カルチャー論C: アニメ&映画研究	(12) 日本ポピュラー・カルチャー論D: マング研究
(13) グローバル化と政治経済	(14) 日本型経営入門
(15) 地域文化資源論	(16) 大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ2
(17) 認知言語学から見た日英語対照分析	(18) 電気電子工学概論
(19) 現代の社会と教育	(20) 子どものこころの育ち
(21) 労働と法	(22) Education of the World in Comparative Perspective
(23) 事業創成入門	(24) 企業会計の基礎
(25) キャリア論	(26) 生命保険論～人生を考える～
(27) 地域と財政	(28) 健康と看護
(29) 家族と法	(30) 高度化①「地域ブランディング」
(31) 高度化②「利益共有型インターンシップ(企業型)」	(32) 高度化②「利益共有型インターンシップ(地域豊じょう型)」
(33) 高度化②「高度化学習ボランティア実践」	

・教養教育課程見直しに伴い、以下の科目を廃止。

(1) 言語と社会	(2) 機械の世界
(3) 機械と文明	(4) 環境の化学入門

・教養教育課程見直しに伴い、以下の科目の科目区分を変更。

(1) 大学と社会	「導入・転換」から「文化・国際」へ変更。
(2) 人体の構造と生理	「福祉・地域」から「自然・科学」へ変更。
(3) 東南アジアの社会と教育	「福祉・地域」から「文化・国際」へ変更。

・担当教員見直しのため、以下の科目の兼任教員の配置を変更。

(1) コンピュータ科学入門	兼任教員数を「8」から「9」へ変更
(2) ハングルとその文化I	兼任教員数を「1」から「1」へ変更
(3) ハングルとその文化II	兼任教員数を「1」から「1」へ変更
(4) エネルギー科学	兼任教員数を「3」から「2」へ変更
(5) エレクトロニクスの世界II	兼任教員数を「3」から「2」へ変更
(6) 大分の水I	兼任教員数を「6」から「4」へ変更
(7) 大分の水II	兼任教員数を「6」から「4」へ変更
(8) 建築入門	兼任教員数を「9」から「10」へ変更
(9) フェアトレード入門	兼任教員数を「1」から「2」へ変更
(10) 大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ3	兼任教員数を「1」から「2」へ変更

- (注) ・ 変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24 科目	284 科目	6 科目	314 科目	24 科目 [0]	385 科目 [+101]	6 科目 [0]	415 科目 [+101]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	スポーツと生活	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
2	大学開放論 -社会人の学びと大学生の学び-	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
3	木材加工の技術	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
4	初等教育のためのICT活用	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
5	西洋思想の源流	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
6	大分美術史概論	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
7	国文学作品研究	2	1 前	一般	選択	隔年開講のため
8	古典文学講読	2	1・2 前	一般	選択	隔年開講のため
9	水彩画の魅力	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
10	西洋音楽史入門	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
11	バロック音楽の世界	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
12	文化人類学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
13	医学史のプロムナード	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
14	東アジア史の諸相	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
15	文章構成法	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
16	初等教育のためのものづくり	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
17	日本のマネジメント	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
18	会社組織のしくみ	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
19	会社法入門	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
20	企業の価格戦略と消費者の行動	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
21	金融とわたしたちの生活	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
22	経済統計を読む	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
23	経済と倫理	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
24	社会科学方法論入門	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
25	会計と社会	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
26	革新的企業経営	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
27	海流とその研究	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
28	幾何学	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
29	数学と文化	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
30	地生態学	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
31	微分法と数学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
32	ファジィの数理	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
33	物理学への招待	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
34	身近な化学	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
35	身近な物理学	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
36	自然災害と防災の科学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
37	栽培学修論	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
38	進化と多様性の生物学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
39	子育て支援の地理学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
40	地域における仕事と社会	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
41	アルコール関連問題入門	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
42	福祉専門職の来し方	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
43	保育学基礎論	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
44	地域社会へのまなざし	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
45	交通からみた地域社会	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
46	世界・日本・大分の農業経済論	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
47	地域ガバナンスとグローバルガバナンスを考える	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
48	口腔から考える保健・医療・福祉	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため

49	消費者と企業	2	1・2 後	一般	選択	隔年開講のため
50	食と農の地理学	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
51	情報システム概論	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
52	数学の世界	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため
53	現代における青年の心理	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
54	子どもにとっての福祉とは： 社会的養護と家族支援	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
55	心理学を知る	2	1・2・3・4 前	一般	選択	隔年開講のため
56	生活習慣病とその予防	2	1・2・3・4 後	一般	選択	隔年開講のため

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	海外短期語学研修	2	1・2・3・4前後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置として、語学研修に関する科目を細分化し、多数新設している。
2	企業と労働	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
3	生活の化学	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
4	抽象化と代数学	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
5	クルマと社会の関わり	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
6	地域と財政	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
7	言語と社会	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
8	機械の世界	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
9	機械と文明	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
10	環境の化学入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
11	確立と統計入門	2	1・2・3・4前	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
12	環境と感染症	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。
13	生命科学と社会	2	1・2・3・4後	一般	選択	教養教育課程見直しに伴う科目廃止。代替措置は無し。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

また、教養教育課程の見直しに伴い廃止となった科目もあるが、廃止となった科目の主題内容に関わる新たな科目を追加し、幅広く多数の科目から選択が可能である。
 なお、学生に対しては、学部で行うガイダンスと毎年度発行する「教養教育科目ガイドブック」により、当該年度の開講科目等について周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{69}{314} = \boxed{21.97} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	151,443 m ²	0 m ²	0 m ²	151,443 m ²			
	運動場用地	91,269 m ²	0 m ²	0 m ²	91,269 m ²			
	小 計	242,712 m ²	0 m ²	0 m ²	242,712 m ²			
	そ の 他	180,272 m ²	0 m ²	0 m ²	180,272 m ²			
	合 計	422,984 m ²	0 m ²	0 m ²	422,984 m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	114,886 m ² (114,886 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	114,886 m ² (114,886 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 学部等改組に伴う改修のため(29)		
	64 室	169 室 173 室	362 室 363 室	20 室 (補助職員 0 人)	3 室 (補助職員 0 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			専任教員増員のため(29) 専任教員増員のため(28)		
	福祉健康科学部 福祉健康科学科		34 33 32 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分を含む 教育研究環境の充実のため(28)(29)(30)
	福祉健康科学部	776,097 [197,719] 777,208 [202,695] 768,838 [203,424]	11,473 [4,203] 11,484 [4,208] 11,574 [4,262]	20,505 [20,505] 4,235 [4,235] 4,141 [4,141]	3,288 3,244 3,133	676 668 640	0	
		(776,097 [197,719]) (777,208 [202,695]) (770,778 [202,183]) (768,838 [203,424])	(11,473 [4,203]) (11,484 [4,208]) (11,538 [4,242]) (11,574 [4,262])	(20,505 [20,505]) (4,235 [4,235]) (4,183 [4,183]) (4,141 [4,141])	(3,288) (3,244) (3,149) (3,133)	(676) (668) (640)	(0)	
	計	776,097 [197,719] 777,208 [202,695] 768,838 [203,424]	11,473 [4,203] 11,484 [4,208] 11,574 [4,262]	20,505 [20,505] 4,235 [4,235] 4,141 [4,141]	3,288 3,244 3,133	676 668 640	0	
	(776,097 [197,719]) (777,208 [202,695]) (770,778 [202,183]) (768,838 [203,424])	(11,473 [4,203]) (11,484 [4,208]) (11,538 [4,242]) (11,574 [4,262])	(20,505 [20,505]) (4,235 [4,235]) (4,183 [4,183]) (4,141 [4,141])	(3,288) (3,244) (3,149) (3,133)	(676) (668) (640)	(0)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 数値に誤りがあったため(28) 棚増設のため(29)	
	7,631 m ² 7,638 m ²		940 948		605,278 603,833 599,090			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体	
	5,056 m ²		弓道場、テニスコート、プール、陸上競技場 等					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	－千円	－千円	図書購入費	－千円	－千円	－千円
	共同研究費等	－千円	－千円	設備購入費	－千円	－千円	－千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	－千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		－						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	大分大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入定員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
【学部】	年	人	年次人	人		倍			
教育学部									
学校教育教員養成課程	4	135	—	540	学士（教育）	1.06	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
教育福祉科学部									
学校教育課程	4	—	—	—	学士（教育）	—	平成11年度	同上	平成28年度より学生募集停止
情報社会文化課程	4	—	—	—	学士（教養）	—	平成元年度	同上	同上
人間福祉科学課程	4	—	—	—	学士（教養）	—	平成9年度	同上	同上
経済学部						1.04			学科配属は2年次に行う
経済学科	4	90		360	学士（経済学）		平成6年度	大分県大分市大字旦野原700番地	平成29年度入学定員減（△40人）
経営システム学科	4	80		320	学士（経済学）		平成6年度	同上	平成29年度入学定員減（△50人）
地域システム学科	4	80		320	学士（経済学）		平成6年度	同上	平成29年度入学定員減（△35人）
社会イノベーション学科	4	40		160	学士（経済学）		平成29年度	同上	
各学科共通			3年次 10	20					
医学部									
医学科	6	100	2年次 10	650	学士（医学）	1.00	昭和51年度	大分県由布市挾間町医大ヶ丘1丁目1番地	
看護学科	4	60	3年次 6	252	学士（看護学）	1.02	平成6年度	同上	
理工学部									
創生工学科	4	235	3年次 7	954	学士（工学）	1.04	平成29年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
共創理工学科	4	150	3年次 3	606	学士（理工学）	1.04	平成29年度	同上	
工学部									
機械・エネルギーシステム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成9年度	大分県大分市大字旦野原700番地	平成29年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成3年度	同上	同上
知能情報システム工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成3年度	同上	同上
応用化学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成4年度	同上	同上
福祉環境工学科	4	—	—	—	学士（工学）	—	平成9年度	同上	同上
各学科共通			3年次 —	—					
福祉健康科学部									
福祉健康科学科	4	100	—	400	学士（福祉健康科学）	1.06	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地	

【大学院】									
教育学研究科									
(修士課程)									
学校教育専攻	2	21	—	42	修士(教育学)	0.87	平成4年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
(専門職学位課程)									
教職開発専攻	2	10	—	20	教職修士(専門職)	0.85	平成28年度	同上	
経済学研究科									
(博士前期課程)									
経済社会政策専攻	2	8	—	16	修士(経済学)	1.06	平成11年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
地域経営政策専攻	2	12	—	24	修士(経営学)	0.70	平成11年度	同上	
(博士後期課程)									
地域経営専攻	3	3	—	9	博士(経済学)	0.88	平成19年度	同上	
医学系研究科									
(修士課程)									
医科学専攻	2	15	—	30	修士(医科学)	0.36	平成15年度	大分県由布市挾間町医大ケ丘1丁目1番地	
看護学専攻	2	10	—	20	修士(看護学)	0.40	平成10年度	同上	
(博士課程)									
医学専攻	4	30	—	120	博士(医学)	0.69	平成20年度	同上	
工学研究科									
(博士前期課程)									
工学専攻	2	135	—	270	修士(工学)	1.09	平成28年度	大分県大分市大字旦野原700番地	
(博士後期課程)									
工学専攻	3	8	—	24	博士(工学)	0.75	平成28年度	同上	
物質生産工学専攻	3	—	—	—	博士(工学)	—	平成7年度	同上	平成28年度より学生募集停止
環境工学専攻	3	—	—	—	博士(工学)	—	平成7年度	同上	同上
福祉社会科学研究科									
(修士課程)									
福祉社会科学専攻	2	12	—	24	修士(福祉社会科学)	0.91	平成14年度	大分県大分市大字旦野原700番地	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<福祉健康科学部 福祉健康科学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月 > 担当授業科目名									
専	教授	阿部 誠 <高> <平成28年4月> 基礎ゼミ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ							専	教授	阿部 誠 <高> <平成28年4月> 基礎ゼミ 現代の福祉政策【隔年】 現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 公的扶助論 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
			専	講師	松本 由美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	講師	松本 由美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ	専	講師	松本 由美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	相澤 仁 <平成28年4月> 子どもにとっての福祉とは：社会的養護と家族支援【隔年】 児童・家庭福祉論 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ									

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	朝井 政治 ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病 の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防 【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー がんとりハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅰ 内部障害理学療法学 老年期理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎理学療法実習 理学療法評価学実習 内部障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ（見学） 基礎臨床実習Ⅱ（計測） 臨床実習Ⅰ（アセスメント） 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ
専	教授	大杉 至 ＜高＞ ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 社会理論と社会システム 社会調査の基礎 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	朝井 政治 ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病 の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防 【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー がんとりハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅰ 内部障害理学療法学 老年期理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎理学療法実習 理学療法評価学実習 内部障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ（見学） 基礎臨床実習Ⅱ（計測） 臨床実習Ⅰ（アセスメント） 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ 神経難病理学療法学
専	教授	大杉 至 ＜高＞ ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 社会理論と社会システム 社会調査の基礎 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	朝井 政治 ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病 の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防 【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー がんとりハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅰ 内部障害理学療法学 老年期理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 理学療法評価学実習 内部障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ（見学） 基礎臨床実習Ⅱ（計測） 臨床実習Ⅰ（アセスメント） 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ 神経難病理学療法学
専	教授	大杉 至 ＜高＞ ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 社会理論と社会システム 社会調査の基礎 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	朝井 政治 ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病 の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防 【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー がんとりハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅰ 内部障害理学療法学 老年期理学療法学 理学療法学研究論 理学療法学研究演習 理学療法評価学実習 内部障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ（見学） 基礎臨床実習Ⅱ（計測） 臨床実習Ⅰ（アセスメント） 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ 神経難病理学療法学
専	教授	大杉 至 ＜高＞ ＜平成28年4月＞
		基礎ゼミ 社会理論と社会システム 社会調査の基礎 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	片岡 晶志 <平成28年4月>	専	教授	片岡 晶志 <平成28年4月>	専	教授	片岡 晶志 <平成28年4月>	専	教授	片岡 晶志 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 運動器疾患と治療・予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー リハビリテーション医学・概論 運動器疾患とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 慢性疼痛と理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※			基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 運動器疾患と治療・予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー リハビリテーション医学・概論 運動器疾患とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 慢性疼痛と理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 地域リハビリテーション学			基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 運動器疾患と治療・予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー リハビリテーション医学・概論 運動器疾患とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 慢性疼痛と理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 地域リハビリテーション学			基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 運動器疾患と治療・予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー リハビリテーション医学・概論 運動器疾患とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 慢性疼痛と理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 地域リハビリテーション学
専	教授	河上 敬介 <平成28年4月>	専	教授	河上 敬介 <平成28年4月>	専	教授	河上 敬介 <平成28年4月>	専	教授	河上 敬介 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 物理療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント)			基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 物理療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ			基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 物理療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 基礎理学療法実習			基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 物理療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 基礎理学療法実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	衣笠 一茂 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 海外研修 社会福祉と自立思想 福祉健康科学概論 地域包括ケア概論 ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 相談援助の基盤と専門職Ⅰ 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅲ 相談援助の理論と方法Ⅳ 相談援助実習Ⅰ 相談援助実習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	古城 和敬 <高> <平成28年4月>
		現代社会と心理学 【隔年】 ※ 心理学概論 社会心理学 コミュニティ心理学 心理学研究法 心理統計法 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	衣笠 一茂 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 海外研修 社会福祉と自立思想 福祉健康科学概論 地域包括ケア概論 ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 相談援助の基盤と専門職Ⅰ 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅲ 相談援助の理論と方法Ⅳ 相談援助実習Ⅰ 相談援助実習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	古城 和敬 <高> <平成28年4月>
		現代社会と心理学 【隔年】 ※ 心理学概論 社会心理学 コミュニティ心理学 心理学研究法 心理統計法 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	衣笠 一茂 <平成28年4月>
		海外研修 社会福祉と自立思想 福祉健康科学概論 地域包括ケア概論 ライフサポート論 ※ 相談援助の基盤と専門職Ⅰ 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅲ 相談援助の理論と方法Ⅳ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	古城 和敬 <高> <平成28年4月>
		現代社会と心理学 【隔年】 ※ 心理学概論 社会心理学 コミュニティ心理学 心理学研究法 心理統計法 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	衣笠 一茂 <平成28年4月>
		海外研修 社会福祉と自立思想 福祉健康科学概論 地域包括ケア概論 ライフサポート論 ※ 相談援助の基盤と専門職Ⅰ 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅰ 相談援助の理論と方法Ⅱ 相談援助の理論と方法Ⅲ 相談援助の理論と方法Ⅳ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	古城 和敬 <高> <平成28年4月>
		現代社会と心理学 【隔年】 ※ 心理学概論 社会心理学 コミュニティ心理学 心理学研究法 心理統計法 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 雅明 <平成28年4月> 基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 内部障害とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※
専	教授	隅田 好美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 地域包括ケア概論 がんとリハビリテーション ※ 保健医療サービス論 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	武内(山本) 珠美 <平成28年4月> 現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー 臨床心理学概論 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 臨床心理学実践論 教育臨床心理学Ⅰ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 雅明 <平成28年4月> 基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 内部障害とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※
専	教授	隅田 好美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 地域包括ケア概論 がんとリハビリテーション ※ 保健医療サービス論 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	武内(山本) 珠美 <平成28年4月> 現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー 臨床心理学概論 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 臨床心理学実践論 教育臨床心理学Ⅰ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 雅明 <平成28年4月> 基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 内部障害とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※
専	教授	隅田 好美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 地域包括ケア概論 がんとリハビリテーション ※ 保健医療サービス論 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 口腔から考える保健・医療・福祉
専	教授	武内(山本) 珠美 <平成28年4月> 現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー 臨床心理学概論 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 臨床心理学実践論 教育臨床心理学Ⅰ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 教育臨床心理学II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	児玉 雅明 <平成28年4月> 基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ 生活習慣病とその予防【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 内部障害とリハビリテーション がんとリハビリテーション ※ チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※
専	教授	隅田 好美 <平成28年4月> 基礎ゼミ 地域包括ケア概論 がんとリハビリテーション ※ 保健医療サービス論 相談援助演習Ⅰ 相談援助演習Ⅱ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 口腔から考える保健・医療・福祉
専	教授	武内(山本) 珠美 <平成28年4月> 現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー 臨床心理学概論 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 臨床心理学実践論 教育臨床心理学Ⅰ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 教育臨床心理学II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	徳丸 治 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 生理学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 生理学 II 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 生理学実習
専	教授	渡邊 亘 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 心理面接実習 教育臨床心理学 II 臨床実践職能論 実践領域実習 I (福祉・医療) 実践領域実習 II (教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究 I 卒業課題研究 II 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	徳丸 治 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 生理学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 生理学 II 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 生理学実習
専	教授	渡邊 亘 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 心理面接実習 教育臨床心理学 II 臨床実践職能論 実践領域実習 I (福祉・医療) 実践領域実習 II (教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究 I 卒業課題研究 II 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	徳丸 治 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 生理学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 生理学 II 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 生理学実習
専	教授	渡邊 亘 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 心理面接実習 教育臨床心理学 II 臨床実践職能論 実践領域実習 I (福祉・医療) 実践領域実習 II (教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究 I 卒業課題研究 II 卒業研究 教育臨床心理学I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	徳丸 治 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 人体の構造と機能及び疾病 ※ 生理学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 生理学 II 理学療法学研究論 理学療法学研究演習 生理学実習
専	教授	渡邊 亘 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】 ※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 心理面接実習 教育臨床心理学 II 臨床実践職能論 実践領域実習 I (福祉・医療) 実践領域実習 II (教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究 I 卒業課題研究 II 卒業研究 教育臨床心理学I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	浅海 靖恵 <平成28年4月>	専	准教授	浅海 靖恵 <平成28年4月>	専	准教授	浅海 靖恵 <平成28年4月>	専	准教授	浅海 靖恵 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅱ 神経系理学療法学 脳血管障害理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 神経系理学療法学実習 脳血管障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ			基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅱ 神経系理学療法学 脳血管障害理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 神経系理学療法学実習 脳血管障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ 理学療法概論			基礎ゼミ 高齢者の身体機能と疾病の特徴【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 理学療法評価学Ⅱ 神経系理学療法学 脳血管障害理学療法学 理学療法学研究論 ※ 理学療法学研究演習 ※ 神経系理学療法学実習 脳血管障害理学療法学実習 基礎臨床実習Ⅰ(見学) 基礎臨床実習Ⅱ(計測) 臨床実習Ⅰ(アセスメント) 臨床実習Ⅱ 臨床実習Ⅲ 理学療法概論			
		基礎ゼミ 現代の福祉政策【隔年】 現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 公的扶助論 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ			基礎ゼミ 現代の福祉政策【隔年】 現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 公的扶助論 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ			基礎ゼミ 現代の福祉政策【隔年】 現代社会と福祉Ⅰ 現代社会と福祉Ⅱ 公的扶助論 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ			
専	准教授	河野 伸子 <平成28年4月>	専	准教授	河野 伸子 <平成28年4月>	専	准教授	河野 伸子 <平成28年4月>	専	准教授	河野 伸子 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			
		基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			基礎ゼミ 現代における青年の心理【隔年】 アーリー・エクスポージャー 心理学概論 ライフサイクルの心理学(発達心理学A) チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	橋本 美枝子 <平成28年4月>
		基礎ゼミ アルコール関連問題入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ 精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉援助演習Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習
専	准教授	溝口 剛 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 心理検査実習Ⅰ 医療心理学 人格心理学 教育臨床心理学Ⅱ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	橋本 美枝子 <平成28年4月>
		基礎ゼミ アルコール関連問題入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ 精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉援助演習Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習
専	准教授	溝口 剛 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 心理検査実習Ⅰ 医療心理学 人格心理学 教育臨床心理学Ⅱ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	橋本 美枝子 <平成28年4月>
		基礎ゼミ アルコール関連問題入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ 精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉援助演習Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習
専	准教授	溝口 剛 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 心理検査実習Ⅰ 医療心理学 人格心理学 教育臨床心理学Ⅱ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 教育臨床心理学I

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	橋本 美枝子 <平成28年4月>
		基礎ゼミ アルコール関連問題入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 卒業研究指導Ⅰ 卒業研究指導Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ 精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ 精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉援助演習Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ 精神保健福祉援助実習
専	准教授	溝口 剛 <平成28年4月>
		現代社会と心理学【隔年】※ ライフサポート論 ※ アーリー・エクスポージャー チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 心理検査実習Ⅰ 医療心理学 人格心理学 教育臨床心理学Ⅱ 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 教育臨床心理学I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月 >									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	池永 恵美 <平成28年4月>									
		基礎ゼミ 現代社会と心理学【隔年】 ※ アーリー・エクスポージャー 障害児者心理学 リハビリテーション心理学 チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ 対人関係論 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究									
専	講師	岩野 卓 <平成28年4月>									
		現代社会と心理学【隔年】 ※ 健康心理学 老年心理学 高齢者臨床心理学 産業臨床心理学 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			現代社会と心理学【隔年】 ※ 健康心理学 老年心理学 高齢者臨床心理学 産業臨床心理学 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究			現代社会と心理学【隔年】 ※ 健康心理学 老年心理学 高齢者臨床心理学 産業臨床心理学 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ			現代社会と心理学【隔年】 ※ 健康心理学(健康・医療心理学A) 老年心理学 高齢者臨床心理学 産業臨床心理学 心理学特別研究 卒業課題研究Ⅰ 卒業課題研究Ⅱ 卒業研究 実践領域実習Ⅰ(福祉・医療) チュートリアルⅠ チュートリアルⅡ 実践領域実習Ⅱ(教育・司法) チュートリアルⅢ チュートリアルⅣ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	紀 瑞成 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ 人体の構造と機能及び疾病 ※ 解剖学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 解剖学 II 理学療法学研究論 ※ 解剖学実習 I 解剖学実習 II
専	講師	廣野 俊輔 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 障がい者福祉入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 障害児者福祉論 相談援助演習 I 相談援助演習 II 相談援助演習 III 相談援助演習 IV 相談援助演習 V 相談援助実習指導 I 相談援助実習指導 II 相談援助実習指導 III 相談援助実習 I 相談援助実習 II 卒業研究指導 I 卒業研究指導 II 卒業研究 I 卒業研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	紀 瑞成 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ 人体の構造と機能及び疾病 ※ 解剖学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 解剖学 II 理学療法学研究論 ※ 解剖学実習 I 解剖学実習 II
専	講師	廣野 俊輔 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 障がい者福祉入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 障害児者福祉論 相談援助演習 I 相談援助演習 II 相談援助演習 III 相談援助演習 IV 相談援助演習 V 相談援助実習指導 I 相談援助実習指導 II 相談援助実習指導 III 相談援助実習 I 相談援助実習 II 卒業研究指導 I 卒業研究指導 II 卒業研究 I 卒業研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	紀 瑞成 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ 人体の構造と機能及び疾病 ※ 解剖学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 解剖学 II 理学療法学研究論 ※ 解剖学実習 I 解剖学実習 II
専	講師	廣野 俊輔 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 障がい者福祉入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 障害児者福祉論 相談援助演習 I 相談援助演習 II 相談援助演習 III 相談援助演習 IV 相談援助演習 V 相談援助実習指導 I 相談援助実習指導 II 相談援助実習指導 III 相談援助実習 I 相談援助実習 II 卒業研究指導 I 卒業研究指導 II 卒業研究 I 卒業研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	講師	紀 瑞成 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 人体の構造と生理【隔年】 ※ 人体の構造と機能及び疾病 ※ 解剖学 I 人間発達学 ※ チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 解剖学 II 理学療法学研究論 解剖学実習 I 解剖学実習 II 理学療法学研究演習
専	講師	廣野 俊輔 <平成28年4月>
		基礎ゼミ 障がい者福祉入門【隔年】 アーリー・エクスポージャー チュートリアル I チュートリアル II チュートリアル III チュートリアル IV 障害児者福祉論 相談援助演習 I 相談援助演習 II 相談援助演習 III 相談援助演習 IV 相談援助演習 V 相談援助実習指導 I 相談援助実習指導 II 相談援助実習指導 III 相談援助実習 I 相談援助実習 II 卒業研究指導 I 卒業研究指導 II 卒業研究 I 卒業研究 II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	池内 宣夫 <平成28年4月>
		応用ドイツ語Ⅰ 応用ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ
兼担	教授	石井 まこと <平成28年4月>
		地域における仕事と社会【隔年】
兼担	教授	石川 雄一 <平成28年4月>
		環境の化学入門 ※
兼担	教授	井田 知也 <平成28年4月>
		地域と財政【隔年】
兼担	教授	市原 宏一 <平成28年4月>
		大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ
兼担	教授	市原 靖士 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり 自然災害と防災の科学 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	池内 宣夫 <平成28年4月>
		応用ドイツ語Ⅰ 応用ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ
兼担	教授	石井 まこと <平成28年4月>
		地域における仕事と社会【隔年】
兼担	教授	石川 雄一 <平成28年4月>
		環境の化学入門 ※
兼担	教授	井田 知也 <平成28年4月>
		地域と財政【隔年】
兼担	教授	市原 宏一 <平成28年4月>
		大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ
兼担	教授	市原 靖士 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり 自然災害と防災の科学 ※ ものづくり入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	池内 宣夫 <平成28年4月>
		応用ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ
兼担	教授	石井 まこと <平成28年4月>
		地域における仕事と社会【隔年】
兼担	教授	石川 雄一 <平成28年4月>
		環境の化学入門 ※ 環境の化学
兼担	教授	井田 知也 <平成28年4月>
兼担	教授	市原 宏一 <平成28年4月>
		大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～
兼担	教授	市原 靖士 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり 自然災害と防災の科学 ※ ものづくり入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	池内 宣夫 <平成28年4月>
		応用ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ
兼担	教授	石井 まこと <平成28年4月>
		地域における仕事と社会【隔年】
兼担	教授	石川 雄一 <平成28年4月>
		環境の化学
兼担	教授	井田 知也 <平成28年4月>
兼担	教授	市原 宏一 <平成28年4月>
		大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～
兼担	教授	市原 靖士 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり 自然災害と防災の科学 ※ ものづくり入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	井手 知恵子 <平成28年4月>
		ライフサポート論 ※
兼任	教授	井上 正文 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	鶴崎 清貴 <平成28年4月>
		企業ファイナンス入門【隔年】
兼任	教授	氏家 誠司 <平成28年4月>
		くらしの化学 ※
兼任	教授	江島 伸興 <平成28年4月>
		環境と感染症
兼任	教授	大賀 恭 <平成28年4月>
		原子と分子 物質の状態と変化 環境の化学入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	井手 知恵子 <平成28年4月>
		ライフサポート論 ※
兼任	教授	井上 正文 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	鶴崎 清貴 <平成28年4月>
		企業ファイナンス入門【隔年】
兼任	教授	氏家 誠司 <平成28年4月>
		くらしの化学 ※
兼任	教授	江島 伸興 <平成28年4月>
		環境と感染症
兼任	教授	大賀 恭 <平成28年4月>
		物質の状態と変化 環境の化学入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	井手 知恵子 <平成28年4月>
		ライフサポート論 ※
兼任	教授	井上 正文 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	鶴崎 清貴 <平成28年4月>
		企業ファイナンス入門【隔年】
兼任	教授	氏家 誠司 <平成28年4月>
		くらしの化学 ※
兼任	教授	江島 伸興 <平成28年4月>
		環境と感染症
兼任	教授	大賀 恭 <平成28年4月>
		物質の状態と変化 環境の化学入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	井手 知恵子 <平成28年4月>
		ライフサポート論 ※
兼任	教授	井上 正文 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	鶴崎 清貴 <平成28年4月>
		企業ファイナンス入門【隔年】
兼任	教授	氏家 誠司 <平成28年4月>
		くらしの化学 ※
兼任	教授	江島 伸興 <平成28年4月>
		環境と感染症
兼任	教授	大賀 恭 <平成28年4月>
		物質の状態と変化 環境の化学 環境の化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大鶴 徹 ＜平成28年4月＞
		建築環境計画 ※
兼任	教授	小笠原 悟 ＜平成28年4月＞
		金融とわたしたちの生活【隔年】
兼任	教授	越智 義道 ＜平成28年4月＞
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼任		高見 利也 ＜平成28年4月＞
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼任	教授	甲斐 徳久 ＜平成28年4月＞
		化学史 くらしの化学 ※
兼任	教授	菊池 健児 ＜平成28年4月＞
		建築構造工学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大鶴 徹 ＜平成28年4月＞
		建築環境計画 ※
兼任	教授	小笠原 悟 ＜平成28年4月＞
		金融とわたしたちの生活【隔年】
兼任		高見 利也 ＜平成28年4月＞
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼任	教授	甲斐 徳久 ＜平成28年4月＞
		化学史 くらしの化学 ※
兼任	教授	菊池 健児 ＜平成28年4月＞
		建築構造工学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大鶴 徹 ＜平成28年4月＞
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	教授	小笠原 悟 ＜平成28年4月＞
		金融とわたしたちの生活【隔年】
兼任		高見 利也 ＜平成28年4月＞
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論
兼任	教授	甲斐 徳久 ＜平成28年4月＞
		化学史 くらしの化学 ※
兼任	教授	菊池 健児 ＜平成28年4月＞
		建築構造工学 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大鶴 徹 ＜平成28年4月＞
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	教授	小笠原 悟 ＜平成28年4月＞
		金融とわたしたちの生活【隔年】
兼任		高見 利也 ＜平成28年4月＞
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論
兼任	教授	甲斐 徳久 ＜平成28年4月＞
		化学史
兼任	教授	菊池 健児 ＜平成28年4月＞
		建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 珍奎 <平成28年4月>
		資本市場論【隔年】
兼任	教授	黒川 勲 <平成28年4月>
		西洋思想の源流【隔年】
兼任	教授	家本 宣幸 <平成28年4月>
		幾何学【隔年】
兼任	教授	高山 英男 <平成28年4月>
		国際関係入門【隔年】
兼任	教授	古賀 正文 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	佐々木 博康 <平成28年4月>
		基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 珍奎 <平成28年4月>
		資本市場論【隔年】
兼任	教授	黒川 勲 <平成28年4月>
		西洋思想の源流【隔年】
兼任	教授	家本 宣幸 <平成28年4月>
		幾何学【隔年】
兼任	教授	高山 英男 <平成28年4月>
		国際関係入門【隔年】
兼任	教授	古賀 正文 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	佐々木 博康 <平成28年4月>
		基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 珍奎 <平成28年4月>
		資本市場論【隔年】
兼任	教授	黒川 勲 <平成28年4月>
		西洋思想の源流【隔年】
兼任	教授	家本 宣幸 <平成28年4月>
		幾何学【隔年】
兼任	教授	高山 英男 <平成28年4月>
		国際関係入門【隔年】
兼任	教授	古賀 正文 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	佐々木 博康 <平成28年4月>
		基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ 応用ドイツ語Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	金 珍奎 <平成28年4月>
		資本市場論【隔年】
兼任	教授	黒川 勲 <平成28年4月>
		西洋思想の源流【隔年】
兼任	教授	家本 宣幸 <平成28年4月>
		幾何学【隔年】
兼任	教授	高山 英男 <平成28年4月>
		国際関係入門【隔年】
兼任	教授	佐々木 博康 <平成28年4月>
		基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ 応用ドイツ語Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 嘉昭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	下田 憲雄 <平成28年4月>
		ゲーム理論と社会 【隔年】
兼任	教授	白木 康晴 <平成28年4月>
		税金入門【隔年】
兼任	教授	末谷 大道 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鈴木 義弘 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※
兼任	教授	住田 実 <平成28年4月>
		スポーツと健康づくりの科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	佐藤 嘉昭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	教授	下田 憲雄 <平成28年4月>
		ゲーム理論と社会 【隔年】
兼任	教授	白木 康晴 <平成28年4月>
		税金入門【隔年】
兼任	教授	末谷 大道 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鈴木 義弘 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※
兼任	教授	住田 実 <平成28年4月>
		スポーツと健康づくりの科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	下田 憲雄 <平成28年4月>
		ゲーム理論と社会 【隔年】
兼任	教授	白木 康晴 <平成28年4月>
		税金入門【隔年】
兼任	教授	末谷 大道 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鈴木 義弘 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	教授	住田 実 <平成28年4月>
		スポーツと健康づくりの科学 シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	下田 憲雄 <平成28年4月>
		ゲーム理論と社会 【隔年】
兼任	教授	白木 康晴 <平成28年4月>
		税金入門【隔年】
兼任	教授	末谷 大道 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鈴木 義弘 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	教授	住田 実 <平成28年4月>
		スポーツと健康づくりの科学 シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	高浜 秀樹 <平成28年4月>
		生命科学と社会【隔年】
兼任	教授	高見 博之 <平成28年4月>
		経済学を学ぶ【隔年】
兼任	教授	田中 星治 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	田中 康彦 <平成28年4月>
		数理の世界【隔年】
兼任	教授	谷口 勇一 <平成28年4月>
		レクリエーション・スポーツの科学
兼任	教授	田畑 千秋 <平成28年4月>
		古典文学講読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	高浜 秀樹 <平成28年4月>
		生命科学と社会【隔年】
兼任	教授	高見 博之 <平成28年4月>
		経済学を学ぶ【隔年】
兼任	教授	田中 星治 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	田中 康彦 <平成28年4月>
		数理の世界【隔年】
兼任	教授	谷口 勇一 <平成28年4月>
		レクリエーション・スポーツの科学
兼任	教授	田畑 千秋 <平成28年4月>
		古典文学講読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	高見 博之 <平成28年4月>
		経済学を学ぶ【隔年】
兼任	教授	田中 星治 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	田中 康彦 <平成28年4月>
		数理の世界【隔年】
兼任	教授	谷口 勇一 <平成28年4月>
		レクリエーション・スポーツの科学
兼任	教授	田畑 千秋 <平成28年4月>
		古典文学講読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	高見 博之 <平成28年4月>
		経済学を学ぶ【隔年】
兼任	教授	田中 星治 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	田中 康彦 <平成28年4月>
		数理の世界【隔年】
兼任	教授	谷口 勇一 <平成28年4月>
		レクリエーション・スポーツの科学
兼任	教授	田畑 千秋 <平成28年4月>
		古典文学講読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	玉江 和義 <平成28年4月>									
		バラエティスポーツの 実践			バラエティスポーツの 実践			バラエティスポーツの 実践			バラエティスポーツの 実践
兼任	教授	Day Stephen Robert <平成28年4月>									
		地域ガバナンスとグ ローバルガバナンス を考える【隔年】			地域ガバナンスとグ ローバルガバナンス を考える【隔年】			地域ガバナンスとグ ローバルガバナンス を考える【隔年】			地域ガバナンスとグ ローバルガバナンス を考える【隔年】 E.Uの政治経済 グローバル化と政治 経済
兼任	教授	寺町 芳子 <平成28年4月>									
		がんとリハビリテー ション ※									
兼任	教授	土居 晴洋 <平成28年4月>									
		自然災害と防災の科 学 ※			自然災害と防災の科 学 ※			自然災害と防災の科 学 ※			自然災害と防災の科 学 ※ 土地利用論
兼任	教授	中島 俊男 <平成28年4月>	兼任	教授	中島 俊男 <平成28年4月>	兼任	教授		兼任	教授	
		生活の化学【隔年】			生活の化学【隔年】						
兼任	教授	中島 誠 <平成28年4月>									
		コンピュータ科学入 門 ※ 情報科学の世界 ※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	仲野 誠 <平成28年4月>
		現代天文学と生命
兼任	教授	長屋 智之 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鍋島 隆 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	教授	西村 善博 <平成28年4月>
		経済統計を読む【隔年】
兼任	教授	馬場 清 <平成28年4月>
		抽象化と代数学【隔年】
兼任	教授	濱本 誠 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	仲野 誠 <平成28年4月>
		現代天文学と生命
兼任	教授	長屋 智之 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鍋島 隆 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	教授	西村 善博 <平成28年4月>
		経済統計を読む【隔年】
兼任	教授	馬場 清 <平成28年4月>
		抽象化と代数学【隔年】
兼任	教授	濱本 誠 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	仲野 誠 <平成28年4月>
		現代天文学と生命
兼任	教授	長屋 智之 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鍋島 隆 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	教授	西村 善博 <平成28年4月>
		経済統計を読む【隔年】
兼任	教授	馬場 清 <平成28年4月>
		抽象化と代数学【隔年】
兼任	教授	濱本 誠 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	仲野 誠 <平成28年4月>
		現代天文学と生命
兼任	教授	長屋 智之 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	教授	鍋島 隆 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	教授	西村 善博 <平成28年4月>
		経済統計を読む【隔年】
兼任	教授	馬場 清 <平成28年4月>
		抽象化と代数学【隔年】
兼任	教授	濱本 誠 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	平田 利文 <平成28年4月>
		東南アジアの社会と教育【隔年】
兼担	教授	藤井 弘也 <平成28年4月>
		身近な物理学【隔年】 地域と情報【隔年】
兼担	教授	藤原 耕作 <平成28年4月>
		国文学作品研究【隔年】
兼担	教授	藤原 直樹 <平成28年4月>
		人間・労働と技術の現代史【隔年】
兼担	教授	古家 賢一 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	教授	前田 寛 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】 大分の水I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	平田 利文 <平成28年4月>
		東南アジアの社会と教育【隔年】
兼担	教授	藤井 弘也 <平成28年4月>
		身近な物理学【隔年】 地域と情報【隔年】
兼担	教授	藤原 耕作 <平成28年4月>
		国文学作品研究【隔年】
兼担	教授	藤原 直樹 <平成28年4月>
		人間・労働と技術の現代史【隔年】
兼担	教授	古家 賢一 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	教授	前田 寛 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】 大分の水I 大分の水II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	平田 利文 <平成28年4月>
		東南アジアの社会と教育【隔年】
兼担	教授	藤井 弘也 <平成28年4月>
		身近な物理学【隔年】 地域と情報【隔年】
兼担	教授	藤原 耕作 <平成28年4月>
		国文学作品研究【隔年】
兼担	教授	藤原 直樹 <平成28年4月>
		人間・労働と技術の現代史【隔年】
兼担	教授	古家 賢一 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	教授	前田 寛 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】 大分の水I 大分の水II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	平田 利文 <平成28年4月>
		東南アジアの社会と教育【隔年】
兼担	教授	藤井 弘也 <平成28年4月>
		身近な物理学【隔年】 地域と情報【隔年】
兼担	教授	藤原 耕作 <平成28年4月>
		国文学作品研究【隔年】
兼担	教授	藤原 直樹 <平成28年4月>
		人間・労働と技術の現代史【隔年】
兼担	教授	古家 賢一 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	教授	前田 寛 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	牧野 治敏 <平成28年4月>
		人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践
兼任	教授	益子 洋治 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	松隈 久昭 <平成28年4月>
		消費者と企業【隔年】
兼任	教授	松田 聡 <平成28年4月>
		西洋音楽史入門【隔年】
兼任	教授	松本 正 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	真鍋 正規 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	牧野 治敏 <平成28年4月>
		人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践
兼任	教授	益子 洋治 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	松隈 久昭 <平成28年4月>
		消費者と企業【隔年】
兼任	教授	松田 聡 <平成28年4月>
		西洋音楽史入門【隔年】
兼任	教授	松本 正 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	真鍋 正規 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	牧野 治敏 <平成28年4月>
		人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践 大分の人と学問
兼任	教授	益子 洋治 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	松隈 久昭 <平成28年4月>
		消費者と企業【隔年】
兼任	教授	松田 聡 <平成28年4月>
		西洋音楽史入門【隔年】 パロック音楽の世界
兼任	教授	松本 正 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	真鍋 正規 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	牧野 治敏 <平成28年4月>
		人類の知的遺産と向き合う 生命観の変遷 カラダの見方・考え方 自然体験活動の理論と実践 大分の人と学問 初年次地域キャリア デザインワーク ショップ
兼任	教授	益子 洋治 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅰ ※
兼任	教授	松隈 久昭 <平成28年4月>
		消費者と企業【隔年】
兼任	教授	松田 聡 <平成28年4月>
		西洋音楽史入門【隔年】 パロック音楽の世界
兼任	教授	松本 正 <平成28年4月>
		器楽の楽しみ
兼任	教授	真鍋 正規 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	宮下 清 ＜平成28年4月＞
		日本のマネジメント 【隔年】
兼担	教授	望月 聡 ＜平成28年4月＞
		食品材料概説【隔年】
兼担	教授	守山 正胤 ＜平成28年4月＞
		病理学
兼担	教授	山田 英巳 ＜平成28年4月＞
		地球環境とエネルギー入門 ※
兼担	准教授	相浦 洋志 ＜平成28年4月＞
		経済学で物事をみる 【隔年】
兼担	准教授	青野 篤 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	宮下 清 ＜平成28年4月＞
		日本のマネジメント 【隔年】
兼担	教授	望月 聡 ＜平成28年4月＞
		食品材料概説【隔年】
兼担	教授	守山 正胤 ＜平成28年4月＞
		病理学
兼担	教授	山田 英巳 ＜平成28年4月＞
		地球環境とエネルギー入門 ※
兼担	准教授	相浦 洋志 ＜平成28年4月＞
		経済学で物事をみる 【隔年】
兼担	准教授	青野 篤 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	宮下 清 ＜平成28年4月＞
		日本のマネジメント 【隔年】
兼担	教授	望月 聡 ＜平成28年4月＞
		食品材料概説【隔年】 分大キャンパスライフ入門 職業とキャリア開発 大分の人と学問
兼担	教授	守山 正胤 ＜平成28年4月＞
		病理学
兼担	教授	山田 英巳 ＜平成28年4月＞
		地球環境とエネルギー入門 ※
兼担	准教授	青野 篤 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	教授	望月 聡 ＜平成28年4月＞
		食品材料概説【隔年】 分大キャンパスライフ入門 職業とキャリア開発 大分の人と学問
兼担	教授	守山 正胤 ＜平成28年4月＞
		病理学
兼担	教授	山田 英巳 ＜平成28年4月＞
		地球環境とエネルギー入門 ※
兼担	准教授	青野 篤 ＜平成28年4月＞
		日本国憲法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	青柳 かおり <平成28年4月>
		イギリス近代史【隔年】
兼任	准教授	麻生 良太 <平成28年4月>
		発達と学習の心理学Ⅰ 発達と学習の心理学Ⅱ
兼任	准教授	甘利 弘樹 <平成28年4月>
		医学史のプロムナード【隔年】 中国史学緒論【隔年】 東アジアの諸相【隔年】
兼任	准教授	池内 秀隆 <平成28年4月>
		福祉テクノロジー入門
兼任	准教授	泉 好弘 <平成28年4月>
		植物細胞工学【隔年】
兼任	准教授	岩本 光生 <平成28年4月>
		地球環境とエネルギー入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	青柳 かおり <平成28年4月>
		イギリス近代史【隔年】
兼任	准教授	麻生 良太 <平成28年4月>
		発達と学習の心理学Ⅰ 発達と学習の心理学Ⅱ
兼任	准教授	甘利 弘樹 <平成28年4月>
		医学史のプロムナード【隔年】 中国史学緒論【隔年】 東アジアの諸相【隔年】
兼任	准教授	池内 秀隆 <平成28年4月>
		福祉テクノロジー入門
兼任	准教授	泉 好弘 <平成28年4月>
		植物細胞工学【隔年】
兼任	准教授	岩本 光生 <平成28年4月>
		地球環境とエネルギー入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	青柳 かおり <平成28年4月>
		イギリス近代史【隔年】
兼任	准教授	麻生 良太 <平成28年4月>
		発達と学習の心理学Ⅰ 発達と学習の心理学Ⅱ
兼任	准教授	甘利 弘樹 <平成28年4月>
		医学史のプロムナード【隔年】 中国史学緒論【隔年】 東アジアの諸相【隔年】
兼任	准教授	池内 秀隆 <平成28年4月>
		福祉テクノロジー入門
兼任	准教授	泉 好弘 <平成28年4月>
		植物細胞工学【隔年】
兼任	准教授	岩本 光生 <平成28年4月>
		地球環境とエネルギー入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	青柳 かおり <平成28年4月>
		イギリス近代史【隔年】
兼任	准教授	麻生 良太 <平成28年4月>
		発達と学習の心理学Ⅰ 発達と学習の心理学Ⅱ 保育学基礎論
兼任	教授	甘利 弘樹 <平成30年4月>
		医学史のプロムナード【隔年】 中国史学緒論【隔年】 東アジアの諸相【隔年】
兼任	准教授	池内 秀隆 <平成28年4月>
		福祉テクノロジー入門
兼任	准教授	泉 好弘 <平成28年4月>
		植物細胞工学【隔年】
兼任	教授	岩本 光生 <平成30年1月>
		地球環境とエネルギー入門 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇野 真人 <平成28年4月>
		企業の価格戦略と消費者の行動【隔年】
兼任	准教授	大井 尚司 <平成28年4月>
		交通から見た地域社会【隔年】
兼任	准教授	大上 和敏 <平成28年4月>
		大分の水I
兼任	准教授	大隈 ひとみ <平成28年4月>
		数学入門【隔年】
兼任	准教授	大竹 哲史 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼任	准教授	大谷 俊浩 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇野 真人 <平成28年4月>
		企業の価格戦略と消費者の行動【隔年】
兼任	准教授	大井 尚司 <平成28年4月>
		交通から見た地域社会【隔年】
兼任	准教授	大上 和敏 <平成28年4月>
		大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	大隈 ひとみ <平成28年4月>
		数学入門【隔年】
兼任	准教授	大竹 哲史 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼任	准教授	大谷 俊浩 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇野 真人 <平成28年4月>
		企業の価格戦略と消費者の行動【隔年】
兼任	准教授	大井 尚司 <平成28年4月>
		交通から見た地域社会【隔年】
兼任	准教授	大上 和敏 <平成28年4月>
		大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	大隈 ひとみ <平成28年4月>
		数学入門【隔年】
兼任	准教授	大竹 哲史 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論
兼任	准教授	大谷 俊浩 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇野 真人 <平成28年4月>
		企業の価格戦略と消費者の行動【隔年】
兼任	准教授	大井 尚司 <平成28年4月>
		交通から見た地域社会【隔年】
兼任	准教授	大上 和敏 <平成28年4月>
		大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	大隈 ひとみ <平成28年4月>
		数学入門【隔年】
兼任	准教授	大竹 哲史 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論
兼任	教授	大谷 俊浩 <平成30年1月>
		建築構造工学 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大野 貴雄 <平成28年4月>
		微分法と数学【隔年】
兼任	准教授	大呂 興平 <平成28年4月>
		食と農の地理学【隔年】
兼任	准教授	岡内 優明 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】
兼任	准教授	岡田 正彦 <平成28年4月>
		生涯学習論入門 大学開放論-社会人の学びと大学生の学び- 学習ボランティア入門 中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～ 大分の水!
兼任	准教授	小野 宏 <平成28年4月>
		日本の財政【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大野 貴雄 <平成28年4月>
		微分法と数学【隔年】
兼任	准教授	大呂 興平 <平成28年4月>
		食と農の地理学【隔年】
兼任	准教授	岡内 優明 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】
兼任	教授	岡田 正彦 <平成28年4月>
		生涯学習論入門 大学開放論-社会人の学びと大学生の学び- 学習ボランティア入門 中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～ 大分の水!!
兼任	准教授	小野 宏 <平成28年4月>
		日本の財政【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大野 貴雄 <平成28年4月>
		微分法と数学【隔年】
兼任	准教授	大呂 興平 <平成28年4月>
		食と農の地理学【隔年】
兼任	准教授	岡内 優明 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】
兼任	教授	岡田 正彦 <平成28年4月>
		生涯学習論入門 大学開放論-社会人の学びと大学生の学び- 学習ボランティア入門 中小企業の魅力の発見と発信～インターンシップセミナー～ 大分の水! 大分の水!! プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～
兼任	准教授	小野 宏 <平成28年4月>
		日本の財政【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	大野 貴雄 <平成28年4月>
		微分法と数学【隔年】
兼任	教授	大呂 興平 <平成29年11月>
		食と農の地理学【隔年】
兼任	准教授	岡内 優明 <平成28年4月>
		スポーツと生活【隔年】
兼任	教授	岡田 正彦 <平成28年4月>
		生涯学習論入門 大学開放論-社会人の学びと大学生の学び- 学習ボランティア入門 中小企業の魅力の発見と発信 大分の水! 大分の水!! プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～ プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～ 高度化②「利益共有型インターンシップ(企業型)」
兼任	准教授	小野 宏 <平成28年4月>
		日本の財政【隔年】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 雄一 ＜平成28年4月＞
		経済発展と貧困削減 【隔年】
兼任	准教授	久木元 美琴 ＜平成28年4月＞
		子育て支援の地理学 【隔年】
兼任	准教授	工藤 孝人 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅰ ※
兼任	准教授	久保田 亮 ＜平成28年4月＞
		文化人類学【隔年】
兼任	准教授	雲 和子 ＜平成28年4月＞
		英語ゼミナルA
兼任	准教授	厨川 明 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅱ ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 雄一 ＜平成28年4月＞
		経済発展と貧困削減 【隔年】
兼任	准教授	久木元 美琴 ＜平成28年4月＞
		子育て支援の地理学 【隔年】
兼任	教授	工藤 孝人 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅰ ※
兼任	准教授	久保田 亮 ＜平成28年4月＞
		文化人類学【隔年】
兼任	准教授	雲 和子 ＜平成28年4月＞
		英語ゼミナルA
兼任	准教授	厨川 明 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅱ ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 雄一 ＜平成28年4月＞
		経済発展と貧困削減 【隔年】
兼任	准教授	久木元 美琴 ＜平成28年4月＞
		子育て支援の地理学 【隔年】
兼任	教授	工藤 孝人 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅰ ※
兼任	准教授	久保田 亮 ＜平成28年4月＞
		文化人類学【隔年】
兼任	准教授	雲 和子 ＜平成28年4月＞
		英語ゼミナルA
兼任	准教授	厨川 明 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅱ ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 雄一 ＜平成28年4月＞
		経済発展と貧困削減 【隔年】
兼任	准教授	久木元 美琴 ＜平成28年4月＞
		子育て支援の地理学 【隔年】
兼任	教授	工藤 孝人 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅰ ※ 電気電子工学概論
兼任	准教授	久保田 亮 ＜平成28年4月＞
		文化人類学【隔年】 地域文化資源論
兼任	准教授	雲 和子 ＜平成28年4月＞
		英語ゼミナルA
兼任	准教授	厨川 明 ＜平成28年4月＞
		エレクトロニクスの 世界Ⅱ ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	高坂 拓司 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	後藤 雄治 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	小林 祐司 <平成28年4月>
		自然災害と防災の科学 ※ 建築環境計画 ※
兼任	准教授	佐々木 朱美 <平成28年4月>
		英語ゼミナールD
兼任	准教授	佐藤 晋治 <平成28年4月>
		行動分析学
兼任	准教授	佐藤 隆 <平成28年4月>
		経済と倫理【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	高坂 拓司 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	後藤 雄治 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	小林 祐司 <平成28年4月>
		自然災害と防災の科学 ※ 建築環境計画 ※
兼任	准教授	佐々木 朱美 <平成28年4月>
		英語ゼミナールD
兼任	准教授	佐藤 晋治 <平成28年4月>
		行動分析学
兼任	准教授	佐藤 隆 <平成28年4月>
		経済と倫理【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	高坂 拓司 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	後藤 雄治 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	小林 祐司 <平成28年4月>
		自然災害と防災の科学 ※ 建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	准教授	佐々木 朱美 <平成28年4月>
		英語ゼミナールD
兼任	教授	佐藤 晋治 <平成28年10月>
		行動分析学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	後藤 雄治 <平成28年4月>
		エネルギー科学 ※
兼任	准教授	小林 祐司 <平成28年4月>
		自然災害と防災の科学 ※ 建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	准教授	佐々木 朱美 <平成28年4月>
		英語ゼミナールD
兼任	教授	佐藤 晋治 <平成28年10月>
		行動分析学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 輝被 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	准教授	柴田 茂紀 <平成28年4月>
		グローバル経済入門【隔年】
兼任	准教授	芝原 雅彦 <平成28年4月>
		身近な化学【隔年】 大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ
兼任	准教授	島田 和典 <平成28年4月>
		初等教育のためのICT活用 クルマと社会の関わり 初等教育のためのものづくり
兼任	准教授	下條 美恵子 <平成28年4月>
		海外短期語学研修 日本語学Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 輝被 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	准教授	柴田 茂紀 <平成28年4月>
		グローバル経済入門【隔年】
兼任	教授	芝原 雅彦 <平成28年4月>
		身近な化学【隔年】 大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ
兼任	准教授	島田 和典 <平成28年4月>
		初等教育のためのICT活用 クルマと社会の関わり 初等教育のためのものづくり ものづくり入門
兼任	准教授	下條 美恵子 <平成28年4月>
		海外短期語学研修 日本語学Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 輝被 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※
兼任	准教授	柴田 茂紀 <平成28年4月>
		グローバル経済入門【隔年】
兼任	教授	芝原 雅彦 <平成28年4月>
		身近な化学【隔年】 大分の水Ⅰ 大分の水Ⅱ
兼任	准教授	島田 和典 <平成28年4月>
		初等教育のためのICT活用 クルマと社会の関わり 初等教育のためのものづくり
兼任	准教授	下條 美恵子 <平成28年4月>
		日本語学Ⅰ トビタテ留学準備英語 ミニトビタテ海外研修 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ) 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ) 海外短期語学研修(中国・江漢大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 輝被 <平成28年4月>
		エレクトロニクスの世界Ⅱ ※ 電気電子工学概論
兼任	准教授	柴田 茂紀 <平成28年4月>
		グローバル経済入門【隔年】 日本経済のグローバル化
兼任	教授	芝原 雅彦 <平成28年4月>
		身近な化学【隔年】
兼任	教授	島田 和典 <平成28年4月>
		初等教育のためのICT活用 クルマと社会の関わり 初等教育のためのものづくり
兼任	教授	下條 美恵子 <平成30年1月>
		日本語学Ⅰ トビタテ留学準備英語 ミニトビタテ海外研修 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅰ) 海外短期語学研修(台湾・東海大学Ⅱ) 海外短期語学研修(中国・江漢大学) 海外短期語学研修(ドイツ・ライプツィヒ大学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	鄭敬娥 <平成28年4月>
		現代国際政治と日本【隔年】
兼任	准教授	高島拓哉 <平成28年4月>
		地域社会へのまなざし【隔年】
兼任	准教授	田中修二 <平成28年4月>
		大分美術史概論【隔年】
兼任	准教授	田中洋 <平成28年4月>
		幼児理解と発達相談
兼任	准教授	堤隆 <平成28年4月>
		精神医学Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ
兼任	准教授	富来礼次 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	鄭敬娥 <平成28年4月>
		現代国際政治と日本【隔年】
兼任	准教授	高島拓哉 <平成28年4月>
		地域社会へのまなざし【隔年】
兼任	教授	田中修二 <平成28年4月>
		大分美術史概論【隔年】
兼任	准教授	田中洋 <平成28年4月>
		幼児理解と発達相談
兼任	准教授	堤隆 <平成28年4月>
		精神医学Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ
兼任	准教授	富来礼次 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	鄭敬娥 <平成28年4月>
		現代国際政治と日本【隔年】
兼任	准教授	高島拓哉 <平成28年4月>
		地域社会へのまなざし【隔年】
兼任	教授	田中修二 <平成28年4月>
		大分美術史概論【隔年】
兼任	准教授	田中洋 <平成28年4月>
		幼児理解と発達相談
兼任	准教授	堤隆 <平成28年4月>
		精神医学Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ
兼任	准教授	富来礼次 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	鄭敬娥 <平成30年2月>
		現代国際政治と日本【隔年】
兼任	准教授	高島拓哉 <平成28年4月>
		地域社会へのまなざし【隔年】
兼任	教授	田中修二 <平成28年4月>
		大分美術史概論【隔年】
兼任	准教授	田中洋 <平成28年4月>
		幼児理解と発達相談 子どものこころの育ち
兼任	准教授	堤隆 <平成28年4月>
		精神医学Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ
兼任	准教授	富来礼次 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	豊島 慎一郎 <平成28年4月>	兼任	准教授	豊島 慎一郎 <平成28年4月>	兼任	准教授	豊島 慎一郎 <平成28年4月>	兼任	教授	豊島 慎一郎 <平成30年4月>
		市民参加と現代社会【隔年】			市民参加と現代社会【隔年】			市民参加と現代社会【隔年】			
兼任	准教授	中川 裕之 <平成28年4月>	兼任	准教授	中川 裕之 <平成28年4月>	兼任	准教授	中川 裕之 <平成28年4月>	兼任	准教授	中川 裕之 <平成28年4月>
		数学と文化【隔年】			数学と文化【隔年】			数学と文化【隔年】			
兼任	准教授	永野 昌博 <平成28年4月>	兼任	准教授	永野 昌博 <平成28年4月>	兼任	准教授	永野 昌博 <平成28年4月>	兼任	准教授	永野 昌博 <平成28年4月>
		環境と生物【隔年】			環境と生物【隔年】			環境と生物【隔年】			
兼任	准教授	仲本 大輔 <平成28年4月>	兼任	准教授	仲本 大輔 <平成28年4月>	兼任	准教授	仲本 大輔 <平成28年4月>	兼任	准教授	仲本 大輔 <平成28年4月>
		経営学の基礎【隔年】			経営学の基礎【隔年】			経営学の基礎【隔年】			
兼任	准教授	南里 敬三 <平成28年4月>	兼任	准教授	南里 敬三 <平成28年4月>	兼任	教授	南里 敬三 <平成28年8月>	兼任	教授	南里 敬三 <平成28年8月>
		ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ			ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ			ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰ ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ 狂言で大分を学ぶ海外短期語学研修(フィリピン・アテネオデマニラ大学)			大分でのプロジェクトプランニング、ポランティア、インターンシップ3 ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅱ 狂言で大分を学ぶ海外短期語学研修(フィリピン・アテネオデマニラ大学) 日本文法とディスコース 大分でのプロジェクトプランニング、ポランティア、インターンシップ2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	原田 拓典 <平成28年4月>
		原子と分子 物質の状態と変化
兼任	准教授	廣瀬 剛 <平成28年4月>
		手作り絵本の楽しみ 【隔年】
兼任	准教授	藤田 敦 <平成28年4月>
		認知心理学 発達と学習の心理学 Ⅰ 発達と学習の心理学 Ⅱ
兼任	准教授	包 聯群 <平成28年4月>
		応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ
兼任	准教授	牧 真理子 <平成28年4月>
		会社法入門【隔年】
兼任	准教授	松岡 輝美 <平成28年4月>
		革新的企業経営【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	原田 拓典 <平成28年4月>
		原子と分子
兼任	教授	廣瀬 剛 <平成28年4月>
		手作り絵本の楽しみ 【隔年】
兼任	教授	藤田 敦 <平成28年4月>
		認知心理学 発達と学習の心理学 Ⅰ 発達と学習の心理学 Ⅱ
兼任	准教授	包 聯群 <平成28年4月>
		応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ
兼任	准教授	牧 真理子 <平成28年4月>
		会社法入門【隔年】
兼任	准教授	松岡 輝美 <平成28年4月>
		革新的企業経営【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	原田 拓典 <平成28年4月>
		原子と分子
兼任	教授	廣瀬 剛 <平成28年4月>
		手作り絵本の楽しみ 【隔年】
兼任	教授	藤田 敦 <平成28年4月>
		認知心理学 発達と学習の心理学 Ⅰ 発達と学習の心理学 Ⅱ 心理学を知る
兼任	准教授	包 聯群 <平成28年4月>
		応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 国際健康コンシェル ジュ養成講座
兼任	准教授	牧 真理子 <平成28年4月>
		会社法入門【隔年】
兼任	准教授	松岡 輝美 <平成28年4月>
		革新的企業経営【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	原田 拓典 <平成28年4月>
		原子と分子
兼任	教授	廣瀬 剛 <平成28年4月>
		手作り絵本の楽しみ 【隔年】
兼任	教授	藤田 敦 <平成28年4月>
		認知心理学 発達と学習の心理学 Ⅰ 発達と学習の心理学 Ⅱ 心理学を知る
兼任	教授	包 聯群 <平成29年5月>
		応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 国際健康コンシェル ジュ養成講座
兼任	准教授	牧 真理子 <平成28年4月>
		会社法入門【隔年】
兼任	准教授	松岡 輝美 <平成28年4月>
		革新的企業経営【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松岡 菜穂子 <平成28年4月>
		地域の住まい論【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	准教授	御手洗 靖 <平成28年4月>
		英語ゼミナールE : 英語運用力養成訓練 I 英語ゼミナールF : 英語運用力養成訓練 II
兼任	准教授	村山 悠 <平成28年4月>
		日本経済入門【隔年】
兼任	准教授	本谷 るり <平成28年4月>
		会社組織のしくみ【隔年】 大分の水I
兼任	准教授	安田 俊介 <平成28年4月>
		応用フランス語 I 応用フランス語 II 基礎フランス語 I 基礎フランス語 II
兼任	准教授	山浦 陽一 <平成28年4月>
		世界・日本・大分の農業経済論【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松岡 菜穂子 <平成28年4月>
		地域の住まい論【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	教授	御手洗 靖 <平成28年4月>
		英語ゼミナールE : 英語運用力養成訓練 I 英語ゼミナールF : 英語運用力養成訓練 II
兼任	准教授	村山 悠 <平成28年4月>
		日本経済入門【隔年】
兼任	教授	本谷 るり <平成28年4月>
		会社組織のしくみ【隔年】 大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	安田 俊介 <平成28年4月>
		応用フランス語 I 応用フランス語 II 基礎フランス語 I 基礎フランス語 II
兼任	准教授	山浦 陽一 <平成28年4月>
		世界・日本・大分の農業経済論【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松岡 菜穂子 <平成28年4月>
		地域の住まい論【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	教授	御手洗 靖 <平成28年4月>
		英語ゼミナールE : 英語運用力養成訓練 I 英語ゼミナールF : 英語運用力養成訓練 II
兼任	准教授	村山 悠 <平成28年4月>
		日本経済入門【隔年】
兼任	教授	本谷 るり <平成28年4月>
		会社組織のしくみ【隔年】 大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	安田 俊介 <平成28年4月>
		応用フランス語 I 応用フランス語 II 基礎フランス語 I 基礎フランス語 II
兼任	准教授	山浦 陽一 <平成28年4月>
		世界・日本・大分の農業経済論【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	松岡 菜穂子 <平成28年4月>
		地域の住まい論【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	教授	御手洗 靖 <平成28年4月>
		英語ゼミナールE : 英語運用力養成訓練 I 英語ゼミナールF : 英語運用力養成訓練 II
兼任	准教授	村山 悠 <平成28年4月>
		日本経済入門【隔年】
兼任	教授	本谷 るり <平成28年4月>
		会社組織のしくみ【隔年】 大分の水I 大分の水II
兼任	准教授	安田 俊介 <平成28年4月>
		応用フランス語 I 応用フランス語 II 基礎フランス語 I 基礎フランス語 II
兼任	准教授	山浦 陽一 <平成28年4月>
		世界・日本・大分の農業経済論【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	秋山 智恵子 <平成28年4月>
		現代社会と法【隔年】
兼任	講師	池田 八果穂 <平成28年4月>
		進化と多様性の生物学
兼任	講師	石井 啓義 <平成28年4月>
		精神医学 I
兼任	講師	大野 歩 <平成28年4月>
		保育学基礎論【隔年】
兼任	講師	金森 由美 <平成28年4月>
		表現技術(口頭発表) 大分事情
兼任	講師	行天 啓二 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	秋山 智恵子 <平成28年4月>
		現代社会と法【隔年】
兼任	講師	池田 八果穂 <平成28年4月>
		進化と多様性の生物学
兼任	講師	石井 啓義 <平成28年4月>
		精神医学 I
兼任	講師	大野 歩 <平成28年4月>
		保育学基礎論【隔年】
兼任	講師	金森 由美 <平成28年4月>
		表現技術(口頭発表) 大分事情
兼任	講師	行天 啓二 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	秋山 智恵子 <平成28年4月>
		現代社会と法【隔年】
兼任	講師	池田 八果穂 <平成28年4月>
		進化と多様性の生物学
兼任	講師	石井 啓義 <平成28年4月>
		精神医学 I
兼任	講師	大野 歩 <平成28年4月>
		保育学基礎論【隔年】
兼任	講師	金森 由美 <平成28年4月>
		表現技術 大分事情 日本語文法分析 狂言で大分を学ぶ 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子 大学校I) 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子 大学校II) 海外短期語学研修 (韓国・培材大学 校) 海外短期語学研修 (韓国・釜山大学 校)
兼任	講師	行天 啓二 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	秋山 智恵子 <平成28年4月>
		現代社会と法【隔年】
兼任	講師	池田 八果穂 <平成28年4月>
		進化と多様性の生物学
兼任	准教授	石井 啓義 <平成30年4月>
		精神医学 I
兼任	講師	大野 歩 <平成28年4月>
		保育学基礎論【隔年】
兼任	講師	金森 由美 <平成28年4月>
		表現技術 大分事情 日本語文法分析 狂言で大分を学ぶ 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子 大学校I) 海外短期語学研修 (韓国・ソウル女子 大学校II) 海外短期語学研修 (韓国・培材大学 校) 海外短期語学研修 (韓国・釜山大学 校)
兼任	講師	行天 啓二 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※ 情報システム概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小山 拓志 <平成28年4月>
		地生態学【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	講師	近藤 隆司 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	講師	武原 美穂 <平成28年4月>
		言語と社会
兼任	講師	田端 真弓 <平成28年4月>
		運動学習の科学
兼任	講師	永田 誠 <平成28年4月>
		学びと生活の探求【隔年】
兼任	講師	中原 久志 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小山 拓志 <平成28年4月>
		地生態学【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	講師	近藤 隆司 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	講師	武原 美穂 <平成28年4月>
		言語と社会
兼任	准教授	田端 真弓 <平成28年4月>
		運動学習の科学
兼任	准教授	永田 誠 <平成28年4月>
		学びと生活の探求【隔年】
兼任	准教授	中原 久志 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり ものづくり入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小山 拓志 <平成28年4月>
		地生態学【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	講師	近藤 隆司 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	講師	武原 美穂 <平成28年4月>
		言語と社会
兼任	准教授	田端 真弓 <平成28年4月>
		運動学習の科学
兼任	准教授	永田 誠 <平成28年4月>
		学びと生活の探求【隔年】
兼任	准教授	中原 久志 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり ものづくり入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	小山 拓志 <平成28年4月>
		地生態学【隔年】 自然災害と防災の科学 ※
兼任	講師	近藤 隆司 <平成28年4月>
		物理学への招待【隔年】 ※
兼任	講師	武原 美穂 <平成28年4月>
		言語と社会
兼任	准教授	田端 真弓 <平成28年4月>
		運動学習の科学
兼任	准教授	永田 誠 <平成28年4月>
		学びと生活の探求【隔年】
兼任	准教授	中原 久志 <平成28年4月>
		木材加工の技術 初等教育のためのICT活用 栽培学習論 初等教育のためのものづくり ものづくり入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	講師	原 恭彦 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	講師	HARRAN THOMAS JAMES <平成28年4月>
		英語ゼミナールB
兼担	講師	藤井 康子 <平成28年4月>
		水彩画の魅力【隔年】
兼担	助教	大山 哲司 <平成28年4月>
		確率と統計入門
兼担	助教	賀川 経夫 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	助教	佐藤 慶三 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	講師	原 恭彦 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	講師	HARRAN THOMAS JAMES <平成28年4月>
		英語ゼミナールB
兼担	講師	藤井 康子 <平成28年4月>
		水彩画の魅力【隔年】
兼担	助教	大山 哲司 <平成28年4月>
		確率と統計入門
兼担	助教	賀川 経夫 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	助教	佐藤 慶三 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	講師	原 恭彦 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	講師	HARRAN THOMAS JAMES <平成28年4月>
		英語ゼミナールB
兼担	講師	藤井 康子 <平成28年4月>
		水彩画の魅力【隔年】
兼担	助教	大山 哲司 <平成28年4月>
		確率と統計入門
兼担	助教	賀川 経夫 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	助教	佐藤 慶三 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	講師	原 恭彦 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	講師	HARRAN THOMAS JAMES <平成28年4月>
		英語ゼミナールB
兼担	講師	藤井 康子 <平成28年4月>
		水彩画の魅力【隔年】
兼担	助教	大山 哲司 <平成28年4月>
		確率と統計入門
兼担	助教	賀川 経夫 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※
兼担	助教	佐藤 慶三 <平成28年4月>
		コンピュータ科学入門 ※ 情報科学の世界 ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	田中 圭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	助教	田中 悦弘 <平成28年4月>
		精神医学 I
兼任	助教	姫野 由香 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※
兼任	助教	平尾 翔太郎 <平成28年4月>
		原子と分子 物質の状態と変化
		吉崎 弘一 <平成28年4月>
		情報処理入門
		池田 真一 <平成28年4月>
		生活習慣病とその予防 アーリー・エクスポージャー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 圭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※
兼任	助教	田中 悦弘 <平成28年4月>
		精神医学 I
兼任	助教	姫野 由香 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※
兼任	准教授	吉崎 弘一 <平成28年4月>
		情報処理入門
兼任	助教	池田 真一 <平成28年4月>
		生活習慣病とその予防 アーリー・エクスポージャー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 圭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※ 建築入門
兼任	助教	姫野 由香 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	准教授	吉崎 弘一 <平成28年4月>
		情報処理入門
兼任	助教	池田 真一 <平成28年4月>
		生活習慣病とその予防 アーリー・エクスポージャー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	田中 圭 <平成28年4月>
		建築構造工学 ※ 建築入門
兼任	助教	姫野 由香 <平成28年4月>
		建築環境計画 ※ 建築入門
兼任	准教授	吉崎 弘一 <平成28年4月>
		情報処理入門
兼任	助教	池田 真一 <平成28年4月>
		生活習慣病とその予防 アーリー・エクスポージャー

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	鈴木 雄清 <平成28年4月> 創造的思考法
兼担	助教	千葉 政一 <平成28年4月> 生活習慣病とその予防
兼担	准教授	長谷川 祐介 <平成28年4月> 社会調査の基礎
兼担	教授	幸 光善 <平成28年4月> 企業と労働

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	鈴木 雄清 <平成28年4月> 創造的思考法 学習意欲の心理学 インストラクショナルデザイン入門 大分の地域資源 大分の人と学問
兼担	助教	千葉 政一 <平成28年4月> 生活習慣病とその予防
兼担	准教授	長谷川 祐介 <平成28年4月> 社会調査の基礎
兼担	教授	穴井 孝信 <平成29年4月> 国際健康コンシェルジュ養成講座
兼担	教授	川崎 道広 <平成29年4月> 数学の世界

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	鈴木 雄清 <平成28年4月> 創造的思考法 学習意欲の心理学 インストラクショナルデザイン入門 大分の地域資源 大分の人と学問
兼担	准教授	千葉 政一 <平成30年4月> 生活習慣病とその予防
兼担	准教授	長谷川 祐介 <平成28年4月> 社会調査の基礎
兼担	教授	川崎 道広 <平成29年4月> 数学の世界

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	工藤 欣邦 <平成29年4月> 国際健康コンシェルジュ養成講座
兼担	教授	財津 庸子 <平成29年4月> 南アジアの生活文化を知ろう
兼担	教授	谷野 勝敏 <平成29年4月> 教養としてのコンピュータ
兼担	教授	富畑 賢司 <平成29年4月> 知的財産入門
兼担	教授	西野 浩明 <平成29年4月> 情報システム概論
兼担	教授	福田 亮治 <平成29年4月> ファジィの数理応用解析Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	工藤 欣邦 <平成29年4月> 国際健康コンシェルジュ養成講座
兼担	教授	財津 庸子 <平成29年4月> フェアトレード入門※
兼担	教授	谷野 勝敏 <平成29年4月> 教養としてのコンピュータ
兼担	教授	富畑 賢司 <平成29年4月> 知的財産入門
兼担	教授	西野 浩明 <平成29年4月> 情報システム概論
兼担	教授	福田 亮治 <平成29年4月> ファジィの数理

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 泰樹 <平成29年4月> 文章構成法
兼任	教授	松浦 恵子 <平成29年4月> 男女共同参画入門
兼任	准教授	大下 晴美 <平成29年4月> 男女共同参画入門 国際健康コンサル ジュ養成講座
兼任	准教授	小野 慎一郎 <平成29年4月> 簿記の基礎
兼任	准教授	金子 創 <平成29年4月> 社会科学方法論入門
兼任	准教授	清水 慶彦 <平成29年4月> 「現代音楽」とはな にか

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
兼任	教授	堀 泰樹 <平成29年4月> 文章構成法
兼任	教授	松浦 恵子 <平成29年4月> 男女共同参画入門
兼任	准教授	大下 晴美 <平成29年4月> 男女共同参画入門 国際健康コンサル ジュ養成講座
兼任	准教授	小野 慎一郎 <平成29年4月> 簿記の基礎
兼任	准教授	金子 創 <平成29年4月> 社会科学方法論入門
兼任	准教授	清水 慶彦 <平成29年4月> 「現代音楽」とはな にか

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 美保 <平成29年4月> 会計と社会
兼担	准教授	西垣 肇 <平成29年4月> 海流とその研究
兼担	講師	三好 登 <平成29年4月> 大学と社会

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	中村 美保 <平成29年4月> 会計と社会
兼担	准教授	西垣 肇 <平成29年4月> 海流とその研究
兼担	講師	三好 登 <平成29年4月> 大学と社会
兼担	講師	池部 実 <平成30年4月> コンピュータ科学入門
兼担	教授	久間 清喜 <平成30年4月> 版画の楽しみ
兼担	教授	城戸 照子 <平成30年4月> 中世イタリアの生活史Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
		長池 一美 <平成30年4月>
兼任	教授	異文化コミュニケーション 日本ポピュラー・カルチャー論C: アニメ&映画研究 日本ポピュラー・カルチャー論D: マンガ 研究大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ2 大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ3
		橋本 美喜男 <平成30年4月>
兼任	准教授	認知言語学から見た日英語対照分析
		碓 邦夫 <平成30年4月>
兼任	講師	日本型経営入門 キャリア論
		秋田 昌憲 <平成30年4月>
兼任	教授	電気電子工学概論
		金澤 誠司 <平成30年4月>
兼任	教授	電気電子工学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月 >
		担当授業科目名
	兼任 教授	戸高 孝 <平成30年4月> 電気電子工学概論
	兼任 准教授	大野 武雄 <平成30年4月> 電気電子工学概論
	兼任 准教授	片山 健夫 <平成30年4月> 電気電子工学概論
	兼任 准教授	柴田 克成 <平成30年4月> 電気電子工学概論
	兼任 准教授	樋田 雄二 <平成30年4月> 電気電子工学概論
	兼任 准教授	緑川 洋一 <平成30年4月> 電気電子工学概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											黒木 正幸 <平成30年4月>
										兼担 教授	建築構造工学 ※
											都甲 由紀子 <平成30年4月>
										兼担 准教授	フェアトレード入門 ※
											秋吉 善忠 <平成30年4月>
										兼担 助教	建築入門 ※
											安道 百合子 <平成30年4月>
										兼担 講師	古典文学講読【隔年】
											ブルカート・香織 <平成30年4月>
										兼担 講師	サステナビリティ大分
兼任	講師	小桐 修 <平成28年4月>	兼任	講師	小桐 修 <平成28年4月>	兼任	講師	小桐 修 <平成28年4月>	兼任	講師	小桐 修 <平成28年4月>
		スクールソーシャルワーク			スクールソーシャルワーク			スクールソーシャルワーク			スクールソーシャルワーク

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	神田 志穂 <平成28年4月>
		言語聴覚療法学
兼任	講師	塩崎 政士 <平成28年4月>
		福祉サービスの組織と運営
兼任	講師	中村 廣光 <平成28年4月>
		就労支援サービス
兼任	講師	橋本 聖美 <平成28年4月>
		権利擁護と成年後見制度論
兼任	講師	甲斐 祐治 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	濱水 文花 <平成28年4月>
		更生保護制度

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	神田 志穂 <平成28年4月>
		言語聴覚療法学
兼任	講師	塩崎 政士 <平成28年4月>
		福祉サービスの組織と運営
兼任	講師	中村 廣光 <平成28年4月>
		就労支援サービス
兼任	講師	橋本 聖美 <平成28年4月>
		権利擁護と成年後見制度論
兼任	講師	甲斐 祐治 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	濱水 文花 <平成28年4月>
		更生保護制度

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	塩崎 政士 <平成28年4月>
		福祉サービスの組織と運営
兼任	講師	中村 廣光 <平成28年4月>
		就労支援サービス
兼任	講師	橋本 聖美 <平成28年4月>
		権利擁護と成年後見制度論
兼任	講師	甲斐 祐治 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	濱水 文花 <平成28年4月>
		更生保護制度

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	塩崎 政士 <平成28年4月>
		福祉サービスの組織と運営
兼任	講師	中村 廣光 <平成28年4月>
		就労支援サービス
兼任	講師	橋本 聖美 <平成28年4月>
		権利擁護と成年後見制度論
兼任	講師	甲斐 祐治 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	濱水 文花 <平成28年4月>
		更生保護制度

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	河野 美里 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	高橋 勉 <平成28年4月>
		福祉行財政と福祉計画
兼任	講師	橋本 みきえ <平成28年4月>
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ
兼任	講師	倉知 延章 <平成28年4月>
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神障害者の生活支援システム
兼任	講師	園田 美保 <平成28年4月>
		環境心理学
兼任	講師	高橋 泰夫 <平成28年4月>
		司法・矯正心理学
兼任	講師	遠矢 陽子 <平成28年4月>
		犯罪と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	河野 美里 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	高橋 勉 <平成28年4月>
		福祉行財政と福祉計画
兼任	講師	橋本 みきえ <平成28年4月>
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ
兼任	講師	倉知 延章 <平成28年4月>
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神障害者の生活支援システム
兼任	講師	園田 美保 <平成28年4月>
		環境心理学
兼任	講師	高橋 泰夫 <平成28年4月>
		司法・矯正心理学
兼任	講師	遠矢 陽子 <平成28年4月>
		犯罪と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	河野 美里 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	高橋 勉 <平成28年4月>
		福祉行財政と福祉計画
兼任	講師	橋本 みきえ <平成28年4月>
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ
兼任	講師	倉知 延章 <平成28年4月>
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神障害者の生活支援システム
兼任	講師	園田 美保 <平成28年4月>
		環境心理学
兼任	講師	高橋 泰夫 <平成28年4月>
		司法・矯正心理学
兼任	講師	遠矢 陽子 <平成28年4月>
		犯罪と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	河野 美里 <平成28年4月>
		更生保護制度
兼任	講師	高橋 勉 <平成28年4月>
		福祉行財政と福祉計画
兼任	講師	橋本 みきえ <平成28年4月>
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ
兼任	講師	倉知 延章 <平成28年4月>
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神障害者の生活支援システム
兼任	講師	園田 美保 <平成28年4月>
		環境心理学
兼任	講師	高橋 泰夫 <平成28年4月>
		司法・矯正心理学
兼任	講師	遠矢 陽子 <平成28年4月>
		犯罪と法

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

【専任教員に係る変更事項】

- ・阿部誠教授就任辞退により、松本由美講師に変更。【平成28年1月 AC教員審査済】
- ・補正申請にて専任補充となった科目について、以下のとおり対応。
 - (1) 朝井政治 教授 神経難病理学療法学を担当。【平成27年11月 AC教員審査済】
 - (2) 片岡晶志 教授 地域リハビリテーション学を担当。【平成27年11月 AC教員審査済】
 - (3) 浅海靖恵 准教授 理学療法概論を担当。【平成27年11月 AC教員審査済】
 - (4) 上田徹 教授 神経疾患とリハビリテーションを担当。【平成27年11月 AC教員審査済】
 - (5) 阿南雅也 講師 義肢装具学、運動学、運動療法学、物理療法学実習、運動器系理学療法実習、臨床実習Ⅱ、臨床実習Ⅲを担当。【平成27年11月 AC教員審査済】
- ・教育課程の充実を図るため、以下のとおり担当科目を変更
 - (1) 河上敬介 教授 解剖学I, 解剖学II, 解剖学実習I, 解剖学実習IIを担当。【平成28年1月 AC教員審査済】

【兼任、兼任教員に係る変更事項】

- ・補正申請にて兼任・兼任補充となった科目について、以下のとおり対応。
 - (1) 池田真一 兼任 「生活習慣病とその予防」「アーリー・エクスポージャー」を担当
 - (2) 千葉政一 兼任 「生活習慣病とその予防」を担当
 - (3) 亀井隆弘 兼任 「神経系理学療法実習」「脳血管障害理学療法実習」を担当
 - (4) 坪内優太 兼任 「神経系理学療法実習」「脳血管障害理学療法実習」を担当
 - (5) 戸澤興治 兼任 「運動器疾患と治療・予防」を担当

- ・教育内容充実のため、兼任教員の担当科目を以下のとおり変更

- (1) 市原靖士 兼任 「ものづくり入門」の担当科目追加
- (2) 前田寛 兼任 「大分の水II」の担当科目追加
- (3) 大上和敏 兼任 「大分の水II」の担当科目追加
- (4) 岡田正彦 兼任 「大分の水II」の担当科目追加
- (5) 島田和典 兼任 「ものづくり入門」の担当科目追加
- (6) 本谷るり 兼任 「大分の水II」の担当科目追加
- (7) 金森由美 兼任 「大分事情」の担当科目追加
- (8) 中原久志 兼任 「ものづくり入門」の担当科目追加

- ・教育内容充実のため兼任教員の追加

- (1) 高見利也 兼任 「コンピュータ科学入門」「情報科学の世界」を担当
- (2) 鈴木雄清 兼任 「創造的思考」を担当
- (3) 長谷川祐介 兼任 「社会調査の基礎」を担当
- (4) 幸光善 兼任 「企業と労働」を担当
- (6) 吉崎弘一 兼任 「情報処理入門」を担当

- ・兼任教員の担当変更

- (1) 大賀恭 兼任 担当科目「原子と分子」の削除
- (2) 平尾翔太郎 兼任 担当科目「原子と分子」「物質の状態と変化」の削除
- (3) 原田拓典 兼任 担当科目「物質の状態と変化」の削除

- ・兼任教員の職位の変更

- (1) 岡田正彦 准教授 から 教授 へ変更。
- (2) 工藤孝人 准教授 から 教授 へ変更。
- (3) 芝原正彦 准教授 から 教授 へ変更。
- (4) 田中修二 准教授 から 教授 へ変更。
- (5) 廣瀬剛 准教授 から 教授 へ変更。
- (6) 藤田敦 准教授 から 教授 へ変更。
- (7) 御手洗靖 准教授 から 教授 へ変更。
- (8) 本谷るり 准教授 から 教授 へ変更。
- (9) 秋山智恵子 講師 から 准教授 へ変更。
- (10) 田端真弓 講師 から 准教授 へ変更。
- (11) 永田誠 講師 から 准教授 へ変更。
- (12) 中原久志 講師 から 准教授 へ変更。
- (13) 田中圭 助教 から 准教授 へ変更。

- ・兼任教員の退職

- (1) 井上正文 兼任
- (2) 越智義道 兼任

- ・教育内容充実のため兼任教員の追加

(1) 荻野哉	兼任	「美の世界」を担当
(2) 奥田憲昭	兼任	「少子高齢化と地域福祉社会」を担当
(3) 高瀬圭子	兼任	「図像学の世界」を担当
(4) 藤本雅巳	兼任	「人生設計から社会人基礎力をつける」を担当
(5) 吉永浩二	兼任	「大分県の歴史Ⅰ」を担当
(6) 岩崎瑞枝	兼任	「医療社会学」を担当

【平成29年度】

【専任教員に係る変更事項】

・教育課程の充実を図るため、以下のとおり専任教員の担当科目を追加

(1) 古城和敬	教授	「実践領域実習Ⅰ（福祉・医療）」「実践領域実習Ⅱ（教育・司法）」の担当科目追加【平成29年1月 AC教員審査済】
(2) 隅田好美	教授	「口腔から考える保健・医療・福祉」の担当科目追加【平成29年1月 AC教員審査済】
(3) 武内（山本）珠美	教授	「教育臨床心理学Ⅱ」の担当科目追加【平成29年4月 AC教員審査済】
(4) 渡邊亘	教授	「教育臨床心理学Ⅰ」の担当科目追加【平成29年4月 AC教員審査済】
(5) 溝口剛	准教授	「教育臨床心理学Ⅰ」の担当科目追加【平成29年4月 AC教員審査済】
(6) 岩野卓	講師	「実践領域実習Ⅰ（福祉・医療）」「チュートリアルⅠ」「チュートリアルⅡ」「実践領域実習Ⅱ（教育・司法）」「チュートリアルⅢ」「チュートリアルⅣ」の担当科目追加【平成29年1月 AC教員審査済】
(7) 阿南雅也	講師	「基礎ゼミ」「アーリー・エクスポージャー」「チュートリアルⅠ」「チュートリアルⅡ」「チュートリアルⅢ」「チュートリアルⅣ」の担当科目追加【平成29年1月 AC教員審査済】
(8) 栄留（堀）里美	助教	「子どもの人権と福祉」「相談援助実習Ⅰ」「相談援助実習Ⅱ」「相談援助実習Ⅲ」「相談援助実習Ⅳ」「相談援助実習Ⅴ」「卒業研究指導Ⅰ」「卒業研究指導Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の担当科目追加【平成28年11月 AC教員審査済】

・負担軽減を図るため、専任教員の担当変更

(1) 朝井政治	教授	「基礎理学療法実習」の担当科目削除（河上敬介へ）
(2) 河上敬介	教授	「基礎理学療法実習」の担当科目追加【平成28年11月 AC教員審査済】
(3) 衣笠一茂	教授	「基礎ゼミ」「アーリー・エクスポージャー」「チュートリアルⅠ」「チュートリアルⅡ」「チュートリアルⅢ」「チュートリアルⅣ」「相談援助実習Ⅰ」「相談援助実習Ⅱ」の担当科目削除（栄留（堀）里美へ）
(4) 田中健一朗	助教	「基礎理学療法実習」の担当科目削除（阿南雅也へ）
(5) 阿南雅也	講師	「基礎理学療法実習」の担当科目追加【平成28年11月 AC教員審査済】
(6) 栄留（堀）里美	助教	「基礎ゼミ」「アーリー・エクスポージャー」「チュートリアルⅠ」「チュートリアルⅡ」「チュートリアルⅢ」「チュートリアルⅣ」「相談援助実習Ⅰ」「相談援助実習Ⅱ」の担当科目追加【平成28年11月 AC教員審査済】

【兼任、兼任教員に係る変更事項】

・教育内容充実のため、兼任教員の担当科目を以下のとおり変更

(1) 石川雄一	兼任	「環境の化学」の担当科目追加
(2) 市原宏一	兼任	「プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～」「プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～」の担当科目追加
(3) 大賀恭	兼任	「環境の化学」の担当科目追加
(4) 大鶴徹	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(5) 高見利也	兼任	「情報システム概論」の担当科目追加
(6) 菊池健児	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(7) 鈴木義弘	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(8) 住田実	兼任	「シネマ、ドキュメント映像で学ぶ健康と家族・社会の明日」の担当科目追加
(9) 牧野治敏	兼任	「大分の人と学問」の担当科目追加
(10) 松田聡	兼任	「パロック音楽の世界」の担当科目追加
(11) 真鍋正規	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(12) 望月聡	兼任	「分大キャンパスライフ入門」「職業とキャリア開発」「大分の人と学問」の担当科目追加
(13) 大竹哲史	兼任	「情報システム概論」の担当科目追加
(14) 大谷俊浩	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(15) 岡田正彦	兼任	「プロジェクト型学習入門1～インターンシップセミナーB～」「プロジェクト型学習入門2～インターンシップセミナーB～」の担当科目追加
(16) 小林祐司	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(17) 下條美恵子	兼任	「トビタテ留学準備英語」「ミニトビタテ海外研修」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅰ）」「海外短期語学研修（台湾・東海大学Ⅱ）」「海外短期語学研修（中国・江漢大学）」「海外短期語学研修（ドイツ・ライプツィヒ大学）」の担当科目追加
(18) 富来礼次	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(19) 南里敬三	兼任	「狂言で大分を学ぶ」「海外短期語学研修（フィリピン・アテネオデマニラ大学）」の担当科目追加
(20) 藤田敦	兼任	「心理学を知る」の担当科目追加
(21) 包聯群	兼任	「国際健康コンシェルジュ養成講座」の担当科目追加
(22) 金森由美	兼任	「日本語文法分析」「狂言で大分を学ぶ」「海外短期語学研修（韓国・ソウル女子大学Ⅰ）」「海外短期語学研修（韓国・ソウル女子大学Ⅱ）」「海外短期語学研修（韓国・培材大学）」「海外短期語学研修（韓国・釜山大学）」の担当科目追加
(23) 行天啓二	兼任	「情報システム概論」の担当科目追加
(24) 田中圭	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(25) 姫野由香	兼任	「建築入門」の担当科目追加
(26) 鈴木雄清	兼任	「学習意欲の心理学」「インストラクショナルデザイン入門」「大分の地域資源」「大分の人と学問」の担当科目追加

(27) 吉永浩二 兼任 「大分県の歴史Ⅱ」の担当科目追加

・教育内容充実のため兼任教員の追加

- (1) 穴井孝信 兼任 「国際コンシェルジュ養成講座」を担当
- (2) 川寄道広 兼任 「数学の世界」を担当
- (3) 工藤欣邦 兼任 「国際健康コンシェルジュ養成講座」を担当
- (4) 財津庸子 兼任 「南アジアの生活文化を知ろう」を担当
- (5) 谷野勝敏 兼任 「教養としてのコンピュータ」を担当
- (6) 富畑賢司 兼任 「知的財産入門」を担当
- (7) 西野浩明 兼任 「情報システム概論」を担当
- (8) 福田亮治 兼任 「ファジィの数理」「応用解析Ⅱ」を担当
- (9) 堀泰樹 兼任 「文章構成法」を担当
- (10) 松浦恵子 兼任 「男女共同参画入門」を担当
- (11) 大下晴美 兼任 「男女共同参画入門」「国際健康コンシェルジュ養成講座」を担当
- (12) 小野慎一郎 兼任 「簿記の基礎」を担当
- (13) 金子創 兼任 「社会科学方法論入門」を担当
- (14) 清水慶彦 兼任 「「現代音楽」とはなにか」を担当
- (15) 中村美保 兼任 「会計と社会」を担当
- (16) 西垣肇 兼任 「海流とその研究会」を担当
- (17) 三好登 兼任 「大学と社会」を担当

・担当教員見直しによる科目担当の変更

- (1) 島田和典 兼任 「初等教育のためのICT活用」「初等教育のためのものづくり」「ものづくり入門」の担当科目を削除
- (3) 池内宣夫 兼任 「応用ドイツ語Ⅰ」の担当科目削除
- (4) 佐々木博康 兼任 「応用ドイツ語Ⅰ」の担当科目追加

・教育課程見直しによる科目の廃止

- (1) 井田知也 兼任 担当科目「地域と財政」の廃止
- (2) 中島俊男 兼任 担当科目「生活の化学」の廃止
- (3) 馬場清 兼任 担当科目「抽象化と代数学」の廃止
- (4) 島田和典 兼任 担当科目「クルマと社会の関わり」の廃止
- (5) 下條美恵子 兼任 担当科目「海外短期語学研修」の廃止
- (6) 幸光善 兼任 担当科目「企業と労働」の廃止

・兼任教員の退職

- (1) 相浦洋志
- (2) 佐藤隆
- (3) 井田知也
- (4) 江島伸興
- (5) 佐藤嘉昭
- (6) 白木康晴
- (7) 高浜秀樹
- (8) 田畑千秋
- (9) 中島俊男
- (10) 鍋島隆
- (11) 益子洋治
- (12) 宮下清
- (13) 島田和典
- (14) 武原美穂
- (15) 大山哲司
- (16) 田中悦弘
- (17) 幸光善

・担当科目名の変更

- (1) 金森由美 兼任 「表現技術（口頭表現）」を「表現技術」と変更

・兼任教員の職位の変更

- (1) 田中圭 助教から准教授へ変更
- (2) 佐藤晋治 准教授から教授へ変更
- (3) 南里敬三 准教授から教授へ変更

・兼任教員の追加

- (1) 相浦洋志 兼任 「経済学で物事をみる」を担当
- (2) 佐藤隆 兼任 「経済と倫理」を担当
- (3) 安部眞佐子 兼任 「生化学」を担当

(4) 雨宮 洋子	兼任	「社会福祉学・高齢者介護を中心に」を担当
(5) 岩崎香子	兼任	「生化学」を担当
(6) 宇都宮妙	兼任	「日常生活の法律」を担当
(7) 大久保利一	兼任	「電気の世界Ⅱ」を担当
(8) 岡茂八郎	兼任	「電気の世界Ⅰ」を担当
(9) 木下和久	兼任	「機械の世界」「機械と文明」を担当
(10) 佐々木美江	兼任	「ビジネスジャパニーズ演習3」「ビジネスジャパニーズ演習4」を担当
(11) 佐藤裕哲	兼任	「コミュニケーション入門Ⅰ」「コミュニケーション入門Ⅱ」を担当
(12) 城井堅	兼任	「日本の環境政策」を担当
(13) 久田成昭	兼任	「道路施策概論」を担当
(14) ブルカート クリストファー	兼任	「アカデミック・イングリッシュⅠ（リーディング&ライティング）」「アカデミック・イングリッシュⅡ（スピーキング）」「留学英語Ⅱ（リーディング）」「国際理解教育：サステナビリティ」「海外短期語学研修（英国・セントラルランカシャー大学Ⅰ）」「海外短期語学研修（英国・セントラルランカシャー大学Ⅱ）」を担当
(15) 松本康史	兼任	「プロダクトデザイン」を担当
(16) 宗像健一	兼任	「美術文化論」を担当
(17) 劉 美貞	兼任	「ハンゲルとその文化Ⅰ」「ハンゲルとその文化Ⅱ」を担当
(18) 四ツ谷年晴	兼任	「福祉行財政と福祉計画」を担当
(19) 牛島盛行	兼任	「言語聴覚療法学」を担当
(20) 遠矢洋平	兼任	「犯罪と法」を担当
・兼任教員の退職		
(1) 高橋勉		
(2) 神田志穂		
(3) 遠矢陽子		

【平成30年度】

【専任教員に係る変更事項】

- ・専任教員の退職（垣田裕介）に伴う後任の専任教員補充

(1) 阿部誠	教授	「現代の福祉政策」「基礎ゼミ」「現代社会と福祉Ⅰ」「現代社会と福祉Ⅱ」「公的扶助論」「卒業研究指導Ⅰ」「卒業研究指導Ⅱ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」を担当【平成30年1月 AC教員審査済】
---------	----	--
- ・公認心理師養成対応のため、以下の科目の内容の拡充又は科目名称の変更

(1) 古城和敬	教授	「心理学統計法」の科目名称変更【平成30年1月 AC教員審査済】
(2) 河野伸子	准教授	「ライフサイクルの心理学（発達心理学A）」の科目名称変更【平成30年1月 AC教員審査済】
(3) 村上裕樹	准教授	「心理学実験」の担当名称変更【平成30年1月 AC教員審査済】
(4) 岩野卓	講師	「健康心理学（健康・医療心理学A）」の科目名称変更【平成30年1月 AC教員審査済】
- ・教育課程の充実のため科目内容の拡充及び専任教員の担当追加

(1) 宮崎伊久子	准教授	「理学療法学研究演習」の担当追加【平成29年11月 AC教員審査済】
(2) 阿南雅也	講師	「理学療法学研究論」及び「理学療法学研究演習」の担当追加【平成29年11月 AC教員審査済】
(3) 紀瑞成	講師	「理学療法学研究演習」の担当追加【平成29年11月 AC教員審査済】
(4) 川上健二	助教	「理学療法学研究論」の担当追加【平成29年11月 AC教員審査済】
(5) 田中健一朗	助教	「理学療法学研究論」の担当追加【平成29年11月 AC教員審査済】

【兼任、兼任教員に係る変更事項】

- ・教育内容充実のため、兼任教員の担当科目を以下のとおり変更

(1) 牧野治敏	兼任	「初年次地域キャリアデザインワークショップ」の担当科目追加
(2) 財津庸子	兼任	「南アジアの生活文化を知ろう」を「フェアトレード入門」に科目名称変更
(3) 土居晴洋	兼任	「土地利用論」の担当科目追加
(4) 柴田茂紀	兼任	「日本経済のグローバル化」の担当科目追加
(5) 南里敬三	兼任	「日本文法とディスコース」「大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ2」の担当科目追加。ソーシャルネットワークと大分からの発信Ⅰは「大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ3」に科目名称変更
(6) Day Stephen Robert	兼任	「EUの政治経済」「グローバル化と政治経済」の担当科目追加
(7) 久保田亮	兼任	「地域文化資源論」の担当科目追加
(8) 橋本美喜男	兼任	「認知言語学から見た日英語対照分析」の担当科目追加
(9) 工藤孝人	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(10) 田中洋	兼任	「子どものこころの育ち」の担当科目追加
(11) 岡田正彦	兼任	「高度化②「利益共有型インターンシップ（企業型）」」の担当科目追加
(12) 麻生良太	兼任	「保育学基礎論」の担当科目追加
- ・教育内容充実のため兼任教員の追加

(1) 池部実	兼任	「コンピュータ科学入門」を担当
(2) 久間清喜	兼任	「版画の楽しみ」の担当科目追加

(3) 城戸照子	兼任	「中世イタリアの生活史Ⅱ」の担当科目追加
(4) 長池一美	兼任	「異文化コミュニケーション」「日本ポピュラー・カルチャー論C: アニメ&映画研究」「日本ポピュラー・カルチャー論D: マンガ」「研究大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ2」「大分でのプロジェクトプランニング、ボランティア、インターンシップ3」の担当科目追加
(5) 碓邦夫	兼任	「日本型経営入門」「キャリア論」を担当
(6) 佐藤輝破	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(7) 秋田昌憲	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(8) 金澤誠司	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(9) 戸高孝	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(10) 大野武雄	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(11) 片山健夫	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(12) 柴田克成	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(13) 植田雄二	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(14) 緑川洋一	兼任	「電気電子工学概論」を担当
(15) 伊藤安浩	兼任	「現代の社会と教育」を担当
(16) 小山敬晴	兼任	「労働と法」を担当
(17) 鈴木篤	兼任	「Education of the World in Comparative Perspective」を担当
(18) 河野憲嗣	兼任	「事業創成入門」を担当
(19) 大崎美泉	兼任	「企業会計の基礎」を担当
(20) 林勇貴	兼任	「地域と財政」を担当
(21) 井上亮	兼任	「健康と看護」を担当
(22) 藤村賢訓	兼任	「家族と法」を担当
(23) 中川忠宣	兼任	「高度化①「地域ブランディング」」「高度化②「利益共有型インターンシップ(地域豊じょう型)」」を担当
(24) 安部恵佑	兼任	「高度化①「地域ブランディング」」を担当
(25) 高見博之	兼任	「高度化②「利益共有型インターンシップ(企業型)」」を担当
(26) 衣本太郎	兼任	「くらしの化学」を担当
(27) 黒木正幸	兼任	「建築構造工学」を担当
(28) 都甲由紀子	兼任	「フェアトレード入門」を担当
(29) 秋吉善忠	兼任	「建築入門」を担当
(30) 安道百合子	兼任	「古典文学講読」を担当
(31) ブルカー ト・香織	兼任	「サステナビリティ大分」を担当

・兼任教員の担当変更

(1) 市原靖士	兼任	担当科目「ものづくり入門」の削除
(2) ブルカー ト・香織	兼任	「グローバル・ベーシックス」「日本経済のグローバル化」「Sustainability and Glocal Development in Oita」の担当科目追加、 「サステナビリティ大分」を削除
(3) 福田亮治	兼任	担当科目「応用解析Ⅱ」の削除
(4) 前田寛	兼任	担当科目「大分の水Ⅰ」「大分の水Ⅱ」の削除
(5) 芝原正彦	兼任	担当科目「大分の水Ⅰ」「大分の水Ⅱ」の削除
(6) 甲斐徳久	兼任	担当科目「くらしの化学」の削除

・兼任教員の職位の変更

(1) 甘利弘樹	准教授	から	教授	へ変更。
(3) 岩本光生	准教授	から	教授	へ変更。
(4) 大谷俊浩	准教授	から	教授	へ変更。
(5) 大呂興平	准教授	から	教授	へ変更。
(4) 下條美恵子	准教授	から	教授	へ変更。
(5) 鄭 敬娥	准教授	から	教授	へ変更。
(7) 豊島慎一郎	准教授	から	教授	へ変更。
(7) 石井啓義	講師	から	准教授	へ変更。
(7) 千葉政一	助教	から	准教授	へ変更。

・教育課程見直しによる科目の廃止

(1) 武原美穂	兼任	「言語と社会」の担当科目廃止
(2) 木下和久	兼任	「機械の世界」「機械と文明」の担当科目廃止
(3) 大賀恭	兼任	「環境の化学入門」の担当科目廃止
(4) 石川雄一	兼任	「環境の化学入門」の担当科目廃止

・兼任教員の退職

- (1) 古賀正文
- (2) 高坂拓司
- (3) 厨川明
- (4) 大野歩
- (5) 穴井孝信

・兼任教員の退職

- (1) 劉美貞
- (2) 佐々木美江

・教育内容充実のため、兼任教員の担当科目を以下のとおり変更

- (1) 藤本雅巳 兼任 「生命保険論～人生を考える～」の科目追加

・兼任教員の追加

- (1) 全紅女 兼任 「ハンゲルとその文化Ⅰ」「ハンゲルとその文化Ⅱ」を担当
- (2) 竹本義夫 兼任 「応用解析Ⅱ」を担当
- (3) 戸坂 弥寿美 兼任 「ビジネスジャパニーズ演習3」「ビジネスジャパニーズ演習4」を担当

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(A C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
13	9	6	3	31	14	9	8	4	35	13	9	8	4	34
(12)	(9)	(6)	(3)	(32)						[]	[]	[+2]	[+1]	[+3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（B））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0	2 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{34}{31} = \boxed{109.67} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{35} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	阿部 誠	必修	基礎ゼミ	①	担当教員変更のため (28)	
			必修	社会保障論Ⅰ	①		
			選択	社会保障論Ⅱ	①		
			選択	卒業研究指導Ⅰ	①		
			選択	卒業研究指導Ⅱ	①		
			選択	卒業研究Ⅰ	①		
合計 (D)			後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	5 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	7 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	准教授	垣田 裕介	必修	基礎ゼミ	①	H30.3.31他大学へ転出のため辞任 (30)	
			選択	現代の福祉政策	①		
			選択	現代社会と福祉Ⅰ	①		
			選択	現代社会と福祉Ⅱ	①		
			選択	公的扶助論	①		
			選択	卒業研究指導Ⅰ	①		
			選択	卒業研究指導Ⅱ	①		
			選択	卒業研究Ⅰ	①		
合計 (F)			後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	1 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
		選択	8 科目	選択	8 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	9 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
2	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	13 科目	選択	13 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	16 科目	計	16 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{31} = \boxed{6.45} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
合計				後任補充状況の集計		
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0 人	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の辞退及び退職に伴う専任教員補充及び担当科目の追加等は、遅滞なく行っており学生の就学への影響は無い。
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (平成28年5月)	リハビリテーション コースの名称につい て、幅広い素養を持つ リハビリテーション専 門職の養成には、言語 聴覚や作業療法といっ た分野に関する十分な 知識を修得することが 必要であることから、 コース名称を「理学療 法コース」に改めるこ と。	留意事項	コース名称を「理学療法 コース」と改めた。(28)	履行済
設 置 時 (平成28年5月)	「海外研修」につい て、本科目の中で事前 学習として研修国の語 学・文化等を学ぶとあ るが、具体的に本科目 のどの単元で行われる かをシラバス上で明確 にするとともに、本研 修への教員の参画状況 についても明確にする こと。また、以下の点 について適切に改める こと。 ・本科目の履修に当 たっては、「英語Ⅰ～ Ⅳ」の評定がA以上で ある一方、語学力の一 定の担保に必要な指標 として、TOEIC4 00点以上とされており、 語学力を図る指標 に整合が取れていない と見受けられるため、 適切に改めること。ま た、「英語Ⅰ～Ⅳ」は 1年次に履修すること を踏まえると、本科目 は2年次以上に履修す ると思われるが、配当 年次の整合が取れてい ないと見受けられるた め、適切に改めるこ と。	留意事項	事前学習については、ガ イダンスを含め合計6回に わたり、現地の福祉シス テムや必要となる語学につ いての学習を行う。(資料1 ー1 海外研修シラバス) 教員については、外国籍 を持つ教員1名と、これま で長年にわたり現地を訪問 し、現地との交流も深い教 員が対応することとなっ ている。 語学力担保の基準につ いては、本学の定める外国語 の検定試験等の単位認定に ついての規定(資料1ー 2)を参考とし、TOEFL520 点以上とあらためる。 配当年次については、英 語Ⅰ～Ⅳの履修時期をふま え、2～4年後期へ変更す る。(28)	履行済

<p>設 置 時</p> <p>(平成28年5月)</p>	<p>ライフサポート論については、「バイオ・サイコ・ソーシャル」に渡る生活の包括的な支援のあり方について、医療・心理・社会といった各領域における方法論を学ぶとあるが、今回示された「バイオ・サイコ・ソーシャルモデル」は、個人の生活を捉える上での3つの視点の重要性を意味するものであり、本来、各領域における実践や方法論を意味するものではなく、本概念の理解について相違があることから、整合を図ること。また、本科目において、「バイオ・サイコ・ソーシャル」が各領域でどのように展開されるか、また、これらをどう統合するのかが、不明瞭であることから、シラバス等で明らかにすること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>バイオ・サイコ・ソーシャルモデルの概念枠組み、3つの領域における具体的な実践の方法と専門性、専門職の連携と協働のあり方について学ぶ講義であることが明確にわかるよう、シラバスにおいて示した。(資料2 ライフサポート論シラバス)(28)</p>	<p>履行済</p>	
<p>設 置 時</p> <p>(平成28年5月)</p>	<p>本学部が独自に定める臨床実習指導者の採用要件について、 ①学士以上の学位を有する者 ②日本理学療法士協会の「専門理学療法士」、または「認定理学療法士」の資格を有する者 ③理学療法士として十分な臨床経験を有し、その分野における能力に秀でていと認められる者または各種学会にて認定される資格を有している者 ④理学療法士として臨床経験を10年以上有する者 ⑤当大学が上記4項目に準じる能力を有すると認められた者のいずれかを満たす者としているが、大学教育の質を十分に担保する観点から、①を満たした上で、②から④のいずれかに該当することを要件とする旨に改めること。また、⑤に該当する者の判断に当たっては、本指導者として認められるかを適切に判断できるための具体的な内規を整備するよう改めること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>大学教育の質を十分に担保する観点から、学士の学位を有することを必須要件とし、②から④のいずれかに該当することを要件とする旨に改めた。また、⑤に該当する者の判断に当たっては、具体的な要件を定めた。 これらをすべて内規として整備した。(資料3 臨床実習科目における実習指導者採用に関する申し合せ)(28)</p>	<p>履行済</p>	

<p>設置時 (平成28年5月)</p>	<p>理学療法学の要素となる「運動系」、「内部系」及び「神経系」の科目について、神経系のみが3つに分かれている趣旨を、コースの理念を踏まえて学生に対し分かりやすく示すこと。また、神経系の科目名称と講義目標については、外部の専門家等に対し誤解の無いよう正確な説明を図ること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>本コースは、「地域包括ケアシステムを实践する専門職のリーダーとなりうる幅広い素養を持つ理学療法士を養成する」ことを理念としている。この地域包括ケアシステムにおいては、地域生活を営む上で支援を必要とするすべての人が対象となる。特に、脳血管障害や神経難病、脊髄損傷、さらには認知症といった神経系の疾患や障害については、地域レベルで長期的なサポートが必要となるため、地域包括ケアシステムの主要な対象疾患になると考えられる。以上、本コースの理念を实践するためには、これらの疾患や障害に対する専門的な知識を幅広く身につける必要があることから、神経系の科目については、「脳血管障害理学療法学」、「神経系理学療法学」及び「神経難病理学療法学」の3種類の専門科目を実施することとした。これらのことについては、本学部のホームページに教育課程の紹介の一環で説明を行い、外部の専門家及び学生に対しての説明を図るとともに、特に学生に対しては「理学療法概論」の講義の中で説明することとしている。 (資料4-1「理学療法学の要素と科目構成」、資料4-2「神経系科目3種の概要」)(28)</p>	<p>履行済</p>	
<p>設置時 (平成28年5月)</p>	<p>教員の負担状況について、時間割からも担当単位数の多い教員における負担が大きく、学部運営が問題なく履行できる体制とは見受けられないため、教育の質を十分担保する観点からも、担当科目の分散や新たな教員の補充等により、教員負担の軽減を確実に図ること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>現在公募中である。(28) 公募の結果、平成29年4月1日付で専任補充を行うこととした。平成28年11月 AC 教員審査済(29)</p>	<p>履行済</p>	<p>平成28年6月に専任教員採用等設置計画変更書(AC教員審査)を提出する予定である。(28)</p>

<p>設置時 (平成28年5月)</p>	<p>教員の補充を必要とされた17授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた9授業科目については確実に専任教員を配置すること。</p>	<p>留意事項</p>	<p>教員の充足が必要とされていた科目について、平成27年11月及び平成28年1月実施のAC教員審査において教員の充足が完了した。なお、専任教員の配置が必要とされた9科目については専任教員を配置した。(28)</p>	<p>履行済</p>	
-------------------------------	---	-------------	--	------------	--

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<福祉健康科学部 福祉健康科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 施設・設備</p> <p>本学部の設置に伴い、現在教育福祉科学部で使用している建物のうち、立地的に隣接した5つの建物を改修し、本学部の演習室、実習室、教員の研究室等の施設を整備する。</p>	<p>① 施設・設備</p> <p>平成28年度中に予定していた建物改修のうち、文化資料倉庫改修については、予定通り完了し、多目的室、学生ラウンジ、更衣室として使用を開始したが、美術研究実験室棟及び美家職実験研究棟の改修については、当初の計画より1年遅れ、平成29年度に着工・完了する予定である。</p> <p>これに伴い、必要となる理学療法コースの実習施設については、平成28年度に旧ボイラー室の建物の改修により整備済みであり、学生の履修には影響が無い。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>教務委員会、学生生活委員会、実習委員会、入試委員会、研究倫理マネジメント委員会、研究推進委員会</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>教務委員会、学生生活委員会、入試委員会：毎月1回(各委員会とも4名の教員が所属)</p> <p>実習委員会：不定期、平成28年度は5回開催(4名の教員が所属)</p> <p>研究倫理マネジメント委員会：不定期、平成28年度は4回開催(4名の教員が所属)</p> <p>研究推進委員会：不定期、平成29年度は4回開催(4名の教員が所属)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>学部の教務、学生生活、実習、入試、就職進路、社会連携、広報、倫理審査、研究に関する事項</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>チュートリアル実施準備(教務委員会)</p> <p>アーリーエクスポージャー実施説明会(実習委員会)</p> <p>学生相談FD(学生生活委員会、企画運営委員会)</p> <p>b 実施方法</p> <p>教務委員会を中心に、チュートリアル科目で使用する課題の検討、実施方法等の検討を行った。アーリーエクスポージャーに関して、平成29年度からは、実習委員会を中心として実施説明会を含め、実施を行っている。</p> <p>学生相談FDについては、学部教員のおよそ3分の1が出席し、学生対応を中心に講義を行い、その後、事例を基にグループディスカッションを行った。</p> <p>c 開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>カリキュラムルーブリックワークショップ(平成29年7月12日) 参加者：26名</p> <p>科学研究費説明会(平成29年9月20日) 参加者：19名</p> <p>学生相談FD(平成29年12月20日) 参加者：14名</p> <p>アーリーエクスポージャー実施説明会(平成30年3月19日(月)) 参加者：30名</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>現時点では特記事項なし。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>実施 有(各授業の終了時に実施)</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <p>教員へは授業科目ごとの集計結果を通知している。学生へは集計結果を掲示にて周知している。</p>	
<p>(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。</p> <p>「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)</p>	

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成29年度には収容定員300名に対し、在学学生317名であり、予定通り授業科目を開講している。
平成28年4月に発生した熊本地震を機に、災害時における包括ケアに焦点をあて災害時避難手帳の開発を行うなど、学部の理念に沿った活動を行っている。
平成29年度では、学長裁量経費を活用し理学療法、福祉、心理の融合した研究をスタートさせ、その結果、平成30年度科学研究費補助金では、基盤研究(B)に2件の領域融合型研究が採択され、研究面でも着実に成果を挙げつつある。
なお、建物改修計画に1年の遅れが生じたが、代替施設の準備等を含め履修に影響が無いよう対応しており、計画通り進んでいると考える。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成30年7月 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定(平成30年7月を予定)

③ 認証評価を受ける計画

・平成34年度までに受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表(予定)の有無 (有 ・ 無)

b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期 ()

(注) ・ 「a ホームページに公表(予定)有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表(予定)有の場合の公表(予定)時期」には、「a ホームページに公表(予定)有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。